第10章　長期的な改築事業のシナリオ設定

長期的な修繕・改築の事業量及び事業費の最適化を図るために、複数の改築シナリオを設定し、最適シナリオを選定する。

この最適シナリオに基づき、修繕・改築の基本方針のほか、最適化した修繕・改築を実現するために必要な、効率的・効果的な点検・調査の基本方針を策定する。

長期的な改築事業のシナリオを設定するために、リスク評価等に基づく管理方法や、施設全体の概ねの改築周期や健全度・緊急度を基にした改築条件等を踏まえた複数のシナリオを設定する。

複数シナリオの中から「費用」、「リスク」及び「執行体制」を総合的に勘案し、最適シナリオを選定する。

なお、改築事業量及び事業費の最適化にあたっては、普及促進に伴う施設整備や、地震・津波対策及び浸水対策等の機能向上の事業量、事業費、実施時期との調整に加え、人口減少や節水意識の向上等に伴う処理水量の減少を反映し、既存ストック規模を適正化する必要がある。

最適シナリオは、修繕・改築の基本方針や、最適化した修繕・改築を実現するために必要な、効率的・効果的な点検・調査の基本方針を策定するために活用するほか、本市の予算制約条件に応じて、下水道使用料の見直し等の基礎資料としても活用が可能である。

長期的な修繕・改築の事業量及び事業費の最適化を図るために、本市における長期的な改築事業のシナリオを設定する。ここでは、以下の事項について検討する。

(1) 管理方法の選定
(2) 改築条件の設定
(3) 最適な改築シナリオの選定

10.1 管理方法の選定

10.1.1 管理方法の概要

対象設備について、情報の収集・整理を行い、各設備の特性等を把握した上で、管理方法（状態監視保全、時間計画保全、事後保全）の選定を行う。

ポンプ場施設の管理方法には、大きく分けて「予防保全」と「事後保全」がある。

予防保全は、寿命を推定し異状や故障に至る前に対策を実施する管理方法であり、状態監視保全と時間計画保全に分類される。

事後保全は、異状の兆候（機能低下等）や故障の発生後に、対策を行う管理方法である。

今後、限られた人員や予算の中で効果的に予防保全型の施設管理を行っていくためには、各設備の特性等から、処理機能や予算への影響度等を考慮し、影響が大きい設備に対し、予防保全を実践していく必要がある。

また、ポンプ場施設には、処理機能が停止することにより、安全面において周辺環境へ影響を及ぼす設備もあり、このような設備についても予防保全を実践する必要がある。

予防保全では、設備または部品単位で劣化状況の把握・不具合時期の予測が可能な設備を状態監視保全に、設備および部品単位で劣化状況の把握が困難な設備を時間計画保全に分類する。

対象設備の管理方法は、以下に示す管理方法の考え方に基づき、選定を行う。

10.1.1.1状態監視保全

状態監視保全は、設備の劣化状況や動作状況の確認を行い、その状態に応じて対策を行う管理方法である。状態監視保全は、処理機能への影響が大きく、重要度が高い設備で、劣化状況の把握・不具合発生時期の予測が可能な設備に適用する。

状態監視保全では、劣化状況を把握するために調査を実施していく必要があるが、その情報を蓄積・分析することにより、長寿命化対策および更新時期の最適化や、調査周期・項目等の見直しによる調査の効率化・省力化を図ることが可能となる。

10.1.1.2時間計画保全

時間計画保全は、各設備の特性に応じて予め定めた周期（目標耐用年数等）により、対策を行う管理方法である。時間計画保全は、処理機能への影響が大きく、重要度が高い設備であるが、劣化状況の把握が困難な設備に適用する。

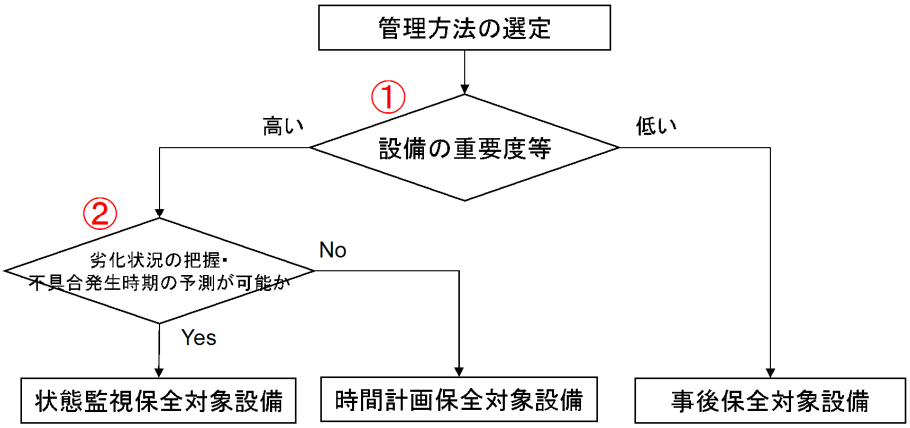
10.1.1.3 事後保全

事後保全は、異状の兆候（機能低下等）や故障の発生後に対策を行う管理方法である。事後保全は、直接水処理に影響しないものや代替設備の確保が容易なものなど、処理機能への影響が小さく、重要度が低い設備に適用する。

10.1.2 本施設の管理方法

10.1.2.1 管理方法の基本的な考え方

本施設の管理方法は、図 10.1.1、表 10.1.1 に基づくものとし、各施設におけるそれぞれの考え方は以下のとおりとする。



出典：ガイドライン P61 を一部加筆

図 10.1.1　管理方法の選定フロー

表 10.1.1　管理方法の考え方

	予防保全		事後保全
	状態監視保全	時間計画保全	
管理方法	設備の状態に応じて対策を行う	一定周期（目標耐用年数等）ごとに対策を行う	異状の兆候（機能低下等）や故障の発生後に対策を行う
適用の考え方	**【重要度が高い設備】** ・処理機能への影響が大きいもの（応急措置が困難）に適用		**【重要度が低い設備】** ・処理機能への影響が小さいもの（応急措置可能）に適用
	劣化の予兆が測れるものに適用	劣化の予兆が測れないものに適用	
留意点	設備の劣化の予兆を把握するために調査を実施し、情報の蓄積を行う必要がある	設備の劣化の予兆が測れないため、対策周期（目標耐用年数）を設定する必要がある	異状等の発生後に対策を行うため、点検作業が少なくてすむ

出典：ガイドライン P61 を一部修正

1) 設備の重要度等の選定（予防保全と事後保全の分類）

設備の重要度が高いものを**「予防保全」**に分類し、重要度が低いものを**「事後保全」**に分類する。

設備の重要度は、前項「**8.3.3 機能面の影響度評価**」における機能面評価結果が 4,5 点の設備（下表参照）を重要度が高いと位置付ける。

表 10.1.2　機能面の評価基準（再掲）

影響度	配点	機能面	
		機能的影響度	設便単位重要度
大きい	5	影響大	「主機」に該当
	4		「補機 1」に該当
	3		「補機 2」に該当
	2		「その他補機」に該当
小さい	1	影響小	―

また、電気設備については、予備機の概念が無く、故障による機械設備の起動、自動回路の構成、監視制御に支障が生じることから、本市の既往長寿命化計画でも全ての設備を重要度が高い設備としている。

以上より、設備の重要度等の選定結果は以下のとおりとする。

【機械設備】…機能面の評価結果が 4 点以上を予防保全、それ以外を事後保全に分類する。

【電気設備】…全ての設備を予防保全に分類する。

【土木建築】…機械設備と同様とする。

2) 劣化状態の把握・不具合発生時期の予測可否の選定（状態監視保全と時間計画保全の分類）

予防保全となった設備について、劣化状態の把握・不具合時期の予測が可能な設備を「状態監視保全」に分類する。

また、設備及び部品単位で劣化状況の把握が困難な設備を「時間計画保全」に分類するものとする。

【機械設備】…予防保全に分類した設備のうち、劣化状態の把握・不具合発生時の予測ができないものはない。したがって、予防保全とした設備は全て「状態監視保全」に区分する。

【電気設備】…予防保全に分類した設備のうち、全ての電気設備について劣化状態の把握は困難であるため「時間計画保全」に区分する。

【土木建築】…機械設備と同様とする。

10.1.2.2 保全区分基準

上記の考え方に基づき、小分類別に保全区分を分類した一覧表を表 10.1.3 に示す。

表 10.1.3　管理方法のまとめ（小分類単位）

	予防保全		事後保全
	状態監視保全	時間計画保全	
機械	減速機、自動除塵機、真空ポンプ、スキップホイスト、沈砂洗浄機、沈砂分離機、ディーゼル機関、抵抗器･制御機、電動機、吐出弁、バイパスゲート、ベルトコンベヤ、放流ゲート、ポンプ、ポンプ本体、揚砂ポンプ、流入ゲート、流出ゲート、流入トラフ	該当なし	空気圧縮機、空気槽、クレーン類物あげ装置、自動洗浄ストレーナ、スクリーン、貯留装置、吐出弁（雨水ポンプ）、燃料ポンプ、冷却水ポンプ、水中攪拌機、連絡ゲート、活性炭吸着塔、ファン（脱臭設備）
電気	該当なし	・ 受変電設備（遮断器盤、断路器盤、低圧主幹盤、変圧器盤、計器用変圧器盤、柱上開閉器、ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤） ・ 自家発電設備（発電機・原動機、燃料タンク、ダミー切替盤、自動始動盤、補機盤、冷却水槽） ・ 監視制御設備（監視盤、現場盤、ｼｰｹﾝｽｺﾝﾄﾛｰﾗ、通信装置、補助継電器盤） ・ 制御電源及び計装電源設備（充電器盤、蓄電池盤、汎用 UPS） ・ 負荷設備（コントロールセンタ、高圧コンビネーションスタータ、動力制御盤） ・ 計測設備（水位計、雨量計、流量計）	該当なし
土木・建築	･躯体 ･外装(壁) ･屋根仕上げ ･防食塗装 ･樋門施設(躯体) ･管路施設(流入･出管きょ)	該当なし	･内装仕上げ ･建具 ･金属物 ･土木付帯設備(手摺･簡易覆蓋等) ･場内整備 ･建築付帯設備

注 1）設備に故障・異状があった場合、処理機能への影響が大きく重要性の高い設備について予防保全とした。
注 2）予防保全のうち、劣化の予兆が測れるものについて状態監視保全とし、劣化の予兆が測れないものについて時間計画保全とした。
注 3）処理機能への影響が小さい床排水ポンプや建築附帯設備等は、原則として事後保全とした。
注 4）土木・建築（付帯設備含む）は原則として小分類ごとに棟単位またはシステム単位で位置づける。

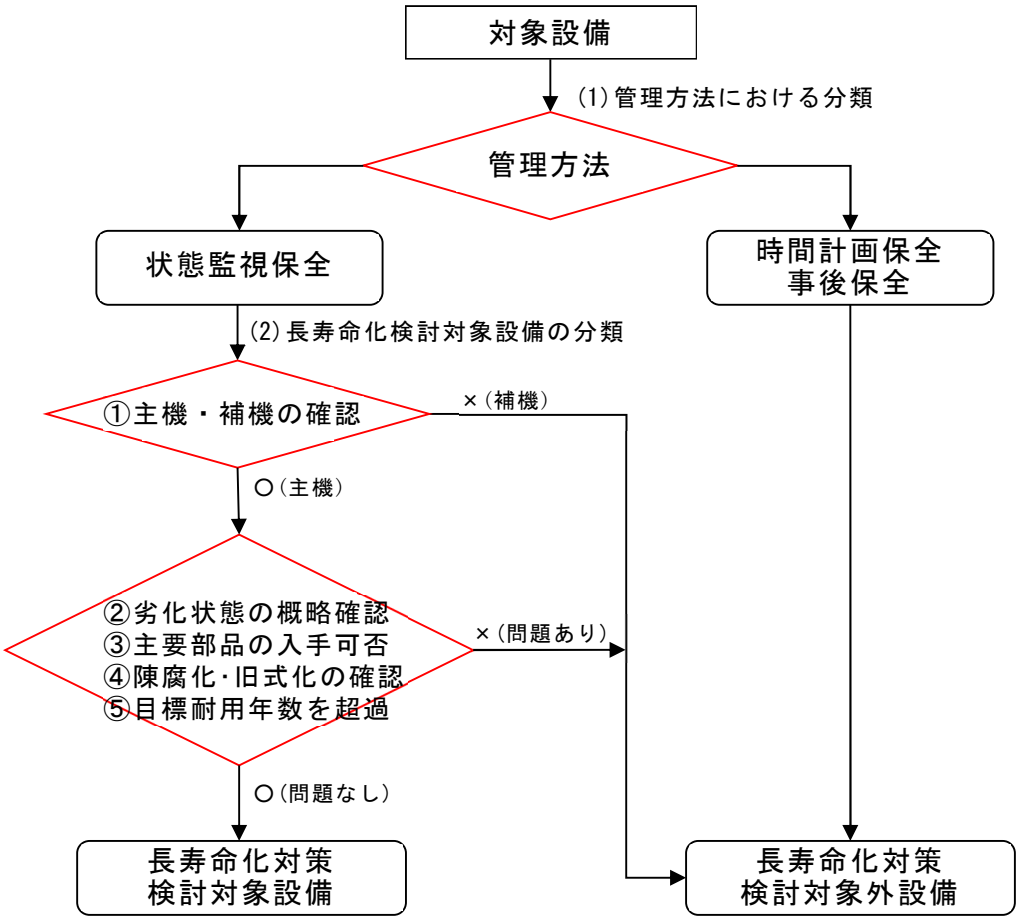
10.1.3 長寿命化対策検討対象設備の選定

10.1.3.1 対象設備の選定の考え方

長寿命化対策検討対象設備の選定は、以下の選定フローに則り行う。

状態監視保全の設備は、長寿命化対策検討対象設備とし、時間計画保全および事後保全の設備は、長寿命化対策検討対象外設備とする。

ただし、状態監視保全の設備において、設置からの年数が著しく経過し、明らかに状態が悪く機能回復が困難な場合、主要部品の入手ができない場合、陳腐化や旧式化によりこれ以上長寿命化を図っても著しく非効率である場合には、長寿命化対策検討対象外施設とする。



出典：長寿命化手引き H25（P100）に一部加筆

図 10.1.2　長寿命化対策検討対象設備の選定フロー

10.1.3.2 対象設備選定の判断基準

状態監視保全の設備は、基本的に、長寿命化対策検討対象設備とすることが望ましいが、このうち以下の条件にあてはまるものは長寿命化対策検討対象設備から除外する。

なお、時間計画保全（電気設備）及び事後保全の設備は、長寿命化検討対象外とする。

1） 主機・補機の確認

前項で示した主機・補機の区分のうち、主機に該当するものの改築が必要となった場合、主機の機種変更や、能力変更に合わせて補機を改築する場合が多い。

ただし、補機のみに長寿命化対策を実施した場合、その後処分制限期間の間（7 年間）は、主機の機種変更に合わせて補機を改築することができない。

以下にその一例を示す。

（例）補機のみを長寿命化対策実施した場合

下図は、補機のみに長寿命化対策を実施した場合の例である。

a：補機の長寿命化対策を実施

b：主機の対策が必要となる時期

（補機の処分制限期間内は、主機と補機を合わせた改築はできなくなる。）

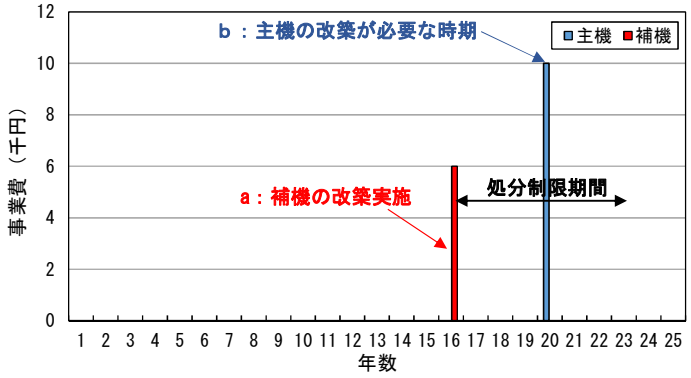


図 10.1.3　補機のみを長寿命化した場合の例

以上のことから、主機と補機は改築時期を合わせておくことが、管理上、望ましい状態である。

本計画策定においては、今後の主機の改築時期を効率的に管理することを目的とし、主機・補機の区分における<u>主機のみを長寿命化検討対象とする。</u>

2) 劣化状態の概略確認

設置からの年数が著しく経過し、明らかに劣化状態が激しい（小分類単位での改築が不可避な程度の物理的劣化が見られる状態）場合は、長寿命化対策検討対象外とする。

3) 主要部品の入手可否

メーカヒアリング、維持修繕履歴にて主要部品の入手が不可能であることが確認できた施設は、長寿命化対策検討対象外とする。また、長寿命化に寄与する主要部品（長寿命化対象主要部品）の有無についても評価する。

なお、長寿命化に寄与する主要部品とは、機器の主要部品を指し、これを交換することにより、処分制限期間以上の継続使用が期待でき、機器全体の長寿命化に資する事が可能な部品を指す。

4) 陳腐化、旧式化の確認

設置されている設備やシステムが、現状一般的に採用されている同機種・同設備に比べて、陳腐化・旧式化※により非効率な設備となっていないかどうかを判断する。

※陳腐化、旧式化の例：真空脱水機、加圧浮上濃縮等

5) 目標耐用年数を超過するもの

計画期間内に目標耐用年数を経過する機器を指す。長寿命化対策を実施する機器は、部品交換後、7 年間の処分制限期間が発生し、その間は、仮に故障が発生しても補助金を投入して対策を実施することはできなくなる。

目標耐用年数を超過する機器は、全体的に劣化していることが想定され、部品交換を行った後、処分制限期間内に再び別の部品交換が必要となる可能性が高いことから、計画期間内に目標耐用年数を超過する機器については長寿命化検討対象外とする。

10.1.3.3 長寿命化対策検討対象設備の選定結果

1) 劣化状態の概略確認

状態監視保全に区分した設備（主機）のうち、劣化が著しい状態のものが一部確認された。以下の設備は対象外とする。

・粕壁ポンプ場：1,2 号雨水系粗目除塵機、粗目系し渣除塵機（汚水）

・赤沼ポンプ場：自動除塵機

2) 主要部品の入手可否

状態監視保全に区分した機械設備（主機）のうち、以下に示す設備は長寿命化に寄与する主要部品がないと判断し、対象外とした。

・電動機：構成部品が少なく、長寿命化による LCC 縮減に寄与する部品がない。

・減速機：構成部品が少なく、長寿命化による LCC 縮減に寄与する部品がない。

・抵抗器･制御器：構成部品が少なく、長寿命化による LCC 縮減に寄与する部品がない。

・揚砂ポンプ：安価であり、長寿命化による LCC 縮減に寄与する部品がない。

3) 陳腐化・旧式化の確認

陳腐化・旧式化に該当する設備はなかった。

4) 目標耐用年数

状態監視保全に区分した機械設備（主機）のうち、粕壁ポンプ場の雨水ポンプ等、計画期間内に目標耐用年数を超過する機器があった。

小分類別に長寿命化対策検討対象設備を分類した一覧表を表 10.1.4 に、各設備における長寿命化対策検討対象設備分類結果を表 10.1.5 に示す。

表 10.1.4(1)　小分類別保全区分一覧表(機械①)

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	機能面評価(影響度)			管理方法（保全区分）					長寿命化対策検討対象		
							機能的重要度（耐震対策指針）	設備単位重要度（主機と補機の区分）	①機能面評価結果	管理方法の判断基準		状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否(有無)○or×	対象機器（対象:●）
										設備の重要度(①≧4)	劣化状況の把握						
沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	7	15	2	30	大	□	2	低	－			○	－	－	－
		自動除塵機					大	○	5	高	可	○			○	○	●
		破砕機						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		ベルトコンベヤ					大	△	4	高	可	○			×	－	
		フライトコンベヤ					大	△	4	高	可	○			×	－	
		スクリューコンベヤ						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		スキップホイスト					大	△	4	高	可	○			×	－	
		貯留装置					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		スクリーンかす洗浄機					大	△	4	高	可	○			×	－	
		スクリーンかす脱水機					大	△	4	高	可	○			×	－	
	汚水沈砂設備	沈砂かき揚げ機	7	15	2	30	大	○	5	高	可	○			○	○	●
		沈砂洗浄機					大	△	4	高	可	○			×	－	
		スクリューコンベヤ						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		流水トラフ						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		トラフコンベヤ						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		フライトコンベヤ						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		ベルトコンベヤ					大	△	4	高	可	○			×	－	
		スキップホイスト						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		揚砂ポンプ					大	○	5	高	可	○			○	×	
		噴射式揚砂機						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		沈砂分離機					大	△	4	高	可	○			×	－	
		貯留装置					大	□	2	低	－			○	－	－	－
	雨水沈砂設備	沈砂かき揚げ機	7	20	2	40		○		－	－	－	－	－	－	－	－
		沈砂洗浄機						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		スクリューコンベヤ						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		流水トラフ						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		トラフコンベヤ						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		フライトコンベヤ						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		ベルトコンベヤ						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		スキップホイスト						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		揚砂ポンプ						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		噴射式揚砂機						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		沈砂分離機						△		－	－	－	－	－	－	－	－
		貯留装置						□		－	－	－	－	－	－	－	－
ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	7	15	2	30	大	○	5	高	可	○			○	○	●
		電動機					大	○	5	高	可	○			○	×	
		減速機					大	○	5	高	可	○			○	×	
		抵抗器・制御器					大	○	5	高	可	○			○	×	
		吐出弁					大	△	4	高	可	○			×	－	
		逆止弁					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		真空ポンプ					大	△	4	高	可	○			×	－	
		貯留タンク					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		真空弁					大	△	4	高	可	○			×	－	
		水中攪拌機	7	10	2	20	大	▲	3	低	－			○	－	－	－
	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	7	20	2	40	大	○	5	高	可	○			○	○	●
		電動機					大	○	5	高	可	○			○	×	
		減速機					大	○	5	高	可	○			○	×	
		抵抗器・制御器					大	○	5	高	可	○			○	×	
		吐出弁					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		逆止弁					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		ディーゼル機関	7	15	2	30	大	○	5	高	可	○			○	○	●
		ガスタービン						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		空気圧縮機					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		燃料ポンプ					大	▲	3	低	－			○	－	－	－
		燃料タンク					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		真空ポンプ					大	△	4	高	可	○			×	－	
		消音器					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		冷却器					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		排水ポンプ車(車両本体)	7	7	2	14		□		－	－	－	－	－	－	－	－
		排水ポンプ車(車載設備)	7	10	2	20		□		－	－	－	－	－	－	－	－

注 1)黒着色部分は該当なし

注 2)機能重要度（耐震対策指針）は地震時等にも確保すべき機能重要度から判断する「大：揚水・逆流防止･流下機能、小：それ以外」（耐震対策指針を参考に設定）

注 3)機器重要度（主機と補機の区分）は機能及び事業費に対する重要度から判断する「○：主機、△：補機 1、▲：補機 2、□：その他補機」(「効率的な改築事業計画策定技術資料」を参考に一部修正)

表 10.1.4(2)　小分類別保全区分一覧表(機械②)

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	機能面評価(影響度)			管理方法（保全区分）					長寿命化対策検討対象		
							機能的重要度(耐震対策指針)	設備単位重要度(主機と補機の区分)	①機能面評価結果	管理方法の判断基準					設備の重要度確認(主機のみ①=5)○or×	主要部品の入手可否(有無)○or×	対象機器（対象機器は●）
										設備の重要度(①≧4)	劣化状況の把握	状態監視保全	時間計画保全	事後保全			
水処理設備	用水設備	マイクロストレーナ	7	20	2	40		▲		－	－	－	－	－	－	－	－
		自動洗浄ストレーナ						▲		－	－	－	－	－	－	－	－
		ろ過機						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		自動給水装置	7	15	2	30	大	△	4	高	可	○			×	－	
		ポンプ					大	△	4	高	可	○			×	－	
付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	7	15[25]	2	30[50]	大	△	4	高	可	○			×	－	
		流出ゲート					大	△	4	高	可	○			×	－	
		バイパスゲート					大	△	4	高	可	○			×	－	
		連絡ゲート					小	□	1	低	－			○	－	－	－
		可動堰						□		－	－	－	－	－	－	－	－
	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	7	20	2	40	小	□	1	低	－			○	－	－	－
	配管類	送気	7	15[30]	2	30[60]		□		－	－	－	－	－	－	－	
		給水					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		送泥						□		－	－	－	－	－	－	－	
		排水					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		仕切弁					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		電動弁					大	□	2	低	－			○	－	－	－
		空気作動弁					大	□	2	低	－			○	－	－	－
	脱臭設備	薬液酸化装置	7	10	2	20		○		－	－	－	－	－	－	－	－
		オゾン酸化装置						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		活性炭吸着装置					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		直接燃焼装置						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		酸又はｱﾙｶﾘ洗浄装置						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		生物脱臭装置						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		土壌脱臭装置						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		ファン					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		ダクト					小	□	1	低	－			○	－	－	－
	ポンプ類	床排水ポンプ	7	10	2	20	小	□	1	低	－			○	－	－	－
	煙　突	焼却・溶融炉用	7	35<15>	2	70<30>		□		－	－	－	－	－	－	－	－
		ボイラ用						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		焼成用						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		エンジン用						□		－	－	－	－	－	－	－	－
	重量計	トラックスケール	7	10	2	20		□		－	－	－	－	－	－	－	－

注 1)黒着色部分は該当なし

注 2)機能重要度（耐震対策指針）は地震時等にも確保すべき機能重要度から判断する「大：揚水・逆流防止･流下機能、小：それ以外」（耐震対策指針を参考に設定）

注 3)機器重要度（主機と補機の区分）は機能及び事業費に対する重要度から判断する「○：主機、△：補機 1、▲：補機 2、□：その他補機」(「効率的な改築事業計画策定技術資料」を参考に一部修正)

表 10.1.4(3)　小分類別保全区分一覧表(電気①)

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	機能面評価(影響度)			管理方法（保全区分）					長寿命化対策検討対象		
							機能的重要度（耐震対策指針）	設備単位重要度（主機と補機の区分）	①機能面評価結果	管理方法の判断基準		状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否(有無)○or×	対象機器（対象:●）
										設備の重要度(①≧4)	劣化状況の把握						
電気計装設備	特高受変電設備	断路器	7	20	1.5	30		□		－	－	－	－	－	－	－	－
		遮断器						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		変流器						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		避雷器						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		変圧器						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		接地開閉器						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		計器用変圧器						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		保護継電器盤						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		断路器盤						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		遮断器盤						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤						□		－	－	－	－	－	－	－	－
	受変電設備	断路器盤	7	20	1.5	30	大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		遮断器盤					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		変圧器盤					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		変流器盤					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		計器用変圧器盤					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		低圧主幹盤					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		柱上開閉器	7	15	1.5	23	大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		高調波抑制装置	7	10	1.5	15		□		－	－	－	－	－	－	－	－
	自家発電設備	発電機	7	15	1.5	23	大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		原動機					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		発電機盤					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		同期盤						○		－		－	－	－	－	－	－
		自動始動盤					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		補機盤					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		ﾀﾞﾐｰ切換盤						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		冷却塔					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		給気ﾌｧﾝ					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		排気ﾌｧﾝ					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		ﾀﾞﾐｰﾛｰﾄﾞ						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		消音器					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		空気圧縮機					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		燃料ﾎﾟﾝﾌﾟ					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		燃料ﾀﾝｸ					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
	制御電源及び計装用電源設備	蓄電池盤	7	10	1.5	15	大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		充電器盤					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		ｲﾝﾊﾞｰﾀ盤						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		アルカリ蓄電池	7	15	1.5	23		○		－	－	－	－	－	－	－	－
		鉛蓄電池（長寿命型）	7	15	1.5	23	大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		鉛蓄電池	7	7	1.5	11	大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		汎用ミニUPS					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
	負荷設備	高圧ｺﾝﾋﾞﾈｰｼｮﾝｽﾀｰﾀ	7	15	1.5	23	大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		ｺﾝﾄﾛｰﾙｾﾝﾀ					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		動力制御盤					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		回転数制御装置	7	10	1.5	15	大	○	5	高	不可		○		－	－	－

注 1)黒着色部分は該当なし

注 2)機能重要度（耐震対策指針）は地震時等にも確保すべき機能重要度から判断する「大：揚水・逆流防止･流下機能、小：それ以外」（耐震対策指針を参考に設定）

注 3)機器重要度（主機と補機の区分）は機能及び事業費に対する重要度から判断する「○：主機、△：補機 1、▲：補機 2、□：その他補機」（「効率的な改築事業計画策定技術資料」を参考に一部修正）

表 10.1.4(4)　小分類別保全区分一覧表(電気②)

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	機能面評価(影響度)			管理方法（保全区分）					長寿命化対策検討対象		
							機能的重要度（耐震対策指針）	設備単位重要度（主機と補機の区分）	①機能面評価結果	管理方法の判断基準		状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否(有無)○or×	対象機器（対象:●）
										設備の重要度(①≧4)	劣化状況の把握						
電気計装設備	計測設備（運転制御に必要な機器）	流量計	7	10	1.5	15	大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		ﾚﾍﾞﾙ計					大	△	4	高	不可		○		－	－	－
		質量計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		温度計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		pH計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		ORP計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		DO計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		濁度計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		濃度計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		MLSS計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		SV計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		界面計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		水分計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		塩素濃度計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		COD水質分析機器						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素水質分析機器						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		全りん水質分析機器						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		排ｶﾞｽ分析計						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		雨量計					小	□	1	低	不可		○		－	－	－
		雨量レーダー						□		－	－	－	－	－	－	－	－
	監視制御設備	ﾌﾟﾛｾｽｺﾝﾄﾛｰﾗ	7	10	1.5	15	大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		ｼｰｹﾝｽｺﾝﾄﾛｰﾗ					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		現場盤	7	15	1.5	23	大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		補助ﾘﾚｰ盤					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		計装計器盤					大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		監視盤					大	○	5	高	不可		○		－	－	－
		操作盤						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		ＣＲＴ操作卓	7	10	1.5	15		○		－	－	－	－	－	－	－	－
		監視ｺﾝﾄﾛｰﾗ						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		ﾃﾞｰﾀﾛｷﾞﾝｸﾞｺﾝﾄﾛｰﾗ						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		ﾃﾚﾒｰﾀ・ﾃﾚｺﾝﾄﾛｰﾙ装置						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		ITV装置						□		－	－	－	－	－	－	－	－
		通信装置	7	7	1.5	11	大	□	2	低	不可		○		－	－	－
		ﾊﾟｿｺﾝ応用装置						□		－	－	－	－	－	－	－	－
	ケーブル・配管類	動力線	7	15	1.5	23	大	△	4	高	不可	－	○	－	－	－	－
		制御線					大	△	4	高	不可	－	○	－	－	－	－
		計装線					大	△	4	高	不可	－	○	－	－	－	－
		ラック					大	□	2	低	不可	－	○	－	－	－	－
		ダクト					大	□	2	低	不可	－	○	－	－	－	－
		電線管					大	□	2	低	不可	－	○	－	－	－	－
		通信線(光ケーブル)						△		－	－	－	－	－	－	－	－

注 1)黒着色部分は該当なし

注 2)機能重要度（耐震対策指針）は地震時等にも確保すべき機能重要度から判断する「大：揚水・逆流防止･流下機能、小：それ以外」(耐震対策指針を参考に設定)

注 3)機器重要度（主機と補機の区分）は機能及び事業費に対する重要度から判断する「○：主機、△：補機 1、▲：補機 2、□：その他補機」(「効率的な改築事業計画策定技術資料」を参考に一部修正)

表 10.1.4(5)　小分類別保全区分一覧表(土木・建築①)

大分類	中分類	小分類		適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	機能面評価(影響度)			管理方法（保全区分）					長寿命化対策検討対象		
								機能的重要度（耐震対策指針）	設備単位重要度（主機と補機の区分）	①機能面評価結果	管理方法の判断基準					設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否(有無)○or×	対象機器（対象:●）
											設備の重要度(①≧4)	劣化状況の把握	状態監視保全	時間計画保全	事後保全			
管理棟	躯体	仕様	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄまたは鉄筋鉄骨ｺﾝｸﾘｰﾄ造	50	50	1.5	75	大	○	5	高	可	○			○	○	●
			金属造	20	35(25)	1.5	53(38)		○		－	－	－	－	－	－	－	－
処理場内の建物及び場外のポンプ場等は、すべて管理棟に準ずる。	仕上	内装	床	－	15(10)	1.5	23(15)	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
			壁					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
			天井					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		外装（壁）						小	△	1	低	－	○			×	－	
		屋根仕上げ						小	△	1	低	－	○			×	－	
		塗装		－	10	1.5	15	小	△	1	低	－	○			×	－	
	防水	屋根防水		－	10	1.5	15	大	△	4	高	可	○			×	－	
		水槽防水							△		－	－	－	－	－	－	－	－
	建具	サッシ		金属:18 その他:10	18	1.5	27	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		ドア						小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		シャッタ						小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		オーバースライダ						小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		パーテーション						小	▲	1	低	－			○	－	－	－
	金属物	笠木		金属:18 その他:10	18	1.5	27	小	□	1	低	－			○	－	－	－
		手摺						小	□	1	低	－			○	－	－	－
		EXP，金物						小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		梯子						小	□	1	低	－			○	－	－	－
		タラップ						小	□	1	低	－			○	－	－	－
		ルーフドレン						小	□	1	低	－			○	－	－	－
		階段						小	□	1	低	－			○	－	－	－
		鉄蓋（車道部）		7	15	1.5	23	小	□	1	低	－			○	－	－	－
		鉄蓋（その他）		15	30	1.5	45	小	□	1	低	－			○	－	－	－
ポンプ場施設	除砂施設 躯体	仕様	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄまたは鉄筋鉄骨ｺﾝｸﾘｰﾄ造	20	50	1.5	75	大	○	5	高	可	○			○	○	●
			金属造	20	35(25)	1.5	53(38)		○		－	－	－	－	－	－	－	－
	揚水施設 躯体	仕様	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄまたは鉄筋鉄骨ｺﾝｸﾘｰﾄ造	20	50	1.5	75	大	○	5	高	可	○			○	○	●
			金属造	20	35(25)	1.5	53(38)		○		－	－	－	－	－	－	－	－
	共通施設	付帯設備	内部防食	－	10	1.5	15	大	△	4	高	可	○			×	－	
			手摺	金属:18 その他:10	18	1.5	27	小	□	1	低	－			○	－	－	－
			グレーチング					小	□	1	低	－			○	－	－	－
			簡易覆蓋					小	□	1	低	－			○	－	－	－
場内整備	場内道路	舗装	ｱｽﾌｧﾙﾄ	10	10	1.5	15	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
			鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	15	15	1.5	23	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
			コンクリート製品	15	15	1.5	23	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		路盤		15	15	1.5	23	小	□	1	低	－			○	－	－	－
		縁石						小	□	1	低	－			○	－	－	－
	場内施設	門・囲障	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	30	30	1.5	45	小	□	1	低	－			○	－	－	－
			石	35	35	1.5	53	小	□	1	低	－			○	－	－	－
			金属	10	10	1.5	15	小	□	1	低	－			○	－	－	－
		倉庫・材料置場	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	50	50	1.5	75		□		－	－	－	－	－	－	－	－
									□		－	－	－	－	－	－	－	－
			金属	20	35	1.5	53		□		－	－	－	－	－	－	－	－
									□		－	－	－	－	－	－	－	－
場内整備	場内施設	擁壁、堤防		50	50	1.5	75	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		排水施設		50	50	1.5	75	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		外灯		25	25	1.5	38	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
樋門施設	躯体	鉄筋コンクリート		50	50	1.5	75	大	○	5	高	可	○			○	○	●

注 1)黒着色部分は該当なし

注 2)機能重要度（耐震対策指針）は地震時等にも確保すべき機能重要度から判断する「大：揚水・逆流防止･流下機能、小：それ以外」(耐震対策指針を参考に設定)

注 3)機器重要度（主機と補機の区分）は機能及び事業費に対する重要度から判断する「○：主機、△：補機 1、▲：補機 2、□：その他補機」(「効率的な改築事業計画策定技術資料」を参考に一部修正)

表 10.1.4(6)　小分類別保全区分一覧表(土木・建築②)

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	機能面評価(影響度)			管理方法（保全区分）					長寿命化対策検討対象		
							機能的重要度(耐震対策指針)	設備単位重要度(主機と補機の区分)	①機能面評価結果	管理方法の判断基準		状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認(主機のみ①=5) ○or×	主要部品の入手可否(有無) ○or×	対象機器（対象機器は●）
										設備の重要度(①≧4)	劣化状況の把握						
管路施設	管きょ(ﾏﾝﾎｰﾙ間)	鉄筋コンクリート	20	50	1.5	75	大	○	5	高	可	○			○	○	●
		遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ					大	○	5	高	可	○			○	○	●
		陶					大	○	5	高	可	○			○	○	●
		硬質塩化ビニル					大	○	5	高	可	○			○	○	●
		ＦＲＰＭ					大	○	5	高	可	○			○	○	●
		鋳鉄					大	○	5	高	可	○			○	○	●
		ダグタイル鋳鉄					大	○	5	高	可	○			○	○	●
		鋼					大	○	5	高	可	○			○	○	●
		コンクリート					大	○	5	高	可	○			○	○	●
		レジンコンクリート					大	○	5	高	可	○			○	○	●
	桝	コンクリート	15	50	1.5	75		▲		－	－	－	－	－	－	－	－
		硬質塩化ビニル						▲		－	－	－	－	－	－	－	－
	取付管	硬質塩化ビニル	20	50	1.5	75		○		－	－	－	－	－	－	－	－
		陶						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ						○		－	－	－	－	－	－	－	－
	マンホール	本体（コンクリート製）	20	50	1.5	75		○		－	－	－	－	－	－	－	－
		本体（硬質塩化ビニル製）						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		本体（レジンコンクリート製）						○		－	－	－	－	－	－	－	－
		鉄蓋（車道部）	7	15	1.5	23		○		－	－	－	－	－	－	－	－
		鉄蓋（その他）	15	30	1.5	45		○		－	－	－	－	－	－	－	－
	共通	内部防食	－	10	1.5	15		△		－	－	－	－	－	－	－	－
管理棟	給排水・衛生・ガス設備	揚水ポンプ	15	15	1.5	23	小	○	1	低	－			○	－	－	－
		電気温水器					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		給湯ボイラ					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		衛生器具					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		ガス設備					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		ガス給湯器					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		床排水ポンプ					小	□	1	低	－			○	－	－	－
		給水管・水栓・排水管・ガス管					小	□	1	低	－			○	－	－	－
		受水槽・大架水槽	15	40[15]	1.5	6[23]	小	△	1	低	－			○	－	－	－
	空調・換気設備	温水ボイラ	15	15	1.5	23	小	○	1	低	－			○	－	－	－
		温風暖房器					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		ダクト					小	□	1	低	－			○	－	－	－
		チラーユニット					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		冷凍機					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		ファンコイル					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		熱交換器					小	△	1	低	－			○	－	－	－
		オイルポンプ					小	△	1	低	－			○	－	－	－
		燃料タンク					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		膨張タンク					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		エアコン(含パッケージエアコン)					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		冷却・循環ポンプ					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		クーリングタワー					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		ファン					小	△	1	低	－			○	－	－	－
		エアカーテン					小	□	1	低	－			○	－	－	－
	電気設備	電灯分電盤	10	15	1.5	23	小	△	1	低	－			○	－	－	－
		照明器具					小	△	1	低	－			○	－	－	－
		アンプ	10	15(10)	1.5	23(15)	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		スピーカ					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		交換機					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		電話器類					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		避雷針					小	△	1	低	－			○	－	－	－
		接地端子類	10	15	1.5	23	小	▲	1	低	－			○	－	－	－
		動力制御盤					小	○	1	低	－			○	－	－	－
		配線・配管類・配管器具					小	▲	1	低	－			○	－	－	－
	消火災害防止設備	受信機	8	8	1.5	12	大	△	4	高	不可			○	－	－	－
		感知器					大	△	4	高	不可			○	－	－	－
		スプリンクラ					大	○	5	高	不可			○	－	－	－
		防犯受信機					大	▲	3	低	－			○	－	－	－
		進入検知機					大	▲	3	低	－			○	－	－	－
		特殊消火装置					大	○	5	高	不可			○	－	－	－
		防火扉	8	18	1.5	27	大	▲	3	低	－			○	－	－	－
		配線・配管類・配管器具	8	15	1.5	23	大	▲	3	低	－			○	－	－	－
	昇降機	エレベータ	17	17	1.5	26		▲		－	－	－	－	－	－	－	
	可動間仕切り	アコーデオンカーテン	15	15	1.5	23		□		－	－	－	－	－	－	－	
		スライディングドア						□		－	－	－	－	－	－	－	

処理場内の建物及び場外のポンプ場等は、すべて管理棟に準ずる。

注 1)黒着色部分は該当なし

注 2)機能重要度（耐震対策指針）は地震時等にも確保すべき機能重要度から判断する「大：揚水・逆流防止･流下機能、小：それ以外」（耐震対策指針を参考に設定）

注 3)機器重要度（主機と補機の区分）は機能及び事業費に対する重要度から判断する「○：主機、△：補機 1、▲：補機 2、□：その他補機」(「効率的な改築事業計画策定技術資料」を参考に一部修正)

表10.1.5(1/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PM-01-001	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	No.1流入ゲート	2002	25	19	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-01-002	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	No.2流入ゲート	2002	25	19	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-01-003	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	No.1細目自動除塵機	2002	15	19	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-01-004	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	No.2細目自動除塵機	2009	15	12	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-01-005	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	ベルトコンベヤ	し渣コンベア	2002	15	19	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-01-006	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーンかす洗浄機	し渣洗浄機	2002	15	19	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-01-007	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーンかす脱水機	し渣脱水機	2002	15	19	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-01-008	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	し渣貯留用コンテナ	2002	15	19	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-009	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	汚水沈砂設備	沈砂かき揚げ機	No.1沈砂掻寄機	2002	15	19	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-01-010	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	汚水沈砂設備	沈砂かき揚げ機	No.2沈砂掻寄機	2009	15	12	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-01-011	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	汚水沈砂設備	揚砂ポンプ	No.1揚砂ポンプ	2017	15	4	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-01-012	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	汚水沈砂設備	揚砂ポンプ	No.2揚砂ポンプ	2009	15	12	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-01-013	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	汚水沈砂設備	沈砂洗浄機	沈砂洗浄機	2002	15	19	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-01-014	銚子口中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	汚水沈砂設備	貯留装置	沈砂ホッパ	2002	15	19	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-015	銚子口中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.1主ポンプ	2002	15	19	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-01-016	銚子口中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.2主ポンプ	2002	15	19	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-01-017	銚子口中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.3主ポンプ	2009	15	12	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-01-018	銚子口中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	水中撹拌機	No.1ポンプ井撹拌機	2002	10	19	20	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-019	銚子口中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	水中撹拌機	No.2ポンプ井撹拌機	2009	10	12	20	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-020	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	連絡ゲート	ポンプ井連絡ゲート	2002	25	19	50	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-021	銚子口中継ポンプ場	機械	水処理設備	用水設備	自動給水装置	給水ユニット	2002	15	19	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-01-022	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	揚砂機維持管理用吊上機	2020	20	1	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-023	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	主ポンプ搬出入用吊上機	2020	20	1	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-024	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	水中ミキサー維持管理用吊上機	2020	20	1	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-025	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	1階機器搬出入用吊上機	2002	20	19	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-026	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	脱臭設備	ファン	脱臭ファン	2002	10	19	20	小	主機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-027	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	脱臭設備	活性炭吸着塔	脱臭装置	2002	10	19	20	小	主機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-028	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	脱臭設備	ダクト	No.1切換ダンパ	2002	10	19	20	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-01-029	銚子口中継ポンプ場	機械	付帯設備	脱臭設備	ダクト	No.2切換ダンパ	2002	10	19	20	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-001	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	柱上開閉器	柱上気中開閉器	2002	15	19	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-002	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	遮断器盤	引込受電盤	2002	20	19	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-003	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	変圧器盤	変圧器盤	2002	20	19	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-004	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	低圧分岐盤	2002	20	19	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-005	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	汎用ミニUPS	ミニUPS	2002	7	19	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-006	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	接地端子箱	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-007	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	監視盤	監視計装盤	2002	15	19	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-008	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	通信装置	非常通報装置	2002	7	19	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-009	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	原動機	ディーゼル発電装置	2002	15	19	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-010	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	燃料小出槽	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-011	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	一次消音器	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-012	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	二次消音器	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-013	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	給気消音器	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-014	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	換気排風消音器	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(2/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PE-01-015	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	給気ファン	自家発給排気現場操作盤	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-016	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	給気ファン	No.1給気ﾌｧﾝ	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-017	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	給気ファン	No.2給気ﾌｧﾝ	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-018	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	排気ファン	No.1排気ファン	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-019	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	排気ファン	No.2排気ファン	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-020	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	流入ゲート現場操作盤	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-021	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	流入渠水位	2002	10	19	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-022	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	コントロールセンタ	沈砂池・脱臭設備コントロールセンタ	2002	15	19	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-023	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	補助リレー盤	沈砂池・脱臭設備補助継電器盤(1)(2)(3)	2002	15	19	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-024	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	細目自動除塵機・コンベヤ現場操作盤	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-025	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	し渣洗浄機・脱水機現場操作盤	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-026	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	沈砂掻揚機・揚砂機現場操作盤	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-027	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	沈砂洗浄機現場操作盤	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-028	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	作業用電源盤(S-LCB-6B)	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-029	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	コントロールセンタ	主ポンプ設備コントロールセンタ	2002	15	19	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-030	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	補助リレー盤	主ポンプ設備補助継電器盤	2002	15	19	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-031	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	No.3・No.4主ポンプ盤	2009	15	12	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-032	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	主ポンプ・ポンプ井撹拌機現場操作盤(1)	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-033	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	主ポンプ・ポンプ井撹拌機現場操作盤(2)	2009	15	12	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-034	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	ポンプ井水位(1)	2002	10	19	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-035	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	ポンプ井水位(2)	2009	10	12	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-036	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	流量計	汚水送水量	2002	10	19	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-037	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	作業用電源盤(S-LCB-6A)	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-01-038	銚子口中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	脱臭装置現場操作盤	2002	15	19	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-01-001	銚子口中継ポンプ場	土木	ポンプ場施設(除砂・揚水施	躯体	RC造(沈砂池・ポンプ井)	ポンプ場施設(除砂・揚水施設)_躯体_RC造(沈砂池・ポンプ井)	2002	50	19	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-01-002	銚子口中継ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	2002	18	19	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-01-003	銚子口中継ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	内部防食	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_内部防食	2002	10	19	15	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
C-01-004	銚子口中継ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	2002	30	19	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-01-006	銚子口中継ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	排水施設等	場内整備_場内施設_排水施設等	2002	50	19	75	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-01-005	銚子口中継ポンプ場	土木	場内整備	場内道路	舗装等	場内整備_場内道路_舗装等	2002	15	19	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-01-001	銚子口中継ポンプ場	建築	管理棟	躯体	RC造(ポンプ棟)	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	2002	50	19	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-01-002	銚子口中継ポンプ場	建築	管理棟	仕上	内装(床・壁・天井)	管理棟_仕上_内装(床・壁・天井)(ポンプ棟)	2002	15	19	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-01-003	銚子口中継ポンプ場	建築	管理棟	仕上	外装(壁)	管理棟_仕上_外装(壁)(ポンプ棟)	2002	15	19	23	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-01-004	銚子口中継ポンプ場	建築	管理棟	防水	屋根防水	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	2002	10	19	15	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-01-005	銚子口中継ポンプ場	建築	管理棟	建具	オーバースライダー	管理棟_建具_オーバースライダー(ポンプ棟)	2002	18	19	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-01-006	銚子口中継ポンプ場	建築	管理棟	建具	サッシ・ドア	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	2002	18	19	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-01-007	銚子口中継ポンプ場	建築	管理棟	金属物	タラップ等	管理棟_金属物_タラップ等(ポンプ棟)	2002	18	19	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-01-001	銚子口中継ポンプ場	建築機械	管理棟	給排水・衛生・ガス設備	衛生器具等	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	2002	15	19	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-01-002	銚子口中継ポンプ場	建築機械	管理棟	空調・換気設備	空調・換気設備等	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	2002	15	19	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-01-001	銚子口中継ポンプ場	建築電気	管理棟	電気設備	照明器具等	管理棟_電気設備_照明器具等	2002	15	19	23	小	補機1	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-01-002	銚子口中継ポンプ場	建築電気	管理棟	消火災害防止設備	受信機・感知器等	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	2002	8	19	12	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-001	庄和中継ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	主流入ゲート	1994	25	27	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(3/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PM-02-002	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	No.1粗目スクリーン	1994	15	27	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-003	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	No.2粗目スクリーン	1994	15	27	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-004	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	汚水沈砂設備	揚砂ポンプ	揚砂ポンプ	2014	15	7	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-02-005	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	細目スクリーン	1994	15	27	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-006	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	細目自動除塵機	1995	15	26	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-02-007	庄和中継ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	連絡ゲート	連絡ゲート	1994	25	27	50	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-008	庄和中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	水中撹拌機	ポンプ井撹拌機	2014	15	7	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-009	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	汚水沈砂設備	沈砂分離機	サイクロン	1994	15	27	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-02-010	庄和中継ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	機器搬出入用吊上装置	1994	20	27	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-011	庄和中継ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	汚水ポンプ吊上装置	2017	20	4	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-012	庄和中継ポンプ場	機械	付帯設備	脱臭設備	活性炭吸着塔	活性炭吸着塔	1995	10	26	20	小	主機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-013	庄和中継ポンプ場	機械	付帯設備	脱臭設備	ファン	脱臭ファン	1995	10	26	20	小	主機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-014	庄和中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	吐出弁	汚水切替弁	1994	15	27	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-02-015	庄和中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	吐出弁	汚水切替弁	1994	15	27	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-02-016	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーンかす脱水機	洗浄機付脱水機	2015	15	6	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-02-017	庄和中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.1汚水ポンプ	1995	15	26	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-02-018	庄和中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.2汚水ポンプ	1995	15	26	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-02-019	庄和中継ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.3汚水ポンプ	1995	15	26	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-02-020	庄和中継ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	揚砂ポンプ用吊上げ装置	1994	20	27	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-021	庄和中継ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	活性炭搬出入装置	1995	20	26	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-022	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	沈砂・し渣コンテナNo.1	1994	15	27	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-023	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	沈砂・し渣コンテナNo.2	1994	15	27	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-024	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	沈砂・し渣コンテナNo.3	1994	15	27	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-02-025	庄和中継ポンプ場	機械	沈砂池設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	角落し用吊上げ装置	1994	20	27	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-001	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	遮断器盤	引込受電盤(HP-1)	1994	20	27	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-002	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	変圧器盤	変圧器盤(HP-2)	1994	20	27	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-003	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	低圧分岐盤(LP-1)	1994	20	27	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-004	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	蓄電池盤	蓄電池盤(CVCF-1B)	2021	10	0	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-005	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	充電器盤	無停電電源装置(CVCF-1A)	2021	10	0	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-006	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	発電機	自家発電装置	1994	15	27	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-007	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	燃料小出槽	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-008	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	コントロールセンタ	沈砂池・汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ設備コントロールセンタ(CC-1)	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-009	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	補助リレー盤	沈砂池・ポンプ設備補助継電器盤(RY-1.2)	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-010	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	監視盤	監視操作盤(KP)	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-011	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	流入ゲート現場操作盤(LCB-1)	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-012	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	沈砂池設備現場操作盤(LCB-2)	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-013	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	細目自動除塵機現場操作盤(LCB-3)	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-014	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	汚水ポンプ現場操作盤(LCB-11A)	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-015	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	脱臭ファン現場操作盤(LCB-12)	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-016	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	作業用電源盤(LCB-13)	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-017	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	燃料ﾀﾝｸ液位計盤(LCB-G-2)	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-018	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	通信装置	非常警報通報装置(遠方監視システム)	2015	7	6	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(4/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法（保全区分）の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法（保全区分）	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PE-02-019	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	ポンプ井水位計	2014	10	7	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-020	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	ポンプ井水位計	2011	10	10	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-021	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	流量計	流入渠水位計	2011	10	10	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-022	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	流量計	No.1送水流量計	2021	10	0	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-023	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	流量計	No.2送水流量計	2014	10	7	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-024	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	柱上開閉器	高圧気中開閉器(PAS)	2009	15	12	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-025	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	接地端子箱（引込柱）	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-026	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	給油口箱	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-027	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	ローリーアース	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-028	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	燃料タンク液位計(燃料タンク液位盤内)	1994	10	27	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-029	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	地下燃料タンク	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-031	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	接地端子箱	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-032	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	自動始動盤	自家発始動用蓄電池設備(LG-3)	1994	15	27	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-033	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	自動始動盤	自動始動盤(LG-2)	1994	15	27	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-034	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	発電機盤	発電機盤(LG-1)	1994	15	27	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-035	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料ポンプ	No.1燃料移送ポンプ	1994	15	27	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-036	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料ポンプ	No.2燃料移送ポンプ	1994	15	27	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-037	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	一次排気消音器（ガスタービン）	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-038	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	給気消音器	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-039	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	給気ファン	給気ファン	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-040	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	二次排気消音器	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-041	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	換気消音器	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-042	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	排気ﾌｧﾝ	換気ファン	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-043	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	引込計器盤	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-044	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	し渣脱水機操作盤	2014	15	7	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-02-045	庄和中継ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	中継端子盤	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-02-001	庄和中継ポンプ場	土木	ポンプ場施設（除砂・揚水施	躯体	RC造（沈砂池・ポンプ井）	ポンプ場施設（除砂・揚水施設）_躯体_RC造（沈砂池・ポンプ井）	1993	50	28	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-02-002	庄和中継ポンプ場	土木	ポンプ場施設（共通施設）	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	1993	18	28	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-02-003	庄和中継ポンプ場	土木	ポンプ場施設（共通施設）	付帯設備	内部防食	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_内部防食	2020	10	1	15	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
C-02-004	庄和中継ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	1994	30	27	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-02-005	庄和中継ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	排水施設等	場内整備_場内施設_排水施設等	1994	50	27	75	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-02-006	庄和中継ポンプ場	土木	場内整備	場内道路	舗装等	場内整備_場内道路_舗装等	1994	15	27	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-02-007	庄和中継ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設	管路施設_管きょ_場内管路施設	1994	50	27	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-02-001	庄和中継ポンプ場	建築	管理棟	躯体	RC造(ポンプ棟)	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	1993	50	28	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-02-002	庄和中継ポンプ場	建築	管理棟	仕上	内装（床・壁・天井）	管理棟_仕上_内装（床・壁・天井）(ポンプ棟)	1993	15	28	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-02-003	庄和中継ポンプ場	建築	管理棟	仕上	外装（壁）	管理棟_仕上_外装（壁）(ポンプ棟)	1993	15	28	23	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-02-004	庄和中継ポンプ場	建築	管理棟	防水	屋根防水	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	2020	10	1	15	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-02-005	庄和中継ポンプ場	建築	管理棟	建具	オーバースライダー	管理棟_建具_オーバースライダー(ポンプ棟)	1993	18	28	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-02-006	庄和中継ポンプ場	建築	管理棟	建具	サッシ・ドア	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	1993	18	28	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-02-007	庄和中継ポンプ場	建築	管理棟	金属物	笠木等	管理棟_金属物_笠木等(ポンプ棟)	1993	18	28	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-02-001	庄和中継ポンプ場	建築機械	管理棟	空調・換気設備	空調・換気設備等	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	1993	15	28	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-02-002	庄和中継ポンプ場	建築機械	管理棟	給排水・衛生・ガス設備	衛生器具等	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	1993	15	28	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(5/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
AE-02-001	庄和中継ポンプ場	建築電気	管理棟	電気設備	照明器具等	管理棟_電気設備_照明器具等	1993	15	28	23	小	補機1	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-02-002	庄和中継ポンプ場	建築電気	管理棟	消火災害防止設備	受信機・感知器等	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	1993	15	28	23	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-001	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	バイパスゲート	バイパスゲート	1972	25	49	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-002	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流出ゲート	放流ゲート	1972	25	49	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-003	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	No.1流入ゲート	1974	25	47	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-004	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	No.2流入ゲート	1974	25	47	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-005	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	No.3流入ゲート	1975	25	46	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-006	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	No.1制水扉	1974	25	47	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-007	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	No.2制水扉	2012	25	9	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-008	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	No.3制水扉	1975	25	46	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-009	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	配管類	仕切弁	仕切弁	1975	25	46	50	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-010	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	バイパスゲート	吐出水槽ドレン弁	1972	25	49	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-011	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スキップホイスト	細目系し査スキップホイスト	2017	15	4	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-012	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	ベルトコンベヤ	細目系し査搬出コンベア	1975	15	46	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-013	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	1号雨水系粗目除塵機	1992	15	29	30	大	主機	5	高	可	状態	○	×	－	－	－	対象外
PM-03-014	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	2号雨水系粗目除塵機	1993	15	28	30	大	主機	5	高	可	状態	○	×	－	－	－	対象外
PM-03-015	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スキップホイスト	粗目系し査スキップホイスト	1993	15	28	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-016	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	2号細目自動除塵機	2017	15	4	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-017	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	6号細目自動除塵機	2010	15	11	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-018	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	1号細目自動除塵機	2011	15	10	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-019	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	4号細目自動除塵機	2013	15	8	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-020	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	5号細目自動除塵機	2013	15	8	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-021	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	3号細目自動除塵機	2014	15	7	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-022	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	細目系し渣ホッパー(No.1)	1975	15	46	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-023	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	細目系し渣ホッパー(No.2)	1975	15	46	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-024	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	バケットコンベヤ	バケットコンベヤ(No.1)	1976	15	45	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-025	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	バケットコンベヤ	傾斜搬出機	1976	15	45	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-026	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	し渣貯留用コンテナ	2017	15	4	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-027	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	2号雨水ポンプ	2021	20	0	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-028	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ディーゼル機関	2号雨水ポンプ用エンジン	1975	15	46	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-03-029	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	2号雨水ポンプ用エンジン初期潤滑油ポンプ	2021	15	0	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-030	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	2号雨水ポンプ用減速機	2021	20	0	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-03-031	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	2号雨水ポンプ吐出電動弁	2021	20	0	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-032	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気槽	2号ポンプ用空気槽	2000	20	21	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-033	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	3号雨水ポンプ用吐出電動弁	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-034	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	3号雨水ポンプ	2019	20	2	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-035	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ディーゼル機関	3号雨水ポンプ用エンジン	1978	15	43	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-03-036	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	3号雨水ポンプ用減速機	2019	20	2	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-03-037	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気槽	3号ポンプ用空気槽	1978	20	43	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-038	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	4号雨水ポンプ	2019	20	2	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-039	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ディーゼル機関	4号雨水ポンプ用エンジン	1978	15	43	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-03-040	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	4号雨水ポンプ用減速機	2019	20	2	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外

表10.1.5(6/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PM-03-041	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	4号雨水ポンプ用吐出電動弁	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-042	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気槽	4号ポンプ用空気槽	1978	20	43	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-043	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	1号雨水ポンプ	2021	20	0	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-03-044	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	電動機	1号雨水ポンプ用電動機	2021	20	0	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-03-045	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	抵抗器･制御器	電動カム式制御器	2021	20	0	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-03-046	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	抵抗器･制御器	抵抗器	2021	20	0	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-03-047	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	1号雨水ポンプ減速機	2021	20	0	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-03-048	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	1号雨水ポンプ減速機初期潤滑油ポンプ	2021	15	0	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-049	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	1号雨水ポンプ吐出電動弁	2021	20	0	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-050	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気圧縮機	1号空気圧縮機	2000	15	21	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-051	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	用水設備	ポンプ	No.2揚水ポンプ	2015	15	6	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-052	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	2号雨水ポンプ減速機潤滑油ポンプ	2021	15	0	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-053	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気圧縮機	2号空気圧縮機	2000	15	21	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-054	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	用水設備	ポンプ	No.1揚水ポンプ	2015	15	6	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-055	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	No.1冷却水ポンプ	2017	15	4	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-056	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	No.2冷却水ポンプ	2017	15	4	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-057	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	No.3冷却水ポンプ	2017	15	4	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-058	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料ポンプ	No.1燃料移送ポンプ	2016	15	5	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-059	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料ポンプ	No.2燃料移送ポンプ	2016	15	5	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-060	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料タンク	屋外貯油槽	2004	15	17	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-061	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料タンク	燃料小出槽	2004	15	17	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-062	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	消音器	2号雨水ポンプ用消音器	1975	15	46	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-063	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	消音器	3号雨水ポンプ用消音器	1978	15	43	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-064	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	消音器	4号雨水ポンプ用消音器	1978	15	43	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-065	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	1号雨水ポンプ用フラップ弁	2021	20	0	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-066	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	2号雨水ポンプ用フラップ弁	2021	20	0	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-067	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	3号雨水ポンプ用フラップ弁	2021	20	0	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-068	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	4号雨水ポンプ用フラップ弁	2021	20	0	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-069	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	真空ポンプ	No.1真空ポンプ	2021	15	0	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-070	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	真空ポンプ	No.2真空ポンプ	2021	15	0	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-071	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	粗目系し渣除塵機(汚水)	1991	15	30	30	大	主機	5	高	可	状態	○	×	－	－	－	対象外
PM-03-072	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	ベルトコンベヤ	粗目系し査搬出コンベア	1993	15	28	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-073	粕壁ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	粗目系し渣ホッパー	1993	15	28	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-074	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.1汚水ポンプ	1994	15	27	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-03-075	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.2汚水ポンプ	1994	15	27	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-03-076	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	No.3汚水ポンプ	1994	15	27	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-03-077	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	吐出弁	No.2汚水ポンプ用吐出仕切り弁	1993	15	28	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-03-078	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	逆止弁	No.2汚水ポンプ用逆止弁	1993	15	28	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-079	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	貯留タンク	高架水槽	1975	15	46	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-080	粕壁ポンプ場	機械	ポンプ設備	汚水ポンプ設備	貯留タンク	補水槽	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-03-081	粕壁ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	天井クレーン	1975	20	46	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-001	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	3号雨水ポンプ現場盤(E13)	2017	15	4	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(7/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PE-03-002	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	4号雨水ポンプ現場盤(E14)	2019	15	2	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-003	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	コンプレッサ燃料移送ポンプ現場盤(E8)	2019	15	2	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-004	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	1号雨水ポンプ現場盤(E11)	2017	15	4	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-005	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	汚水系粗目自動除塵機(LCB1)	1992	15	29	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-006	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	汚水ポンプ井水位計盤(LK1)	2019	15	2	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-007	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	雨水ポンプ井水位計盤(LK2)	2019	15	2	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-008	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	汚水用水位計	2003	10	18	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-009	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	雨水用水位計	2003	10	18	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-010	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	コントロールセンタ	し渣設備コントロールセンタ(CC-1～5)	2017	15	4	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-011	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	1号雨水粗目除塵機現場盤(LCB-11)	1993	15	28	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-012	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	2号雨水粗目除塵機現場盤(LCB-12)	1993	15	28	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-013	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	粗目し渣コンベヤ現場盤(LCB-13)	1993	15	28	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-014	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	1-6号細目除塵機、コンベヤ現場盤(LCB-16)	2017	15	4	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-015	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	コントロールセンタ	ポンプ設備コントロールセンタ(CC-11～13)	2017	15	4	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-016	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	補助リレー盤	汚水ポンプ設備補助継電器盤(RY-11)	2017	15	4	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-017	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	汚水ポンプ現場操作盤(LCB-1)	2019	15	2	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-018	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	遮断器盤	引込受電盤(H1)	2016	20	5	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-019	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	計器用変圧器盤	ZPC、PT盤(H2)	2021	20	0	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-020	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	高圧コンビネーションスタータ	電動機盤(H3)	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-021	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	コンデンサ盤	コンデンサ盤(H4)	2016	20	5	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-022	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	変圧器盤	主変圧器盤(H5)	2016	20	5	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-023	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	低圧分岐盤(L1)	1994	20	27	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-024	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	補助リレー盤	雨水ポンプ設備補助継電器盤(RY-12～15)	2017	15	4	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-025	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	補助リレー盤	し渣設備補助継電器盤(RY-1～3)	2017	15	4	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-026	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	充電器盤	直流電源装置(DC1)	2021	10	0	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-027	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	放流ゲート現場盤(A1)	1996	15	25	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-028	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	鉛蓄電池	鉛蓄電池(電話応答装置内蔵)	2010	7	11	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-029	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	通信装置	電話応答装置	1999	7	22	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-030	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	雨量計	雨量計	2019	10	2	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-031	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	雨量計	降雨強度計	2019	10	2	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-033	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	2号雨水ポンプ現場盤(E12)	2017	15	4	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-034	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	監視盤	データ監視盤	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-035	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	鉛蓄電池	アルカリ蓄電池(直流電源装置内蔵)	2008	7	13	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-036	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	汎用ミニUPS	UPS(データ監視盤内蔵)	2021	10	0	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-037	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	発電機	自家発電機	2012	15	9	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-038	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	原動機	エンジン	2012	15	9	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-039	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	切替盤(LC)	2012	15	9	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-040	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	流入ゲート現場盤(LCB-21)	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-041	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	粗目系し渣スキップホイスト現場盤(LCB-14)	1993	15	28	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-042	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	粗目系し渣ホッパー現場盤(LCB-15)	1993	15	28	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-043	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	真空・冷却水・揚水ポンプ現場盤(E7)	2017	15	4	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-044	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	引込計器盤	2015	15	6	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(8/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PE-03-045	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	接地端子盤	2019	15	2	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-046	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	PAS・SOG制御線中継盤	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-047	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	コンプレッサ制御盤	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-048	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	天井扇操作盤	2019	15	2	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-049	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	鉛蓄電池	蓄電池(エンジン用)	2012	7	9	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-050	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	受電盤監視(DK)	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-051	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	柱上開閉器	高圧気中開閉器	2014	15	7	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-052	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	接地端子盤(引込盤)	2014	15	7	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-053	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	流入渠水位計	1974	10	47	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-054	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	引込計器盤(放流ゲート)	1994	15	27	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-03-055	粕壁ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	消音器	2012	15	9	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-03-001	粕壁ポンプ場	土木	ポンプ場施設(除砂・揚水施	躯体	RC造(沈砂池・ポンプ井)	ポンプ場施設(除砂・揚水施設)_躯体_RC造(沈砂池・ポンプ井)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-002	粕壁ポンプ場	土木	ポンプ場施設(揚水施設)	躯体	RC造(着水ます)	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造(着水ます)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-003	粕壁ポンプ場	土木	ポンプ場施設(揚水施設)	躯体	RC造(バイパス水路)	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造(バイパス水路)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-004	粕壁ポンプ場	土木	ポンプ場施設(揚水施設)	躯体	RC造(吐出ます)	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造(吐出ます)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-005	粕壁ポンプ場	土木	ポンプ場施設(揚水施設)	躯体	RC造(吐出水槽)	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造(吐出水槽)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-007	粕壁ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	躯体	RC造(給水槽)	ポンプ場施設(共通施設)_躯体_RC造(給水槽)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-009	粕壁ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	躯体	RC造(ホッパ基礎)	ポンプ場施設(共通施設)_躯体_RC造(ホッパ基礎)	1992	50	29	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-010	粕壁ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	躯体	RC造(燃料タンク)	ポンプ場施設(共通施設)_躯体_RC造(燃料タンク)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-02-011	粕壁ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	1971	18	50	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-03-012	粕壁ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	1971	30	50	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-03-013	粕壁ポンプ場	土木	場内整備	場内道路	舗装等	場内整備_場内道路_舗装等	1971	15	50	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-03-014	粕壁ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設(放流きょ)	管路施設_管きょ_場内管路施設(放流きょ)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-015	粕壁ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設(流入きょ)	管路施設_管きょ_場内管路施設(流入きょ)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-016	粕壁ポンプ場	土木	樋門施設	躯体	RC造(放流ゲート部)	樋門施設_躯体_RC造(放流ゲート部)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-03-017	粕壁ポンプ場	土木	樋門施設	付帯設備	手摺等	樋門施設_付帯設備_手摺等	1971	18	50	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-03-001	粕壁ポンプ場	建築	管理棟	躯体	RC造(ポンプ棟)	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	1971	50	50	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-03-002	粕壁ポンプ場	建築	管理棟	仕上	内装(床・壁・天井)	管理棟_仕上_内装(床・壁・天井)(ポンプ棟)	1971	50	50	75	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-03-003	粕壁ポンプ場	建築	管理棟	仕上	外装(壁)	管理棟_仕上_外装(壁)(ポンプ棟)	1971	15	50	23	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-03-004	粕壁ポンプ場	建築	管理棟	防水	屋根防水	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	2015	10	6	15	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-03-005	粕壁ポンプ場	建築	管理棟	建具	シャッター	管理棟_建具_シャッター(ポンプ棟)	1971	18	50	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-03-006	粕壁ポンプ場	建築	管理棟	建具	サッシ・ドア	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	1971	18	50	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-03-007	粕壁ポンプ場	建築	管理棟	金属物	手摺等	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	1971	18	50	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-03-001	粕壁ポンプ場	建築機械	管理棟	給排水・衛生・ガス設備	衛生器具等	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	1971	15	50	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-03-002	粕壁ポンプ場	建築機械	管理棟	空調・換気設備	ファン等	管理棟_空調・換気設備_ファン等	1971	15	50	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-03-001	粕壁ポンプ場	建築電気	管理棟	消火災害防止設備	消火災害防止設備等	管理棟_消火防災防止設備_消火防災防止設備等	1980	8	41	12	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-03-002	粕壁ポンプ場	建築電気	管理棟	電気設備	照明器具等	管理棟_電気設備_照明器具等	1971	15	50	23	小	補機1	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-001	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	雨水排水ポンプ	1978	20	43	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-04-002	藤塚ポンプ場	機械	付帯設備	配管類	排水	水中ポンプ用吐出管	2010	15	11	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-003	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	水中ポンプ用フラップ弁	2010	20	11	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-004	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	1号スクリュ-ポンプ	1978	20	43	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-04-005	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	1号スクリュ-ポンプ減速機	1978	20	43	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外

表10.1.5(9/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PM-04-006	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	1号グリースポンプ	1978	15	43	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-007	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	1号減速機初期潤滑油ポンプ	1978	15	43	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-008	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ディーゼル機関	1号スクリュ-ポンプエンジン	1978	15	43	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-04-009	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	消音器	1号消音器	1978	15	43	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-010	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	2号スクリュ-ポンプ	1978	20	43	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-04-011	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	2号スクリュ-ポンプ減速機	1978	20	43	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-04-012	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	2号グリースポンプ	1978	15	43	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-013	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	2号減速機初期潤滑油ポンプ	1978	15	43	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-014	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ディーゼル機関	2号スクリュ-ポンプエンジン	1978	15	43	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-04-015	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	消音器	2号消音器	1978	15	43	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-016	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	1号冷却水ポンプ	1997	15	24	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-017	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	2号冷却水ポンプ	1997	15	24	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-018	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	給気ファン	給気ファン	1978	15	43	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-019	藤塚ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	排気ファン	排気ファン	1978	15	43	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-04-020	藤塚ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	バイパスゲート	バイパスゲート	1978	25	43	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-04-021	藤塚ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流出ゲート	フラップゲート	2010	15	11	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-04-022	藤塚ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流出ゲート	放流ゲート	2010	25	11	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PE-04-001	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	計器用変圧器盤	取引用計器盤	1997	15	24	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-002	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	電源切替盤	1997	20	24	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-003	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	監視盤	データ監視盤	2002	10	19	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-004	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	汎用ミニUPS	UPS(データ監視盤内)	1997	7	24	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-005	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	汎用ミニUPS	UPS	2017	7	4	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-006	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	シーケンスコントローラ	入出力装置盤	2002	10	19	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-007	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	通信装置	非常通報装置	1996	10	25	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-008	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御装置	通信装置	電話応答装置	1997	7	24	11	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-009	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	雨量計	雨量計(感部)	1996	10	25	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-010	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	雨量計	降雨強度計(感部)	2012	10	9	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-011	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	雨量計	雨量変換器	1996	10	25	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-012	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	水位計盤	1997	15	24	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-013	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	原動機	ディーゼル発電装置	1997	15	24	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-014	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	発電機	自家発電機	1997	15	24	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-015	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	自動始動盤	自動始動発電機盤(パッケージ内)	1997	15	24	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-016	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	燃料タンク	1979	15	42	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-017	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	水中ポンプ盤	1997	15	24	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-018	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	スクリューポンプ盤	1997	15	24	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-019	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	鉛蓄電池	蓄電池(スクリューポンプ用)	2017	7	4	11	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-020	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	鉛蓄電池	鉛蓄電池(1号エンジン)	2012	7	9	11	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-021	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	鉛蓄電池	鉛蓄電池(2号エンジン)	2008	7	13	11	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-022	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	充電器盤	1号充電器(中継盤)	1997	10	24	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-023	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	充電器盤	2号充電器(中継盤)	1997	10	24	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-024	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	充電基盤	中継盤	1997	15	24	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-025	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	内水位	2010	10	11	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-026	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	補機盤	1997	15	24	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(10/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PE-04-027	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	ゲート操作盤	2011	15	10	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-028	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	ゲート現場盤	2010	15	11	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-04-029	藤塚ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	外水位	2010	10	11	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-04-001	藤塚ポンプ場	土木	ポンプ場施設(揚水施設)	躯体	RC造(ポンプ井)	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造(ポンプ井)	1978	50	43	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-04-002	藤塚ポンプ場	土木	ポンプ場施設(揚水施設)	躯体	RC造(バイパスゲート部)	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造(バイパスゲート部)	1978	50	43	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-04-004	藤塚ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	1978	18	43	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-04-003	藤塚ポンプ場	土木	樋門施設	躯体	RC造(放流ゲート部)	樋門施設_躯体_RC造(放流ゲート部)	1978	50	43	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-04-005	藤塚ポンプ場	土木	樋門施設	付帯設備	手摺等	樋門施設_付帯設備_手摺等	1978	18	43	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-04-006	藤塚ポンプ場	土木	場内整備	場内道路	舗装等	場内整備_場内道路_舗装等	1978	15	43	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-04-007	藤塚ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	1978	30	43	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-04-001	藤塚ポンプ場	建築	管理棟	躯体	RC造(ポンプ棟)	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	1978	50	43	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-04-002	藤塚ポンプ場	建築	管理棟	仕上	内装(床・壁・天井)	管理棟_仕上_内装(床・壁・天井)(ポンプ棟)	1978	15	43	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-04-003	藤塚ポンプ場	建築	管理棟	仕上	外装(壁)	管理棟_仕上_外装(壁)(ポンプ棟)	1978	15	43	23	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-04-004	藤塚ポンプ場	建築	管理棟	防水	屋根防水	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	1978	10	43	15	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-04-005	藤塚ポンプ場	建築	管理棟	建具	サッシ・ドア	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	1978	18	43	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-04-006	藤塚ポンプ場	建築	管理棟	金属物	手摺等	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	1978	18	43	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-04-001	藤塚ポンプ場	建築機械	管理棟	給排水・衛生・ガス設備	衛生器具等	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	1978	15	43	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-04-002	藤塚ポンプ場	建築機械	管理棟	空調・換気設備	空調・換気設備等	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	1978	15	43	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-04-001	藤塚ポンプ場	建築電気	管理棟	電気設備	照明器具等	管理棟_電気設備_照明器具等	1978	15	43	23	小	補機1	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-04-002	藤塚ポンプ場	建築電気	管理棟	消火災害防止設備	受信機・感知器等	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	1978	15	43	23	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-05-001	土井ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	自動除塵機	2008	15	13	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-05-002	土井ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	し渣貯留用コンテナ	2008	15	13	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-05-003	土井ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	側溝流入スクリーン	1981	15	40	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-05-004	土井ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	1号排水ポンプ	1981	20	40	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-05-005	土井ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	1号排水ポンプ用吐出仕切弁	1981	20	40	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-05-006	土井ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	1号排水ポンプ用逆止弁	1981	20	40	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-05-007	土井ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	2号排水ポンプ	2018	20	3	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-05-008	土井ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	2号排水ポンプ用吐出仕切弁	1981	20	40	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-05-009	土井ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	2号排水ポンプ用逆止弁	1981	20	40	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-05-010	土井ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	3号排水ポンプ	1986	20	35	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-05-011	土井ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	3号排水ポンプ用吐出仕切弁	1988	20	33	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-05-012	土井ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	3号排水ポンプ用逆止弁	1988	20	33	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-05-013	土井ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	バイパスゲート	切換ゲート	1981	25	40	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-05-014	土井ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	放流口スクリーン	1981	15	40	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-001	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	柱上開閉器	柱上引込開閉器	1988	15	33	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-002	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	計器用変圧器盤	取引用計器盤	1988	15	33	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-003	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	断路器盤	高圧引込盤(H1)	2018	20	3	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-004	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	遮断器盤	高圧受電盤(H2)	2018	20	3	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-005	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	変圧器盤	変圧器盤(H3)	2018	20	3	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-006	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	仮設電源切替盤	2012	20	9	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-007	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	仮設電源切替盤	2012	20	9	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-008	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	監視盤	データ監視盤	2002	15	19	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(11/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PE-05-009	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	汎用ミニUPS	UPS(データ監視盤内)	2002	7	19	11	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-010	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	接地端子箱	2012	15	9	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-011	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	発電機盤	可搬式自家発端子箱	2018	15	3	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-012	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	流入渠水位	1980	10	41	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-013	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	除塵機上流水位	2008	10	13	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-014	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	除塵機制御盤	2008	15	13	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-015	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	水中ポンプ操作盤	2013	15	8	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-05-016	土井ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	河川水位	1980	10	41	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-05-001	土井ポンプ場	土木	ポンプ場施設(揚水施設)	躯体	RC造(沈砂池・ポンプ井)	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造(沈砂池・ポンプ井)	1982	50	39	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-05-002	土井ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	1982	18	39	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-05-003	土井ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	1982	30	39	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-05-004	土井ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設	管路施設_管きょ_場内管路施設	1982	50	39	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-05-005	土井ポンプ場	土木	樋門施設	躯体	RC造(放流口スクリーン部)	樋門施設_躯体_RC造(放流口スクリーン部)	1982	50	39	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-06-001	緑町ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	自動除塵機	2018	15	3	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-06-002	緑町ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	し渣貯留用コンテナ	2018	15	3	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-06-003	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	スクリュ-ポンプ	1984	20	37	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-06-004	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	スクリューポンプ用減速機	1984	20	37	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-06-005	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	グリースポンプ	1984	15	37	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-06-006	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ディーゼル機関	スクリュ-ポンプ用エンジン	1984	15	37	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-06-007	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料ポンプ	No.1燃料移送ポンプ	1984	15	37	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-06-008	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料ポンプ	No.2燃料移送ポンプ	1984	15	37	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-06-009	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	水中ポンプ	1988	20	33	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-06-010	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	電動機	水中ポンプ用電動機	1988	20	33	40	大	主機	5	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-06-011	緑町ポンプ場	機械	付帯設備	配管類	排水	水中ポンプ用吐出管	1988	15	33	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-06-012	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	水中ポンプ用フラップ弁	1988	20	33	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-06-013	緑町ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	小水量時排水ポンプ	2012	20	9	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-06-014	緑町ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	バイパスゲート	バイパスゲート	1984	25	37	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PE-06-001	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	柱上開閉器	柱上引込開閉器	2010	15	11	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-002	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	計器用変圧器盤	引込計器盤	2013	15	8	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-003	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	断路器盤	高圧引込盤	2010	20	11	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-004	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	遮断器盤	高圧受電盤	2010	20	11	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-005	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	変圧器盤	変圧器盤	2010	20	11	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-006	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	接地端子箱	2010	15	11	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-007	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	監視盤	監視制御盤	2011	15	10	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-008	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	汎用ミニUPS	UPS	2002	7	19	11	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-009	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	通信装置	非常通報装置	2002	7	19	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-010	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	蓄電池盤	直流電源盤	2011	10	10	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-011	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	蓄電池盤	蓄電池	2011	10	10	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-012	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	蓄電池盤	整流器	2011	10	10	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-013	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	発電機	自家発電機	2011	15	10	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-014	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	原動機	自家発電機エンジン	2011	15	10	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-015	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	蓄電池	蓄電池(自家発用)	2011	7	10	11	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-016	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	燃料小出槽	1984	15	37	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(12/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PE-06-017	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	屋外重油槽	1984	20	37	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-018	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	給気ファン	吸排気ファン	2011	15	10	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-019	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	流入井水位(検出器)	2010	10	11	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-020	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	低圧動力盤	2011	15	10	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-021	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	バイパスゲート現場盤	2011	15	10	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-06-022	緑町ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	流出井水位(検出器)	2011	10	10	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-06-001	緑町ポンプ場	土木	ポンプ場施設(除砂・揚水施	躯体	RC造(沈砂池・ポンプ井)	ポンプ場施設(除砂・揚水施設)_躯体_RC造(沈砂池・ポンプ井)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-06-002	緑町ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	1984	18	37	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-06-003	緑町ポンプ場	土木	場内整備	場内道路	舗装等	場内整備_場内道路_舗装等	1984	15	37	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-06-004	緑町ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	1984	30	37	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-06-005	緑町ポンプ場	土木	樋門施設	付帯設備	手摺等	樋門施設_付帯設備_手摺等	1984	18	37	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-06-006	緑町ポンプ場	土木	樋門施設	躯体	RC造(放流ゲート部)	樋門施設_躯体_RC造(放流ゲート部)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-06-007	緑町ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設(放流きょ)	管路施設_管きょ_場内管路施設(放流きょ)	1991	50	30	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-06-008	緑町ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設(流入きょ)	管路施設_管きょ_場内管路施設(流入きょ)	1991	50	30	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-06-001	緑町ポンプ場	建築	管理棟	躯体	RC造(ポンプ棟)	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-06-002	緑町ポンプ場	建築	管理棟	仕上	内装(床・壁・天井)	管理棟_仕上_内装(床・壁・天井)(ポンプ棟)	1984	15	37	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-06-003	緑町ポンプ場	建築	管理棟	仕上	外装(壁)	管理棟_仕上_外装(壁)(ポンプ棟)	1984	15	37	23	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-06-004	緑町ポンプ場	建築	管理棟	防水	屋根防水	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	1984	10	37	15	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-06-005	緑町ポンプ場	建築	管理棟	建具	サッシ・ドア	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	1984	18	37	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-06-006	緑町ポンプ場	建築	管理棟	金属物	手摺等	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	1984	18	37	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-06-001	緑町ポンプ場	建築機械	管理棟	給排水・衛生・ガス設備	衛生器具等	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	1984	15	37	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-06-002	緑町ポンプ場	建築機械	管理棟	空調・換気設備	空調・換気設備等	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	1984	15	37	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-06-001	緑町ポンプ場	建築電気	管理棟	電気設備	照明器具等	管理棟_電気設備_照明器具等	1984	15	37	23	小	補機1	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-06-002	緑町ポンプ場	建築電気	管理棟	消火災害防止設備	受信機・感知器等	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	1984	15	37	23	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-07-001	藤塚桶入ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	流入ゲート	1984	25	37	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-07-002	藤塚桶入ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	流入スクリーン	1984	15	37	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-07-003	藤塚桶入ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	排水ポンプ	1984	20	37	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-07-004	藤塚桶入ポンプ場	機械	付帯設備	配管類	排水	排水ポンプ用吐出管	1984	30	37	60	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-07-005	藤塚桶入ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	排水ポンプ用逆止弁	1984	20	37	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-07-006	藤塚桶入ポンプ場	機械	ポンプ設備	スクリーンかす設備	スクリーン	逆流防止用スクリーン	1984	15	37	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-07-007	藤塚桶入ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	逆流防止用ゲート	2016	25	5	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PE-07-001	藤塚桶入ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	藤塚桶入排水ポンプ盤	2011	15	10	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-07-001	藤塚桶入ポンプ場	土木	ポンプ場施設(揚水施設)	躯体	RC造(ポンプ井)	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造(ポンプ井)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-07-002	藤塚桶入ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設(放流きょ)	管路施設_管きょ_場内管路施設(放流きょ)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-07-003	藤塚桶入ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	1984	18	37	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-07-004	藤塚桶入ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	1984	30	37	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-001	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	1号主ポンプ	1985	20	36	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-08-002	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ディーゼル機関	1号主ポンプディーゼルエンジン	2021	15	0	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-08-003	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	1号ポンプ用傘歯車減速機	1985	20	36	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-08-004	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	1号ポンプ吐出電動弁	1985	20	36	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-005	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	1号潤滑油ポンプ	1985	15	36	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-006	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料ポンプ	1号燃料移送ポンプ	1985	15	36	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(13/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PM-08-007	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気圧縮機	1号空気圧縮機	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-008	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気槽	1号主空気槽	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-009	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気槽	1号補助空気槽	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-010	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	2号主ポンプ	1985	20	36	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-08-011	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ディーゼル機関	2号主ポンプディーゼルエンジン	2021	15	0	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-08-012	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	2号ポンプ用傘歯車減速機	1985	20	36	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-08-013	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	2号ポンプ吐出電動弁	1985	20	36	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-014	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	1号冷却水ポンプ	2010	15	11	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-015	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	2号冷却水ポンプ	2010	15	11	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-016	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	1号温水揚水ポンプ	1985	15	36	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-017	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	2号温水揚水ポンプ	1985	15	36	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-018	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	2号潤滑油ポンプ	1985	15	36	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-019	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料ポンプ	2号燃料移送ポンプ	1985	15	36	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-020	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気圧縮機	2号空気圧縮機	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-021	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気槽	2号主空気槽	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-022	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気槽	2号補助空気槽	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-023	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気圧縮機	真空破壊用空気圧縮機	1985	15	36	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-024	赤沼ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	自動除塵機	1985	15	36	30	大	主機	5	高	可	状態	○	×	－	－	－	対象外
PM-08-025	赤沼ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	ベルトコンベヤ	ベルトコンベア	1985	15	36	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-08-026	赤沼ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	し渣貯留用コンテナ	1985	15	36	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-027	赤沼ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	し渣搬出用クレーン	1985	20	36	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-028	赤沼ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	バイパスゲート	流入水路ゲート	1985	15	36	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-08-029	赤沼ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	No.2スクリーン	2003	15	18	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-030	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	クーリングタワー	1985	15	36	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-031	赤沼ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	天井クレーン	1985	20	36	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-032	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	消音器	1号消音器	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-08-033	赤沼ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	消音器	2号消音器	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-001	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	通信装置	自動通報装置	1985	7	36	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-002	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	柱上開閉器	引込開閉器(D1)	2015	15	6	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-003	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	監視盤	データ監視盤	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-004	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	蓄電池盤	UPS	2021	10	0	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-005	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	外水位計	2005	10	16	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-006	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	内水位計	2005	10	16	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-007	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	発電機	自家発電機装置	1985	15	36	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-008	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	原動機	自家発電機エンジン	1984	15	37	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-009	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	燃料小出槽	1985	15	36	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-010	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	冷却塔	減圧水槽	2016	15	5	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-011	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	除塵機制御盤	1995	15	26	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-012	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	流下水路ゲート盤(S1)	2017	15	4	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-013	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	動力操作盤(L1)	2017	15	4	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-014	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	動力操作盤(L2)	2017	15	4	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-015	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	照明分電盤(L3)	2017	15	4	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(14/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PE-08-016	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	充電器盤	バッテリー充電器	2017	10	4	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-017	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	接地端子箱	1985	15	36	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-018	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	地下燃料タンク	1985	15	36	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-019	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	地下燃料液位計	1985	10	36	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-08-020	赤沼ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	排気消音器	1985	15	36	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-08-001	赤沼ポンプ場	土木	ポンプ場施設(除砂・揚水施	躯体	RC造(沈砂池・ポンプ井)	ポンプ場施設(除砂・揚水施設)_躯体_RC造(沈砂池・ポンプ井)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-08-002	赤沼ポンプ場	土木	樋門施設	躯体	RC造(放流ゲート部)	樋門施設_躯体_RC造(放流ゲート部)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-08-003	赤沼ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設(放流きょ)	管路施設_管きょ_場内管路施設(放流きょ)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-08-004	赤沼ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	1985	30	36	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-08-005	赤沼ポンプ場	土木	場内整備	場内道路	舗装等	場内整備_場内道路_舗装等	1985	15	36	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-08-006	赤沼ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	1985	18	36	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-08-007	赤沼ポンプ場	土木	樋門施設	躯体	RC造(流入ゲート部)	樋門施設_躯体_RC造(流入ゲート部)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-08-008	赤沼ポンプ場	土木	樋門施設	付帯設備	手摺等	樋門施設_付帯設備_手摺等	1985	18	36	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-08-001	赤沼ポンプ場	建築	管理棟	躯体	RC造(ポンプ棟)	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	1984	50	37	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-08-004	赤沼ポンプ場	建築	管理棟	仕上	内装(床・壁・天井)	管理棟_仕上_内装(床・壁・天井)(ポンプ棟)	1984	15	37	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-08-005	赤沼ポンプ場	建築	管理棟	仕上	外装(壁)	管理棟_仕上_外装(壁)(ポンプ棟)	1984	15	37	23	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-08-006	赤沼ポンプ場	建築	管理棟	防水	屋根防水	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	1984	10	37	15	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-08-007	赤沼ポンプ場	建築	管理棟	建具	シャッター	管理棟_建具_シャッター(ポンプ棟)	1984	18	37	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-08-008	赤沼ポンプ場	建築	管理棟	建具	サッシ・ドア	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	1984	18	37	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-08-009	赤沼ポンプ場	建築	管理棟	金属物	手摺等	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	1984	18	37	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-08-001	赤沼ポンプ場	建築機械	管理棟	給排水・衛生・ガス設備	衛生器具等	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	1984	15	37	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-08-002	赤沼ポンプ場	建築機械	管理棟	空調・換気設備	空調・換気設備等	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	1984	15	37	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-08-001	赤沼ポンプ場	建築電気	管理棟	消火災害防止設備	受信機・感知器等	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	1984	8	37	12	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-08-002	赤沼ポンプ場	建築電気	管理棟	電気設備	照明器具等	管理棟_電気設備_照明器具等	1984	15	37	23	小	補機1	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-001	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	電動機	No.1排水ポンプ電動機	1981	20	40	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-09-002	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	No.1排水ポンプ減速機	1981	20	40	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-09-003	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	No.1減速機潤滑油ポンプ	1981	15	40	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-004	備後ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流出ゲート	低段放流ゲート	1981	25	40	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-09-005	備後ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	バイパスゲート	切替ゲート	2020	25	1	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-09-006	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	No.1排水ポンプ	1982	20	39	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-09-007	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料ポンプ	No.1燃料移送ポンプ	1981	15	40	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-008	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	No.1冷却水ポンプ	1984	15	37	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-009	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	No.1温水揚水ポンプ	1984	15	37	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-010	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	減速機	No.2排水ポンプ減速機	1984	20	37	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	×	－	－	対象外
PM-09-011	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	燃料ポンプ	No.2燃料移送ポンプ	1981	15	40	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-012	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	No.2冷却水ポンプ	1984	15	37	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-013	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	No.2温水揚水ポンプ	1984	15	37	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-014	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気圧縮機	No.1空気圧縮機	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-015	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気圧縮機	No.2空気圧縮機	1984	15	37	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-016	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気槽	主空気槽	2013	15	8	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-017	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	グリースポンプ	1982	15	39	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-018	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	No.2排水ポンプ	1985	20	36	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外

表10.1.5(15/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PM-09-019	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ディーゼル機関	No.2排水ポンプエンジン	1985	20	36	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	×	対象外
PM-09-020	備後ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	自動除塵機	自動除塵機	2021	15	0	30	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-09-021	備後ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	ベルトコンベヤ	水平コンベア	2021	15	0	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-09-022	備後ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スキップホイスト	スキップホイスト	2021	15	0	30	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-09-023	備後ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	貯留装置	し渣ホッパー	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-024	備後ポンプ場	機械	付帯設備	ゲート設備	流出ゲート	高段放流ゲート	1986	25	35	50	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
PM-09-025	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	No.1水中ポンプ	2001	20	20	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-09-026	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	No.2水中ポンプ	2001	20	20	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-09-027	備後ポンプ場	機械	付帯設備	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	天井クレーン	1982	20	39	40	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-028	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	補機ポンプ	No.2グリースポンプ	1982	15	39	30	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-029	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	No.1冷却塔	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-030	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	冷却器	No.2冷却塔	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-031	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	消音器	No.1消音器	2021	15	0	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-032	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	消音器	No.2消音器	1984	15	37	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-033	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	貯留タンク	No.1高架水槽	1984	15	37	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-034	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	貯留タンク	No.2高架水槽	1984	15	37	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-09-035	備後ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	空気槽	予備空気槽	2013	15	8	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-001	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	自動始動盤	自動始動発電機盤	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-002	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	発電機	自家発電機装置	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-003	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	原動機	自家発電機エンジン	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-004	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	地下タンク	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-005	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	補機盤	空気制御盤	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-006	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	監視盤	遠方監視操作盤(VG1)	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-007	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	排水ポンプ盤	1995	15	26	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-008	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	蓄電池盤	蓄電池	2012	15	9	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-009	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	通信装置	電話通報装置	1996	7	25	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-010	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	放流ゲート盤	1997	15	24	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-011	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	切替流入ゲート盤	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-012	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	除塵機現場操作盤(E6)	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-013	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	流入側水位(検出器)	2000	10	21	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-014	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	データ監視盤	2002	15	19	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-015	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	シーケンスコントローラ	入出力装置盤	2002	10	19	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-016	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	断路器盤	高圧引込盤	2011	20	10	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-017	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	遮断器盤	高圧受電盤	2011	20	10	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-018	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	変圧器盤	変圧器盤	2011	20	10	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-019	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	切替盤	2011	20	10	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-020	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	主幹盤	2011	20	10	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-021	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	引込計器盤	2011	15	10	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-022	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	1号雨水ポンプ盤	2012	15	9	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-023	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	2.3エンジンポンプ盤	2012	15	9	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-024	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	補機盤-1	2012	15	9	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-025	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	補機盤-2	2012	15	9	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(16/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度 高or低	劣化状況の把握の可否 可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか ○or×	劣化状態の概略確認 ○or×	主要部品の入手可否 ○or×	陳腐化旧式化の確認 ○or×	目標耐用年数超過 ○or×	
PE-09-026	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	補機盤-3	2012	15	9	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-027	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	蓄電池盤	直流電源盤	2012	10	9	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-028	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	補機現場盤	2012	15	9	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-029	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	No.1電動雨水ポンプ現場盤	2012	15	9	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-030	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	No.2エンジンポンプ現場盤	2012	15	9	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-031	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	流出側水位(検出器)	2012	10	9	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-032	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	冷却塔盤	1984	15	37	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-033	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	柱上開閉器	高圧気中開閉器	2011	15	10	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-034	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	柱上開閉器	SOG制御箱	2011	15	10	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-035	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	重油槽液位計	2021	10	0	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-036	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	接地端子箱	2011	15	10	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-037	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	雨量計	雨量計	2012	10	9	15	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-038	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	消音器	排気消音ダクト	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-039	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	排気ファン	排気ファン	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-040	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	空気圧縮機	空気槽	2021	15	0	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-041	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	自家発電設備	燃料タンク	燃料小出槽	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-042	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	吸気ファン盤(WL)	2021	15	0	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-09-043	備後ポンプ場	電気	電気計装設備	制御電源及び計装電源設備	汎用ミニUPS	UPS(データ監視盤内蔵)	1984	7	37	11	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-09-001	備後ポンプ場	土木	ポンプ場施設(除砂・揚水施	躯体	RC造(沈砂池・ポンプ井)	ポンプ場施設(除砂・揚水施設)_躯体_RC造(沈砂池・ポンプ井)	1980	50	41	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-09-002	備後ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	1980	18	41	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-09-003	備後ポンプ場	土木	場内整備	場内道路	舗装等	場内整備_場内道路_舗装等	1980	15	41	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-09-004	備後ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	1980	30	41	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-09-005	備後ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設	管路施設_管きょ_場内管路施設	1980	50	41	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-09-015	備後ポンプ場	土木	樋門施設	躯体	RC造(放流ゲート部)	樋門施設_躯体_RC造(放流ゲート部)	1982	50	39	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-09-016	備後ポンプ場	土木	樋門施設	躯体	RC造(放流ゲート部)	樋門施設_躯体_RC造(放流ゲート部)	1982	50	39	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-09-001	備後ポンプ場	建築	管理棟	躯体	RC造(ポンプ棟)	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	1980	50	41	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
A-09-002	備後ポンプ場	建築	管理棟	仕上	内装(床・壁・天井)	管理棟_仕上_内装(床・壁・天井)(ポンプ棟)	1982	15	39	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-09-003	備後ポンプ場	建築	管理棟	仕上	外装(壁)	管理棟_仕上_外装(壁)(ポンプ棟)	1982	15	39	23	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-09-004	備後ポンプ場	建築	管理棟	防水	屋根防水	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	2015	10	6	15	大	補機1	4	高	可	状態	×	－	－	－	－	対象外
A-09-005	備後ポンプ場	建築	管理棟	建具	サッシ・ドア	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	1981	18	40	27	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
A-09-006	備後ポンプ場	建築	管理棟	金属物	手摺等	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	1981	18	40	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-09-001	備後ポンプ場	建築機械	管理棟	給排水・衛生・ガス設備	衛生器具等	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	1982	15	39	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AM-09-002	備後ポンプ場	建築機械	管理棟	空調・換気設備	空調・換気設備等	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	1981	15	40	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-09-001	備後ポンプ場	建築電気	管理棟	電気設備	照明器具等	管理棟_電気設備_照明器具等	1982	15	39	23	小	補機1	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
AE-09-002	備後ポンプ場	建築電気	管理棟	消火災害防止設備	受信機・感知器等	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	1982	15	39	23	大	補機2	3	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-10-001	備後西ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	No.1バースクリーン	2019	15	2	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-10-002	備後西ポンプ場	機械	沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	No.2バースクリーン	2019	15	2	30	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-10-003	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	No.1排水ポンプ	2019	20	2	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-10-004	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	No.2排水ポンプ	2019	20	2	40	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
PM-10-005	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	No.1排水ポンプ用吐出弁	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-10-006	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	No.2排水ポンプ用吐出弁	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-10-007	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	No.1排水ポンプ用逆止弁	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外

表10.1.5(17/17)　長寿命化検討対象分類結果一覧表

台帳番号	ポンプ場No	工種	大分類	中分類	小分類	資産名	供用開始年度	標準耐用年数	経過年数	目標耐用年数	機能面評価			管理方法(保全区分)の選定			長寿命化検討対象機器の設定					長寿命化検討対象
											機能別重要度(耐震対策指針)	設備単体重要度	機能面点数	設備重要度高or低	劣化状況の把握の可否可or不可	管理方法(保全区分)	主機に該当するか○or×	劣化状態の概略確認○or×	主要部品の入手可否○or×	陳腐化旧式化の確認○or×	目標耐用年数超過○or×	
PM-10-008	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	No.2排水ポンプ用逆止弁	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-10-009	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	No.1排水ポンプ用吐出管	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-10-010	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	吐出弁	No.2排水ポンプ用吐出管	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-10-011	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	No.1排水ポンプ用フラップ弁	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PM-10-012	備後西ポンプ場	機械	ポンプ設備	雨水ポンプ設備	逆止弁	No.2排水ポンプ用フラップ弁	2019	20	2	40	大	その他補機	2	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-001	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	柱上開閉器	柱上引込開閉器	2018	15	3	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-002	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	現場盤	取引用計器盤	2018	15	3	23	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-003	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	監視制御設備	シーケンスコントローラ	機場データ監視装置(計装制御盤内)	2018	10	3	15	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-004	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	計測設備	レベル計	ポンプ井水位	2018	10	3	15	大	補機1	4	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-005	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	低圧主幹盤	電源切替盤(L-1)	2018	20	3	30	大	その他補機	2	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-006	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	計装制御盤(L-2)	2018	15	3	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-007	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	No.1ポンプ盤(P-1)	2018	15	3	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-008	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	負荷設備	動力制御盤	No.2ポンプ盤(P-2)	2018	15	3	23	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-009	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	変圧器盤	動力変圧器盤(L-3)	2018	20	3	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-010	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	遮断器盤	引込盤(H-1)	2018	20	3	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-011	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	遮断器盤	受電盤(H-2)	2018	20	3	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
PE-10-012	備後西ポンプ場	電気	電気計装設備	受変電設備	遮断器盤	主変圧器盤(H-3)	2018	20	3	30	大	主機	5	高	不可	時間	－	－	－	－	－	対象外
C-10-001	備後西ポンプ場	土木	ポンプ場施設(揚水施設)	躯体	RC造(ポンプ井)	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造(ポンプ井)	2018	50	3	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-10-002	備後西ポンプ場	土木	ポンプ場施設(除砂施設)	躯体	RC造(沈砂池)	ポンプ場施設(除砂施設)_躯体_RC造(沈砂池)	2018	50	3	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-10-003	備後西ポンプ場	土木	ポンプ場施設(共通施設)	付帯設備	簡易覆蓋等	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	2018	18	3	27	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-10-004	備後西ポンプ場	土木	場内整備	場内施設	門・囲障等	場内整備_場内施設_門・囲障等	2018	30	3	45	小	その他補機	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-10-005	備後西ポンプ場	土木	場内整備	場内道路	舗装等	場内整備_場内道路_舗装等	2018	15	3	23	小	補機2	1	低	－	事後	－	－	－	－	－	対象外
C-10-006	備後西ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設	管路施設_管きょ_場内管路施設	2018	50	3	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象
C-10-007	備後西ポンプ場	土木	管路施設	管きょ	場内管路施設	管路施設_管きょ_場内管路施設	2018	50	3	75	大	主機	5	高	可	状態	○	○	○	○	○	対象

10.2 改築条件の設定

ポンプ場施設の最適な改築シナリオを選定するために、各設備の管理方法や目標耐用年数を考慮したうえで、改築時期や改築費用を設定する。

10.2.1 改築単位の設定

各設備の改築を行う場合、当該設備の機能上、補機類も含めた設備群、すなわちユニットとして改築工事を実施することが現実的であるため、以下よりユニットの設定を行う。

ただし、事後保全設備は改築時期の推定が困難であることからユニット化は行わず、「事後保全機器費÷目標耐用年数」より年当り費用を積み上げて、毎年度費用計上する。

なお、これらの改築ユニットの設定はあくまでも一例を示したものであり、実際に更新を行う際には、これらを参考としながらも、別途詳細設計等により、現実的な改築ユニットについて検討するものとする。

10.2.1.1 改築評価単位（ユニット化）の設定

1) 基本方針

下水道施設の施設情報を効率的に整理するためには、処理機能や系列、種類等で分類して整理することが有効である。

本項では、効率的なストックマネジメント計画の立案を行う上で、以下の理由から膨大な数の資産を「中分類単位」を基本として整理するとともに、ユニット化（設備群の設定）を行い、それをシナリオにおける改築単位とする。

ユニット化の考え方について、共通の内容を以下に示す。

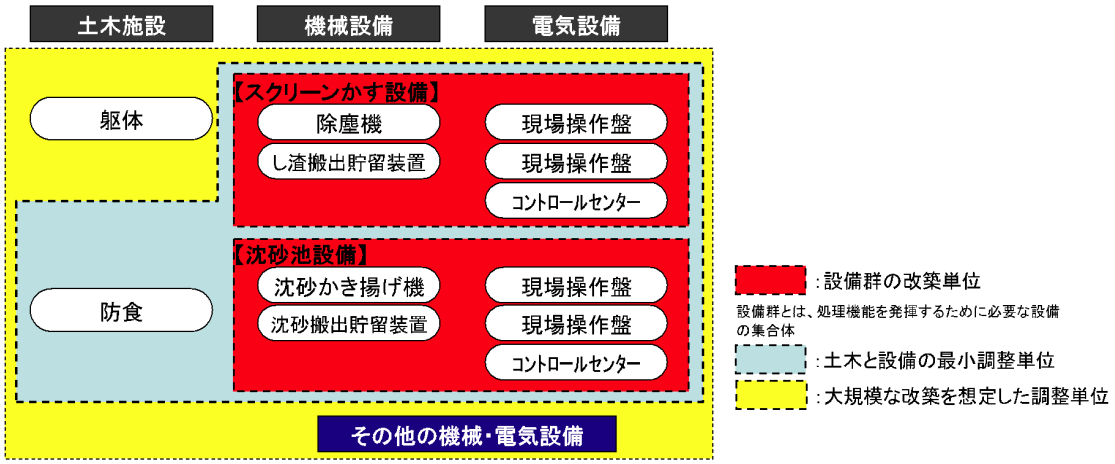
表 10.2.1　ユニット化の考え方（共通）

項　　目	考　え　方
ユニット化の基本	・中分類単位を基本とする。 ・躯体（土木、建築）は、機械・電気設備とは別のユニットとする。 **ただし、メイン躯体が「更新」の際は、ポンプ場全体の建替えとなるため、全ての関連設備を含めたユニットと捉え「更新」**とする。 ・事後保全設備は対象外とし、「事後保全機器費÷目標耐用年数」による年当り費用を毎年度計上する。
建設時期、設置時期	・構造物の増設等で建設時期が異なる場合は、別のユニットとする。 ・設備等の増設等で設置時期が異なる場合は、別のユニットとする。 ・改築等で設置時期が異なる場合は、別のユニットとする。（改築のうち「長寿命化対策設備」は、さらに別途考慮する。）
設置場所	・構造物が別棟である場合は、設置時期が同じでもユニットを分ける。 ・設備の設置場所（建屋）が異なる場合は、設置時期が同じでも別のユニットとする。
実際の工事を想定したユニット化	・機械設備の主要機器（注）と同時期に更新することが望ましい機械設備の補機類や電気設備は、中分類が異なる場合でも同じユニットとする。

注）ある中分類において、その機能の主体的な役割となる資産を「主要機器（主機）」とする。

ユニット化とは、同時期に設置され、システム的にまとめて工事を実施することが、経済的・機能的に有利である単位で、設備群で構成される。

ユニットの状態を代表的に表すものを主要機器とする。



出典：ガイドライン P94

図 10.2.1　ユニット化の考え方

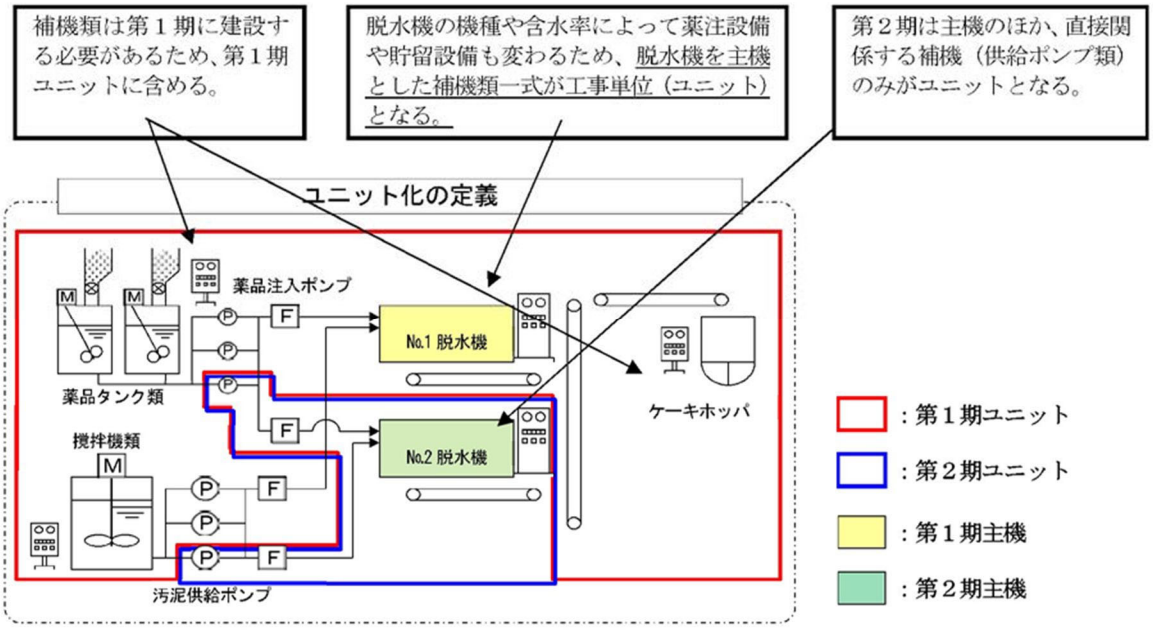


図 10.2.2　ユニット化と主要機器の概念図（例）

なお、工種ごとに中分類の範囲や機能分けなどが異なる部分があり、また、場合によっては結合や分割等の調整をした方がよいと考えられるケースがあることから、以降に工種ごとの考え方を整理する。

2) 機械設備

下水処理施設の処理機能の中心となる機械設備は、それらの機械が正常に稼働することで施設の機能を果たしていることから、ユニット化では機械設備を中心とする。

表 10.2.2　ユニット化の設定の考え方（機械設備）

項　目	考え方
ユニット区分	・状態監視保全設備についてユニット化を行い、事後保全設備は「事後保全機器費÷目標耐用年数」による年当り費用を毎年度計上する。
設置時期	・設置時期が同じ中分類でも、以下の設備は改築費用が高額になることから、主要機器毎にユニットを分ける。 ⇒ポンプ設備、自動除塵機等 （例：No.1～No.3 雨水ポンプの設置時期が同じでもユニットを分ける）
実際の工事を想定したユニット化	・**主要機器**(注)と同時期に更新することが望ましい補機類は、中分類が異なっていても同じユニットとする。 ⇒「ポンプ設備」と「用水設備」は、同じユニットとする。

注）主要機器（主機）：ある中分類において、その機能の主体的な役割となる資産。

次頁よりユニット化の設定例について示すが、ユニットの目標耐用年数は、主機の目標耐用年数で置き換えるものとする。

表 10.2.3　ユニット化の設定例（機械設備）（1/2）

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	管理方法（保全区分）			長寿命化対策検討対象		
							状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否（有無）○or×	対象機器（対象：●）
沈砂池設備	スクリーンかす設備	スクリーン	7	15	2	30			○	－	－	－
		自動除塵機					○			○	○	●
		破砕機					－	－	－	－	－	－
		ベルトコンベヤ					○			×	－	
		フライトコンベヤ					○			×	－	
		スクリューコンベヤ					－	－	－	－	－	－
		スキップホイスト					○			×	－	
		貯留装置							○	－	－	－
		スクリーンかす洗浄機					○			×	－	
		スクリーンかす脱水機					○			×	－	
	汚水沈砂設備	沈砂かき揚げ機	7	15	2	30	○			○	○	●
		沈砂洗浄機					○			×	－	
		スクリューコンベヤ					－	－	－	－	－	－
		流水トラフ					－	－	－	－	－	－
		トラフコンベヤ					－	－	－	－	－	－
		フライトコンベヤ					－	－	－	－	－	－
		ベルトコンベヤ					○			×	－	
		スキップホイスト					－	－	－	－	－	－
		揚砂ポンプ					○			○	×	
		噴射式揚砂機					－	－	－	－	－	－
		沈砂分離機					○			×	－	
		貯留装置							○	－	－	－
	雨水沈砂設備	沈砂かき揚げ機	7	20	2	40	－	－	－	－	－	－
		沈砂洗浄機					－	－	－	－	－	－
		スクリューコンベヤ					－	－	－	－	－	－
		流水トラフ					－	－	－	－	－	－
		トラフコンベヤ					－	－	－	－	－	－
		フライトコンベヤ					－	－	－	－	－	－
		ベルトコンベヤ					－	－	－	－	－	－
		スキップホイスト					－	－	－	－	－	－
		揚砂ポンプ					－	－	－	－	－	－
		噴射式揚砂機					－	－	－	－	－	－
		沈砂分離機					－	－	－	－	－	－
		貯留装置					－	－	－	－	－	－
ポンプ設備	汚水ポンプ設備	ポンプ本体	7	15	2	30	○			○	○	●
		電動機					○			○	×	
		減速機					○			○	×	
		抵抗器・制御器					○			○	×	
		吐出弁					○			×	－	
		逆止弁							○	－	－	－
		真空ポンプ					○			×	－	
		貯留タンク							○	－	－	－
		真空弁					○			×	－	
		水中攪拌機	7	10	2	20			○	－	－	－
	雨水ポンプ設備	ポンプ本体	7	20	2	40	○			○	○	●
		電動機					○			○	×	
		減速機					○			○	×	
		抵抗器・制御器					○			○	×	
		吐出弁							○	－	－	－
		逆止弁							○	－	－	－
		ディーゼル機関	7	15	2	30	○			○	○	●
		ガスタービン					－	－	－	－	－	－
		空気圧縮機							○	－	－	－
		燃料ポンプ							○	－	－	－
		燃料タンク							○	－	－	－
		真空ポンプ					○			×	－	
		消音器							○	－	－	－
		冷却器							○	－	－	－
		排水ポンプ車（車両本体）	7	7	2	14	－	－	－	－	－	－
		排水ポンプ車（車載設備）	7	10	2	20	－	－	－	－	－	－

注 1）黒着色部分は該当なし

事後保全設備はユニット化しない。

：ユニット

：主要機器

：該当なし

表 10.2.3　ユニット化の設定例（機械設備）（2/2）

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	管理方法（保全区分）			長寿命化対策検討対象		
							状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否（有無）○or×	対象機器（対象機器は●）
水処理設備	用水設備	マイクロストレーナ	7	20	2	40	－	－	－	－	－	－
		自動洗浄ストレーナ					－	－	－	－	－	－
		ろ過機					－	－	－	－	－	－
		自動給水装置	7	15	2	30	○			×	－	
		ポンプ					○			×	－	
付帯設備	ゲート設備	流入ゲート	7	15[25]	2	30[50]	○			×	－	
		流出ゲート					○			×	－	
		バイパスゲート					○			×	－	
		連絡ゲート							○	－	－	－
		可動堰					－	－	－	－	－	－
	クレーン類物あげ設備	クレーン類物あげ装置	7	20	2	40			○	－	－	－
	配管類	送気	7	15[30]	2	30[60]	－	－	－	－	－	
		給水							○	－	－	－
		送泥					－	－	－	－	－	
		排水							○	－	－	－
		仕切弁							○	－	－	－
		電動弁							○	－	－	－
		空気作動弁							○	－	－	－
	脱臭設備	薬液酸化装置	7	10	2	20	－	－	－	－	－	－
		オゾン酸化装置					－	－	－	－	－	－
		活性炭吸着装置							○	－	－	－
		直接燃焼装置					－	－	－	－	－	－
		酸又はｱﾙｶﾘ洗浄装置					－	－	－	－	－	－
		生物脱臭装置					－	－	－	－	－	－
		土壌脱臭装置					－	－	－	－	－	－
		ファン							○	－	－	－
		ダクト							○	－	－	－
	ポンプ類	床排水ポンプ	7	10	2	20			○	－	－	－
	煙　突	焼却・溶融炉用	7	35<15>	2	70<30>	－	－	－	－	－	－
		ボイラ用					－	－	－	－	－	－
		焼成用					－	－	－	－	－	－
		エンジン用					－	－	－	－	－	－
	重量計	トラックスケール	7	10	2	20	－	－	－	－	－	－

事後保全のためユニット化しない。

注 1)黒着色部分は該当なし

注 2)[　]内は鋳鉄製、<　>内は金属製

：ユニット

：主要機器

：該当なし

3) 電気設備

電気設備は、負荷設備などの機械設備と同時期に工事をした方が望ましい設備は、機械設備と同じユニットに含め、電気設備単独で工事を行う設備は、ユニットを別に分けるものとする。

次頁より、電気設備におけるユニットの設定例を示す。

表 10.2.4　ユニット化の設定の考え方（電気設備）

項　目	考え方
受変電設備	・該当する電気室毎にユニットを分ける。
制御電源・計装用電源設備	・「制御電源・計装用電源設備」の中の蓄電池盤、充電器盤、インバータ盤、鉛蓄電池が設置されている電気室が異なる場合は、設置されている電気室毎にユニットを分ける。
自家発電設備	・自家発電設備一式で、１つのユニットとする。
負荷設備	・該当する機械設備のユニットに含める。 ※C/C の構成が機械設備の複数ユニットにまたがっている場合、機能面の重要度が高い機械設備ユニットに含める。 （例：主ポンプと除塵機等が同一の C/C の場合、主ポンプのユニットに含める。）
監視制御設備	・中央監視装置に関するものは、１つのユニットとする。 ・「現場盤、補助リレー盤、計装計器盤」は負荷設備と同様に該当する機械設備のユニットに含める。 ※補助リレー盤の構成が機械設備の複数ユニットにまたがっている場合、機能面の重要度が高い機械設備ユニットに含める。 （例：主ポンプと除塵機等が同一の補助リレー盤の場合、主ポンプのユニットに含める。）
計測設備	・運転に関わるものは、該当する機械設備のユニットに含める。 （例：流量計、レベル計、各種分析計器等） ・運転に関わらないものは、一式で１つのユニットとする。 （例：雨量計、雨量レーダー）

表 10.2.5　ユニット化の設定例（電気設備）（1/2）

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	管理方法（保全区分）			長寿命化対策検討対象		
							状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否（有無）○or×	対象機器（対象：●）
電気計装設備	特高受変電設備	断路器	7	20	1.5	30	—	—	—	—	—	—
		遮断器					—	—	—	—	—	—
		変流器					—	—	—	—	—	—
		避雷器					—	—	—	—	—	—
		変圧器					—	—	—	—	—	—
		接地開閉器					—	—	—	—	—	—
		計器用変圧器					—	—	—	—	—	—
		保護継電器盤					—	—	—	—	—	—
		断路器盤					—	—	—	—	—	—
		遮断器盤					—	—	—	—	—	—
		ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤					—	—	—	—	—	—
	受変電設備	断路器盤	7	20	1.5	30		○		—	—	—
		遮断器盤						○		—	—	—
		変圧器盤						○		—	—	—
		ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤						○		—	—	—
		変流器盤						○		—	—	—
		計器用変圧器盤						○		—	—	—
		低圧主幹盤						○		—	—	—
		柱上開閉器	7	15	1.5	23		○		—	—	—
		高調波抑制装置	7	10	1.5	15	—	—	—	—	—	—
	自家発電設備	発電機	7	15	1.5	23		○		—	—	—
		原動機						○		—	—	—
		発電機盤						○		—	—	—
		同期盤					—	—	—	—	—	—
		自動始動盤						○		—	—	—
		補機盤						○		—	—	—
		ﾀﾞﾐｰ切換盤					—	—	—	—	—	—
		冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ						○		—	—	—
		冷却塔						○		—	—	—
		給気ﾌｧﾝ						○		—	—	—
		排気ﾌｧﾝ						○		—	—	—
		ﾀﾞﾐｰﾛｰﾄﾞ					—	—	—	—	—	—
		消音器						○		—	—	—
		空気圧縮機						○		—	—	—
		燃料ﾎﾟﾝﾌﾟ						○		—	—	—
		燃料ﾀﾝｸ						○		—	—	—
	制御電源及び計装用電源設備	蓄電池盤	7	10	1.5	15		○		—	—	—
		充電器盤						○		—	—	—
		ｲﾝﾊﾞｰﾀ盤					—	—	—	—	—	—
		アルカリ蓄電池	7	15	1.5	23	—	—	—	—	—	—
		鉛蓄電池（長寿命型）	7	15	1.5	23		○		—	—	—
		鉛蓄電池	7	7	1.5	11		○		—	—	—
		汎用ミニUPS						○		—	—	—
	負荷設備	高圧ｺﾝﾋﾞﾈｰｼｮﾝｽﾀｰﾀ	7	15	1.5	23		○		—	—	—
		ｺﾝﾄﾛｰﾙｾﾝﾀ						○		—	—	—
		動力制御盤						○		—	—	—
		回転数制御装置	7	10	1.5	15		○		—	—	—

注 1）黒着色部分は該当なし

該当する機械ユニットに含める。

：ユニット

：主要機器

：該当なし

表 10.2.5　ユニット化の設定例（電気設備）(2/2)

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	管理方法（保全区分）			長寿命化対策検討対象		
							状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否（有無）○or×	対象機器（対象：●）
該当する機械ユニットに含める。												
電気計装設備	計測設備（運転制御に必要な機器）	流量計	7	10	1.5	15		○		－	－	－
		ﾚﾍﾞﾙ計						○		－	－	－
		質量計					－	－	－	－	－	－
		温度計					－	－	－	－	－	－
		ｐＨ計					－	－	－	－	－	－
		ORP計					－	－	－	－	－	－
		DO計					－	－	－	－	－	－
		濁度計					－	－	－	－	－	－
		濃度計					－	－	－	－	－	－
		MLSS計					－	－	－	－	－	－
		SV計					－	－	－	－	－	－
		界面計					－	－	－	－	－	－
		水分計					－	－	－	－	－	－
		塩素濃度計					－	－	－	－	－	－
		COD水質分析機器					－	－	－	－	－	－
		全窒素水質分析機器					－	－	－	－	－	－
		全りん水質分析機器					－	－	－	－	－	－
		排ｶﾞｽ分析計					－	－	－	－	－	－
		雨量計						○		－	－	－
		雨量レーダー					－	－	－	－	－	－
	監視制御設備	ﾌﾟﾛｾｽｺﾝﾄﾛｰﾗ	7	10	1.5	15		○		－	－	－
		ｼｰｹﾝｽｺﾝﾄﾛｰﾗ						○		－	－	－
		現場盤	7	15	1.5	23		○		－	－	－
		補助ﾘﾚｰ盤						○		－	－	－
		計装計器盤						○		－	－	－
		監視盤						○		－	－	－
		操作盤					－	－	－	－	－	－
		ＣＲＴ操作卓	7	10	1.5	15	－	－	－	－	－	－
		監視ｺﾝﾄﾛｰﾗ					－	－	－	－	－	－
		ﾃﾞｰﾀﾛｷﾞﾝｸﾞｺﾝﾄﾛｰﾗ					－	－	－	－	－	－
		ﾃﾚﾒｰﾀ・ﾃﾚｺﾝﾄﾛｰﾙ装置					－	－	－	－	－	－
		ITV装置					－	－	－	－	－	－
		通信装置	7	7	1.5	11		○		－	－	－
		ﾊﾟｿｺﾝ応用装置					－	－	－	－	－	－
	ケーブル・配管類	動力線	7	15	1.5	23	－	○	－	－	－	－
		制御線					－	○	－	－	－	－
		計装線					－	○	－	－	－	－
		ラック					－	○	－	－	－	－
		ダクト					－	○	－	－	－	－
		電線管					－	○	－	－	－	－
		通信線（光ケーブル）					－	－	－	－	－	－

注 1）黒着色部分は該当なし

：ユニット

：主要機器

：該当なし

4) 土木・建築（躯体・施設）・建築設備

以下に、土木・建築（躯体・施設）・建築設備におけるユニット設定の考え方を示す。（基本方針は、前述の機械設備と同様である。）

次頁より、土木・建築（躯体・施設）・建築設備におけるユニットの設定例を示す。

表 10.2.6　ユニット化の設定の考え方（土木・建築（躯体・施設）・建築設備）

項　目	考え方
土木・建築 躯体	・建設年次を考慮し、設置場所（建屋）ごとにユニットを分ける。 ・建築施設（建具･仕上げ等）及び建築設備を１つのユニットとする。 ・増設等で建設時期が異なる場合は、別のユニットとする。
土木施設 (付帯設備,金属物)	・事後保全であるためユニットは考慮しない。
建築施設 ・建築設備	・建築施設（仕上、防水等）は処理機能に直接関係がないため、プラント（機械・電気）設備とは別のユニットとする。 ・建築設備は、事後保全であるためユニット化は考慮しない。

表 10.2.7　ユニット化の設定例（土木・建築（躯体・施設）・建築設備）(1/2)

大分類	中分類	小分類		適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	管理方法（保全区分）			長寿命化対策検討対象		
								状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否（有無）○or×	対象機器（対象：●）
管理棟	躯体	仕様	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄまたは鉄筋鉄骨ｺﾝｸﾘｰﾄ造	50	50	1.5	75	○			○	○	●
			金属造	20	35(25)	1.5	53(38)	－	－	－	－	－	－
	仕上	内装	床	－	15(10)	1.5	23(15)			○	－	－	－
			壁							○	－	－	－
			天井							○	－	－	－
		外装（壁）						○			×	－	
		屋根仕上げ						○			×	－	
		塗装		－	10	1.5	15	○			×	－	
	防水	屋根防水		－	10	1.5	15	○			×	－	
		水槽防水						－	－	－	－	－	－
	建具	サッシ		金属：18 その他：10	18	1.5	27			○	－	－	－
		ドア								○	－	－	－
		シャッタ								○	－	－	－
		オーバースライダ								○	－	－	－
		パーテーション								○	－	－	－
	金属物	笠木		金属：18 その他：10	18	1.5	27			○	－	－	－
		手摺								○	－	－	－
		EXP，金物								○	－	－	－
		梯子								○	－	－	－
		タラップ								○	－	－	－
		ルーフドレン								○	－	－	－
		階段								○	－	－	－
		鉄蓋（車道部）		7	15	1.5	23			○	－	－	－
		鉄蓋（その他）		15	30	1.5	45			○	－	－	－
ポンプ場施設 除砂施設	躯体	仕様	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄまたは鉄筋鉄骨ｺﾝｸﾘｰﾄ造	20	50	1.5	75	○			○	○	●
			金属造	20	35(25)	1.5	53(38)	－	－	－	－	－	－
ポンプ場施設 揚水施設	躯体	仕様	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄまたは鉄筋鉄骨ｺﾝｸﾘｰﾄ造	20	50	1.5	75	○			○	○	●
			金属造	20	35(25)	1.5	53(38)	－	－	－	－	－	－
ポンプ場施設 共通施設	付帯設備	内部防食		－	10	1.5	15	○			×	－	
		手摺		金属：18 その他：10	18	1.5	27			○	－	－	－
		グレーチング								○	－	－	－
		簡易覆蓋								○	－	－	－
場内整備	場内道路	舗装	ｱｽﾌｧﾙﾄ	10	10	1.5	15			○	－	－	－
			鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	15	15	1.5	23			○	－	－	－
			コンクリート製品	15	15	1.5	23			○	－	－	－
		路盤		15	15	1.5	23			○	－	－	－
		縁石								○	－	－	－
	場内施設	門・囲障	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	30	30	1.5	45			○	－	－	－
			石	35	35	1.5	53			○	－	－	－
			金属	10	10	1.5	15			○	－	－	－
		倉庫・材料置場	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	50	50	1.5	75	－	－	－	－	－	－
								－	－	－	－	－	－
			金属	20	35	1.5	53	－	－	－	－	－	－
								－	－	－	－	－	－
場内整備	場内施設	擁壁、堤防		50	50	1.5	75			○	－	－	－
		排水施設		50	50	1.5	75			○	－	－	－
		外灯		25	25	1.5	38			○	－	－	－
樋門施設	躯体	鉄筋コンクリート		50	50	1.5	75	○			○	○	●

注 1)黒着色部分は該当なし
注 2)（　）内は処理施設上屋の場合

処理場内の建物及び場外のポンプ場等は、すべて管理棟に準ずる。

事後保全設備はユニット化しない。

：ユニット
：主要機器
：該当なし

表 10.2.7　ユニット化の設定例（土木・建築（躯体・施設）・建築設備）(2/2)

大分類	中分類	小分類	適化法処分制限期間	標準耐用年数	目標耐用年数設定倍率	目標耐用年数	管理方法（保全区分）			長寿命化対策検討対象		
							状態監視保全	時間計画保全	事後保全	設備の重要度確認（主機のみ①=5）○or×	主要部品の入手可否（有無）○or×	対象機器（対象機器は●）
管路施設	管きょ（ﾏﾝﾎｰﾙ間）	鉄筋コンクリート	20	50	1.5	75	○			○	○	●
		遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ					○			○	○	●
		陶					○			○	○	●
		硬質塩化ビニル					○			○	○	●
		ＦＲＰＭ					○			○	○	●
		鋳鉄					○			○	○	●
		ダグタイル鋳鉄					○			○	○	●
		鋼					○			○	○	●
		コンクリート					○			○	○	●
		レジンコンクリート					○			○	○	●
	桝	コンクリート	15	50	1.5	75	－	－	－	－	－	－
		硬質塩化ビニル					－	－	－	－	－	－
	取付管	硬質塩化ビニル	20	50	1.5	75	－	－	－	－	－	－
		陶					－	－	－	－	－	－
		遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ					－	－	－	－	－	－
	マンホール	本体（コンクリート製）	20	50	1.5	75	－	－	－	－	－	－
		本体（硬質塩化ビニル製）					－	－	－	－	－	－
		本体（レジンコンクリート製）					－	－	－	－	－	－
		鉄蓋（車道部）	7	15	1.5	23	－	－	－	－	－	－
		鉄蓋（その他）	15	30	1.5	45	－	－	－	－	－	－
	共通	内部防食	－	10	1.5	15	－	－	－	－	－	－
管理棟	給排水・衛生・ガス設備	揚水ポンプ	15	15	1.5	23			○	－	－	－
		電気温水器							○	－	－	－
		給湯ボイラ							○	－	－	－
		衛生器具							○	－	－	－
		ガス設備							○	－	－	－
		ガス給湯器							○	－	－	－
		床排水ポンプ							○	－	－	－
		給水管・水栓・排水管・ガス管							○	－	－	－
		受水槽・大架水槽	15	40[15]	1.5	6[23]			○	－	－	－
	空調・換気設備	温水ボイラ	15	15	1.5	23			○	－	－	－
		温風暖房器							○	－	－	－
		ダクト							○	－	－	－
		チラーユニット							○	－	－	－
		冷凍機							○	－	－	－
		ファンコイル							○	－	－	－
		熱交換器							○	－	－	－
		オイルポンプ							○	－	－	－
		燃料タンク							○	－	－	－
		膨張タンク							○	－	－	－
		エアコン(含パッケージエアコン)							○	－	－	－
		冷却・循環ポンプ							○	－	－	－
		クーリングタワー							○	－	－	－
		ファン							○	－	－	－
		エアカーテン							○	－	－	－
	電気設備	電灯分電盤	10	15	1.5	23			○	－	－	－
		照明器具							○	－	－	－
		アンプ	10	15(10)	1.5	23(15)			○	－	－	－
		スピーカ							○	－	－	－
		交換機							○	－	－	－
		電話器類							○	－	－	－
		避雷針							○	－	－	－
		接地端子類	10	15	1.5	23			○	－	－	－
		動力制御盤							○	－	－	－
		配線・配管類・配管器具							○	－	－	－
	消火災害防止設備	受信機	8	8	1.5	12			○	－	－	－
		感知器							○	－	－	－
		スプリンクラ							○	－	－	－
		防犯受信機							○	－	－	－
		進入検知機							○	－	－	－
		特殊消火装置							○	－	－	－
		防火扉	8	18	1.5	27			○	－	－	－
		配線・配管類・配管器具	8	15	1.5	23			○	－	－	－
	昇降機	エレベータ	17	17	1.5	26	－	－	－	－	－	
	可動間仕切り	アコーデオンカーテン	15	15	1.5	23	－	－	－	－	－	
		スライディングドア					－	－	－	－	－	

複数管種の資産はないため、それぞれが主機

事後保全設備はユニット化しない。

処理場内の建物及び場外のポンプ場等は、すべて管理棟に準ずる。

注 1)黒着色部分は該当なし
注 2)[　]内は金属製及び合成樹脂製
注 3)(　)内は処理施設上屋の場合

：ユニット
：主要機器
：該当なし

5) 系統フロー図

以下に、各施設における系統フロー図を示す。

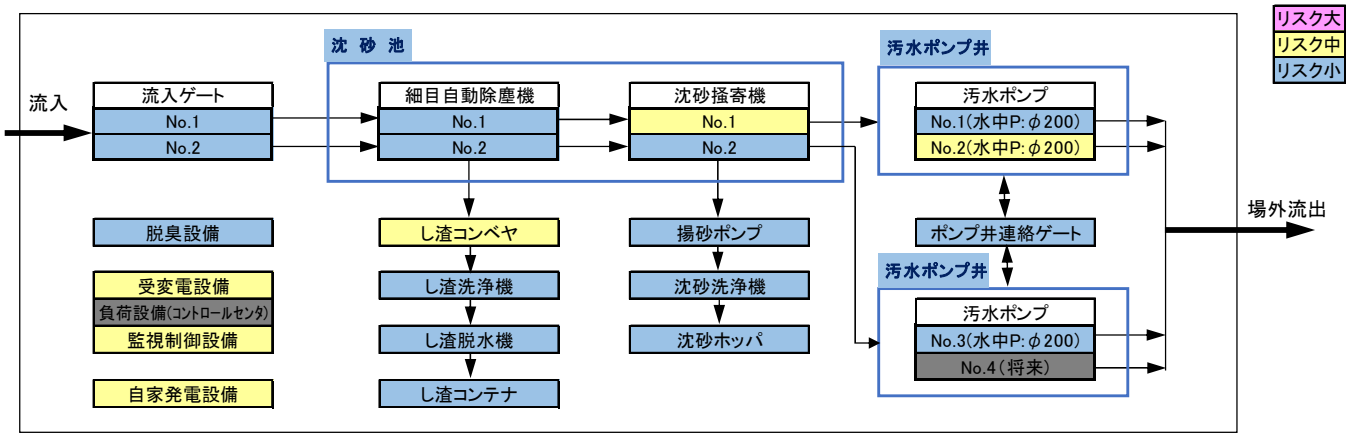


図 10.2.3(1)　系統フロー図（銚子口中継ポンプ場）

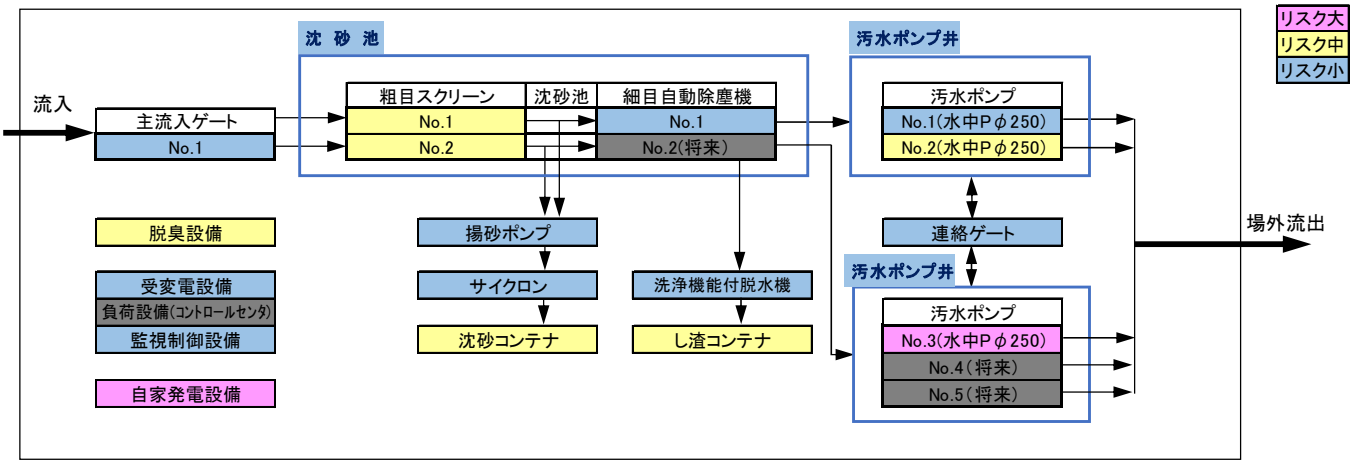


図 10.2.3(2)　系統フロー図（庄和中継ポンプ場）

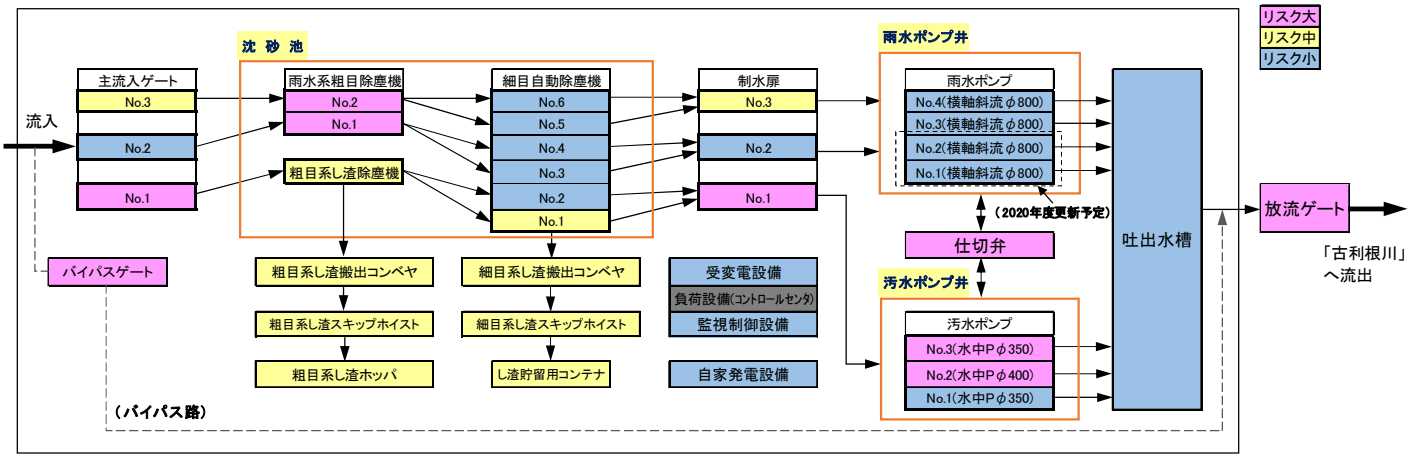


図 10.2.3(3)　系統フロー図（粕壁ポンプ場）

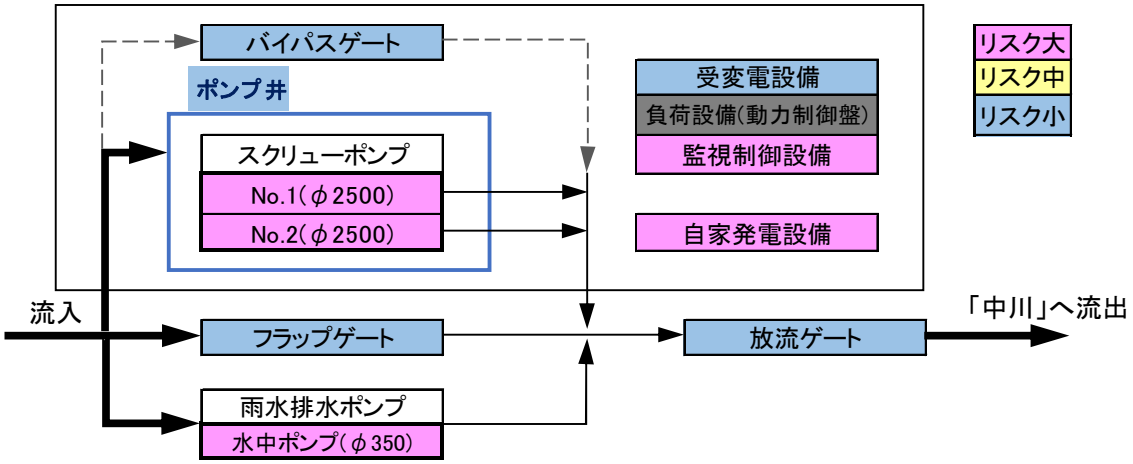


図 10.2.3(4)　系統フロー図（藤塚ポンプ場）

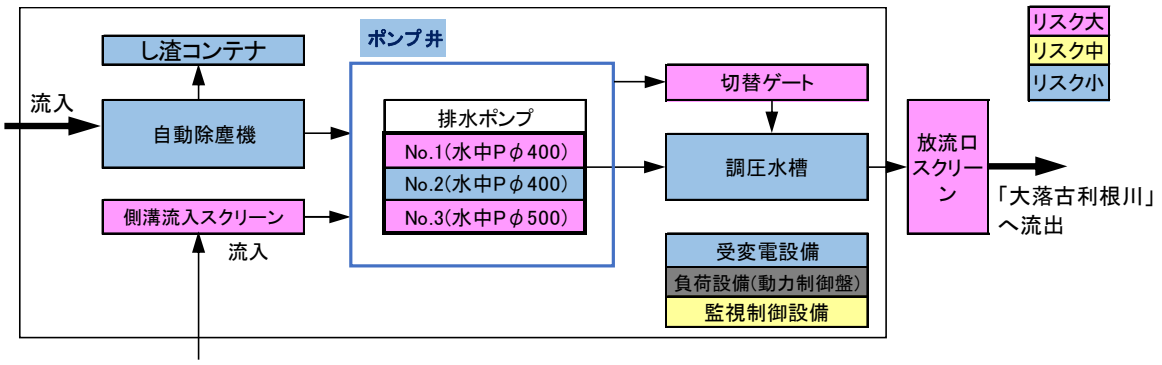


図 10.2.3(5)　系統フロー図（土井ポンプ場）

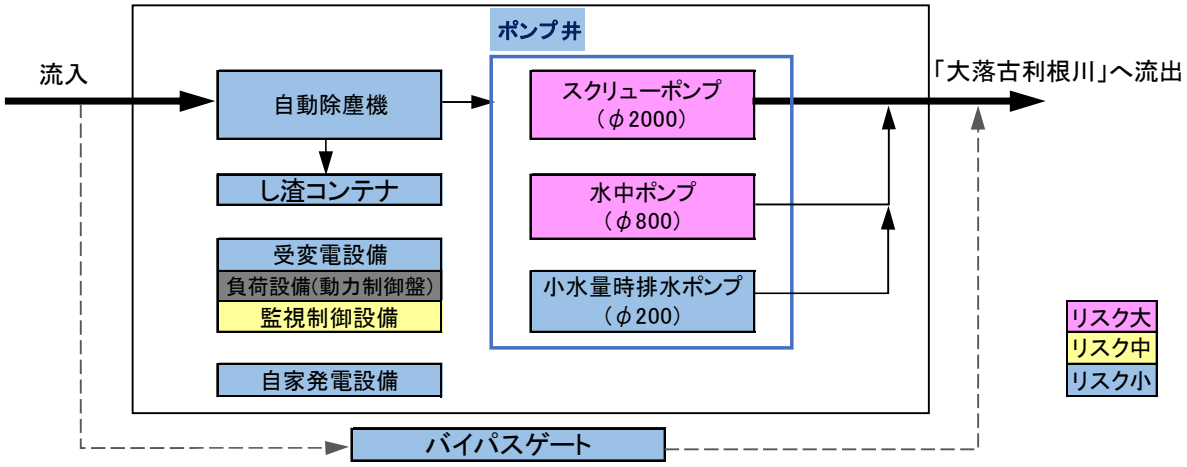


図 10.2.3(6)　系統フロー図（緑町ポンプ場）

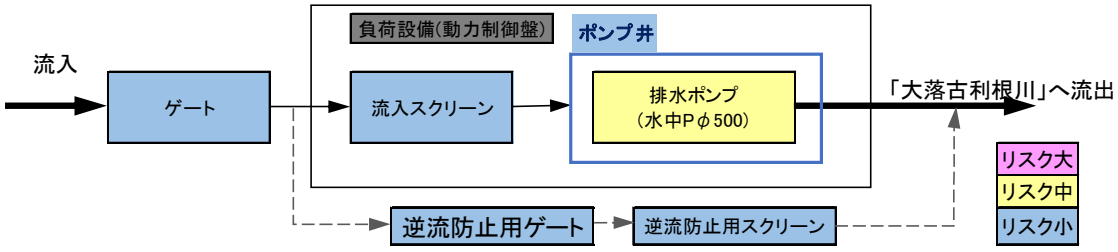


図 10.2.3(7)　系統フロー図（藤塚桶入ポンプ場）

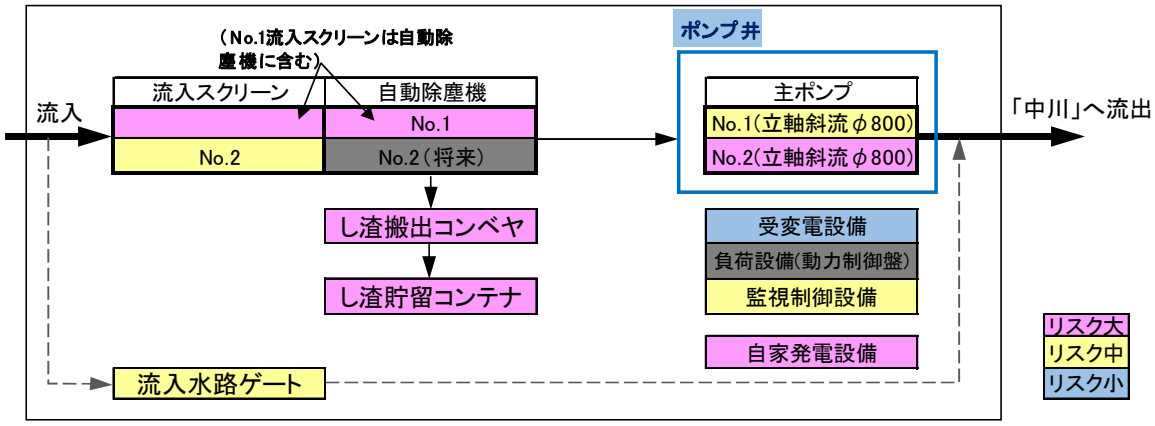


図 10.2.3(8)　系統フロー図（赤沼ポンプ場）

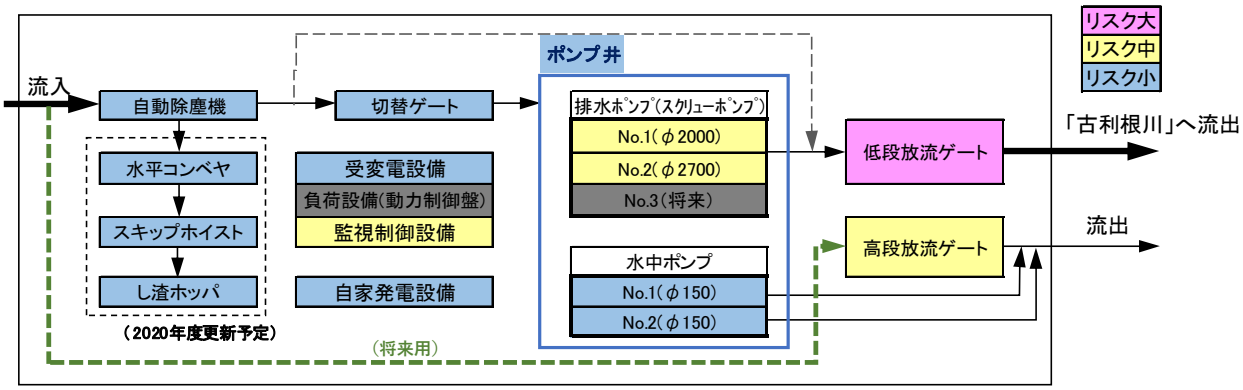


図 10.2.3(9)　系統フロー図（備後ポンプ場）

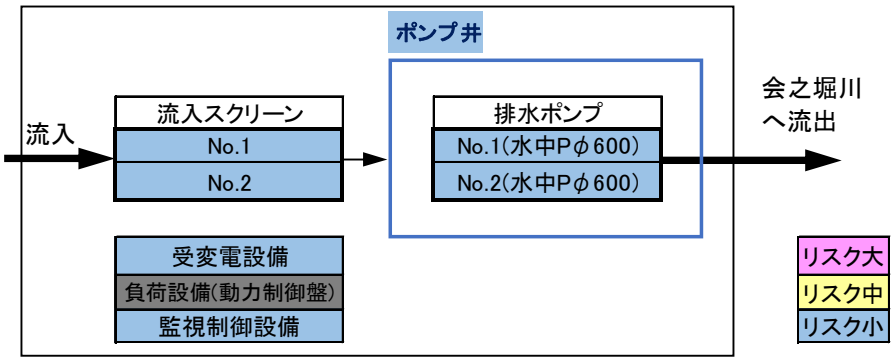


図 10.2.3(10)　系統フロー図（備後西ポンプ場）

10.2.2　ユニット化の設定結果

ユニット化の設定結果を次頁より示す。

表10.2.8(1/9)　ユニット分類一覧

18～25	リスク大
13～17	リスク中
1～12	リスク小

：各ポンプ場の主要な土木躯体を示し、当施設改築するには**ポンプ場施設全体の再構築が必要**。

主機

施設名	ユニット分類	ユニット別リスク評価	構成設備点数	構成資産①(機械設備)			構成資産②(電気設備)			構成資産③(土木設備)			構成資産③(建築設備)		
				設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値
①銚子口中継ポンプ場	銚子口中継P/ゲート1	11	3	PM-01-001	No.1流入ゲート	11	PE-01-020	流入ゲート現場操作盤	6						
							PE-01-021	流入渠水位	16						
	銚子口中継P/ゲート2	7	1	PM-01-002	No.2流入ゲート	7									
	銚子口中継P/スクリーン1	12	4	PM-01-003	No.1細目自動除塵機	11	PE-01-024	細目自動除塵機・コンベヤ現場操作盤	9						
				PM-01-005	し渣コンベア	15									
				PM-01-007	し渣脱水機	11									
	銚子口中継P/スクリーン2	7	1	PM-01-004	No.2細目自動除塵機	7									
	銚子口中継P/汚水沈砂1	10	8	PM-01-006	し渣洗浄機	11	PE-01-025	し渣洗浄機・脱水機現場操作盤	9						
				PM-01-009	No.1沈砂掻寄機	15	PE-01-026	沈砂掻揚機・揚砂機現場操作盤	9						
				PM-01-011	No.1揚砂ポンプ	5	PE-01-027	沈砂洗浄機現場操作盤	9						
				PM-01-013	沈砂洗浄機	15	PE-01-028	作業用電源盤（S-LCB-6B）	6						
	銚子口中継P/汚水沈砂2	8	2	PM-01-010	No.2沈砂掻寄機	10									
				PM-01-012	No.2揚砂ポンプ	5									
	銚子口中継P/汚水P1	14	6	PM-01-015	No.1主ポンプ	11	PE-01-029	主ポンプ設備コントロールセンタ	15						
							PE-01-030	主ポンプ設備補助継電器盤	15						
							PE-01-032	主ポンプ・ポンプ井撹拌機現場操作盤（1）	9						
							PE-01-034	ポンプ井水位(1)	16						
							PE-01-036	汚水送水量	16						
	銚子口中継P/汚水P2	17	1	PM-01-016	No.2主ポンプ	17									
	銚子口中継P/汚水P3	8	4	PM-01-017	No.3主ポンプ	7	PE-01-031	No.3・No.4主ポンプ盤	10						
							PE-01-033	主ポンプ・ポンプ井撹拌機現場操作盤（2）	5						
							PE-01-035	ポンプ井水位(2)	9						
	銚子口中継P/用水	17	1	PM-01-021	給水ユニット	17									
	銚子口中継P/脱臭	11	4				PE-01-022	沈砂池・脱臭設備コントロールセンタ	15						
							PE-01-023	沈砂池・脱臭設備補助継電器盤(1)(2)(3)	15						
							PE-01-037	作業用電源盤（S-LCB-6A）	6						
							PE-01-038	脱臭装置現場操作盤	6						
	銚子口中継P/受変電	9	5				PE-01-001	柱上気中開閉器	11						
							PE-01-002	引込受電盤	10						
							PE-01-003	変圧器盤	10						
							PE-01-004	低圧分岐盤	10						
							PE-01-006	接地端子箱	6						
	銚子口中継P/自家発電	10	11				PE-01-009	ディーゼル発電装置	15						
							PE-01-010	燃料小出槽	6						
							PE-01-011	一次消音器	11						
							PE-01-012	二次消音器	11						
							PE-01-013	給気消音器	11						
							PE-01-014	換気排風消音器	11						
							PE-01-015	自家発給排気現場操作盤	6						
							PE-01-016	No.1給気ﾌｧﾝ	11						
							PE-01-017	No.2給気ﾌｧﾝ	11						
							PE-01-018	No.1排気ﾌｧﾝ	11						
							PE-01-019	No.2排気ﾌｧﾝ	11						
	銚子口中継P/監視	17	2				PE-01-007	監視計装盤	15						
							PE-01-008	非常通報装置	19						
	銚子口中継P/制御電源	19	1				PE-01-005	ミニUPS	19						
	銚子口中継P/躯体1	10	1							C-01-001	ポンプ場施設（除砂・揚水施設）_躯体_RC造（沈砂池・ポンプ井）	10			
	銚子口中継P/躯体2	10	1										A-01-001	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	10
	銚子口中継P/内部防食	16	1							C-01-003	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_内部防食	16			
	銚子口中継P/外装仕上	11	1										A-01-003	管理棟_仕上_外装（壁）(ポンプ棟)	11
	銚子口中継P/屋根防水	22	1										A-01-004	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	22
	事後保全	－	25	PM-01-008	し渣貯留用コンテナ	9				C-01-002	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	2	A-01-002	管理棟_仕上_内装（床・壁・天井）(ポンプ棟)	8
				PM-01-014	沈砂ホッパ	11				C-01-004	場内整備_場内施設_門・囲障等	5	A-01-005	管理棟_建具_ｵｰﾊﾞｰｽﾗｲﾀﾞｰ(ポンプ棟)	2
				PM-01-018	No.1ポンプ井撹拌機	16				C-01-005	場内整備_場内道路_舗装等	6	A-01-006	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	2
				PM-01-019	No.2ポンプ井撹拌機	9				C-01-006	場内整備_場内施設_排水施設等	5	A-01-007	管理棟_金属物_ﾀﾗｯﾌﾟ等(ポンプ棟)	2
				PM-01-020	ポンプ井連絡ゲート	3							AM-01-001	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	2
				PM-01-022	揚砂機維持管理用吊上機	1							AM-01-002	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	2
				PM-01-023	主ポンプ搬出入用吊上機	1							AE-01-001	管理棟_電気設備_照明器具等	2
				PM-01-024	水中ミキサー維持管理用吊上機	1							AE-01-002	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	19
				PM-01-025	1階機器搬出入用吊上機	1									
				PM-01-026	脱臭ファン	13									
				PM-01-027	脱臭装置	14									
				PM-01-028	No.1切換ダンパ	13									
				PM-01-029	No.2切換ダンパ	13									
		計	84												

表10.2.8(2/9)　ユニット分類一覧

18～25　リスク大
13～17　リスク中
1～12　リスク小

：各ポンプ場の主要な土木躯体を示し、当施設改築するには**ポンプ場施設全体の再構築が必要**。

主機

施設名	ユニット分類	ユニット別リスク評価	構成設備点数	構成資産①(機械設備)			構成資産②(電気設備)			構成資産③(土木設備)			構成資産③(建築設備)		
				設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値
②庄和中継ポンプ場	庄和中継P/ゲート	10	3	PM-02-001	主流入ゲート	15	PE-02-011	流入ｹﾞｰﾄ現場操作盤 (LCB-1)	5						
							PE-02-021	流入渠水位計	9						
	庄和中継P/スクリーン	11	4	PM-02-006	細目自動除塵機	25	PE-02-013	細目自動除塵機現場操作盤 (LCB-3)	5						
				PM-02-016	洗浄機付脱水機	10	PE-02-044	し渣脱水機操作盤	5						
	庄和中継P/汚水沈砂	10	4	PM-02-004	揚砂ポンプ	7	PE-02-012	沈砂池設備現場操作盤 (LCB-2)	5						
				PM-02-009	サイクロン	22	PE-02-016	作業用電源盤 (LCB-13)	5						
	庄和中継P/汚水P1	11	8	PM-02-014	汚水切替弁	16	PE-02-008	沈砂池・汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ設備ｺﾝﾄﾛｰﾙｾﾝﾀ (CC-1)	10						
				PM-02-017	No.1汚水ポンプ	24	PE-02-009	沈砂池・ﾎﾟﾝﾌﾟ設備補助継電器盤 (RY-1.2)	10						
							PE-02-014	汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ現場操作盤 (LCB-11A)	7						
							PE-02-019	ﾎﾟﾝﾌﾟ井水位計	7						
							PE-02-020	ﾎﾟﾝﾌﾟ井水位計	11						
							PE-02-022	No.1送水流量計	5						
	庄和中継P/汚水P2	15	2	PM-02-018	No.2汚水ポンプ	24	PE-02-023	No.2送水流量計	5						
	庄和中継P/汚水P3	22	2	PM-02-015	汚水切替弁	20									
				PM-02-019	No.3汚水ポンプ	24									
	庄和中継P/脱臭	5	1				PE-02-015	脱臭ﾌｧﾝ現場操作盤 (LCB-12)	5						
	庄和中継P/受変電	11	7				PE-02-001	引込受電盤 (HP-1)	21						
							PE-02-002	変圧器盤 (HP-2)	21						
							PE-02-003	低圧分岐盤(LP-1)	21						
							PE-02-024	高圧気中開閉器(PAS)	7						
							PE-02-025	接地端子箱 (引込柱)	3						
							PE-02-031	接地端子箱	3						
							PE-02-043	引込計器盤	3						
	庄和中継P/自家発電	19	18				PE-02-006	自家発電装置	24						
							PE-02-007	燃料小出槽	16						
							PE-02-017	燃料ﾀﾝｸ液位計盤 (LCB-G-2)	16						
							PE-02-026	給油口箱	14						
							PE-02-027	ﾛｰﾘｰﾌｪｰｽ	14						
							PE-02-028	燃料ﾀﾝｸ液位計(燃料ﾀﾝｸ液位盤内)	20						
							PE-02-029	地下燃料ﾀﾝｸ	16						
							PE-02-032	自家発始動用蓄電池設備(LG-3)	25						
							PE-02-033	自動始動盤(LG-2)	24						
							PE-02-034	発電機盤(LG-1)	24						
							PE-02-035	No.1燃料移送ﾎﾟﾝﾌﾟ	22						
							PE-02-036	No.2燃料移送ﾎﾟﾝﾌﾟ	22						
							PE-02-037	一次排気消音器 (ｶﾞｽﾀｰﾋﾞﾝ)	22						
							PE-02-038	給気消音器	22						
							PE-02-039	給気ﾌｧﾝ	14						
							PE-02-040	二次排気消音器	22						
							PE-02-041	換気消音器	16						
							PE-02-042	換気ﾌｧﾝ	14						
	庄和中継P/監視	5	3				PE-02-010	監視操作盤 (KP)	10						
							PE-02-018	非常警報通報装置 (遠方監視ｼｽﾃﾑ)	3						
							PE-02-045	中継端子盤	3						
	庄和中継P/制御電源	10	2				PE-02-004	蓄電池盤 (CVCF-1B)	10						
							PE-02-005	無停電電源装置 (CVCF-1A)	10						
	庄和中継P/躯体1	10	1							C-02-001	ポンプ場施設（除砂・揚水施設）_躯体_RC造（沈砂池・ポンプ井）	10			
	庄和中継P/躯体2	10	1										A-02-001	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	10
	庄和中継P/管渠	10	1							C-02-007	管路施設_管きょ_場内管路施設	10			
	庄和中継P/内部防食	5	1							C-02-003	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_内部防食	5			
	庄和中継P/外装仕上	22	1										A-02-003	管理棟_仕上_外装（壁）(ポンプ棟)	22
	庄和中継P/屋根防水	7	1										A-02-004	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	7
	事後保全	－	27	PM-02-002	No.1粗目スクリーン	14				C-01-006	場内整備_場内施設_排水施設等	5	A-02-002	管理棟_仕上_内装（床・壁・天井）(ポンプ棟)	16
				PM-02-003	No.2粗目スクリーン	14				C-02-002	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	4	A-02-005	管理棟_建具_オーバースライダー(ポンプ棟)	4
				PM-02-005	細目スクリーン	16				C-02-004	場内整備_場内施設_門・囲障等	9	A-02-006	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	8
				PM-02-007	連絡ゲート	9				C-02-005	場内整備_場内道路_舗装等	5	A-02-007	管理棟_金属物_笠木等(ポンプ棟)	4
				PM-02-008	ポンプ井撹拌機	5							AM-02-001	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	13
				PM-02-010	機器搬出入用吊上装置	8							AM-02-002	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	14
				PM-02-011	汚水ポンプ吊上装置	3							AE-02-001	管理棟_電気設備_照明器具等	14
				PM-02-012	活性炭吸着塔	19							AE-02-002	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	16
				PM-02-013	脱臭ファン	18									
				PM-02-020	揚砂ポンプ用吊上げ装置	8									
				PM-02-021	活性炭搬出入装置	8									
				PM-02-022	沈砂・し渣コンテナNo.1	14									
				PM-02-023	沈砂・し渣コンテナNo.2	14									
				PM-02-024	沈砂・し渣コンテナNo.3	14									
				PM-02-025	角落し用吊上げ装置	8									
		計	87												

表10.2.8(3/9)　ユニット分類一覧

18～25	リスク大
13～17	リスク中
1～12	リスク小

：各ポンプ場の主要な土木躯体を示し、当施設改築するには**ポンプ場施設全体の再構築が必要**。　　主機

施設名	ユニット分類	ユニット別リスク評価	構成設備点数	構成資産①(機械設備)			構成資産②(電気設備)			構成資産③(土木設備)			構成資産③(建築設備)		
				設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値
③粕壁ポンプ場	粕壁P/ゲート1	18	8	PM-03-001	バイパスゲート	23	PE-03-027	放流ｹﾞｰﾄ現場盤（A1）	14						
				PM-03-002	放流ゲート	22	PE-03-040	流入ｹﾞｰﾄ現場盤（LCB－21）	14						
				PM-03-003	No.1流入ゲート	20	PE-03-053	流入渠水位計	20						
				PM-03-006	No.1制水扉	16									
				PM-03-010	吐出水槽ドレン弁	16									
	粕壁P/ゲート2	11	2	PM-03-004	No.2流入ゲート	16									
				PM-03-007	No.2制水扉	5									
	粕壁P/ゲート3	16	2	PM-03-005	No.3流入ゲート	16									
				PM-03-008	No.3制水扉	16									
	粕壁P/スクリーン1（雨水）	19	2	PM-03-013	1号雨水系粗目除塵機	23	PE-03-011	1号雨水粗目除塵機現場盤（LCB-11）	14						
	粕壁P/スクリーン2（雨水）	18	2	PM-03-014	2号雨水系粗目除塵機	22	PE-03-012	2号雨水粗目除塵機現場盤（LCB-12）	14						
	粕壁P/スクリーン3（雨水）	16	7	PM-03-011	細目系し査スキップホイスト	7	PE-03-014	1-6号細目除塵機、ｺﾝﾍﾞﾔ現場盤（LCB－16）	1						
				PM-03-012	細目系し査搬出コンベア	23									
				PM-03-015	粗目系し査スキップホイスト	22									
				PM-03-021	3号細目自動除塵機	11									
				PM-03-024	バケットコンベヤ（No.1）	23									
				PM-03-025	傾斜搬出機	23									
	粕壁P/スクリーン4（雨水）	7	1	PM-03-019	4号細目自動除塵機	7									
	粕壁P/スクリーン5（雨水）	7	1	PM-03-020	5号細目自動除塵機	7									
	粕壁P/スクリーン6（雨水）	11	1	PM-03-017	6号細目自動除塵機	11									
	粕壁P/スクリーン1（汚水）	14	8	PM-03-071	粗目系し渣除塵機（汚水）	25	PE-03-005	汚水系粗目自動除塵機（LCB1）	13						
				PM-03-072	粗目系し査搬出コンベア	22	PE-03-010	し渣設備ｺﾝﾄﾛｰﾙｾﾝﾀｰ（CC-1～5）	7						
							PE-03-013	粗目し渣ｺﾝﾍﾞﾔ現場盤（LCB-13）	13						
							PE-03-025	し渣設備補助継電器盤（RY-1～3）	5						
							PE-03-041	粗目系し渣ｽｷｯﾌﾟﾎｲｽﾄ現場盤（LCB－14）	14						
							PE-03-042	粗目系し渣ﾎｯﾊﾟｰ現場盤（LCB－15）	14						
	粕壁P/スクリーン2（汚水）	7	1	PM-03-016	2号細目自動除塵機	7									
	粕壁P/スクリーン3（汚水）	7	1	PM-03-018	1号細目自動除塵機	7									
	粕壁P/雨水P1	6	15	PM-03-043	1号雨水ポンプ	7	PE-03-003	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻ燃料移送ﾎﾟﾝﾌﾟ現場盤（E8）	1						
				PM-03-044	1号雨水ポンプ用電動機	10	PE-03-004	1号雨水ﾎﾟﾝﾌﾟ現場盤（E11）	3						
				PM-03-045	電動カム式制御器	5	PE-03-007	雨水ﾎﾟﾝﾌﾟ井水位計盤（LK2）	5						
				PM-03-046	抵抗器	5	PE-03-009	雨水用水位計	16						
				PM-03-047	1号雨水ポンプ減速機	10	PE-03-015	ﾎﾟﾝﾌﾟ設備ｺﾝﾄﾛｰﾙｾﾝﾀｰ（CC-11～13）	5						
				PM-03-048	1号雨水ポンプ減速機初期潤滑油ポンプ	3	PE-03-024	雨水ﾎﾟﾝﾌﾟ設備補助継電器盤（RY-12～15）	5						
							PE-03-043	真空・冷却水・揚水ﾎﾟﾝﾌﾟ現場盤（E7）	3						
							PE-03-047	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻ制御盤	14						
							PE-03-048	天井扇操作盤	3						
	粕壁P/雨水P2	7	11	PM-03-027	2号雨水ポンプ	7	PE-03-033	2号雨水ﾎﾟﾝﾌﾟ現場盤（E12）	3						
				PM-03-028	2号雨水ポンプ用エンジン	25	PE-03-049	蓄電池（ｴﾝｼﾞﾝ用）	2						
				PM-03-029	2号雨水ポンプ用エンジン初期潤滑油ポンプ	3									
				PM-03-030	2号雨水ポンプ用減速機	10									
				PM-03-052	2号雨水ポンプ減速機潤滑油ポンプ	3									
				PM-03-060	屋外貯油槽	9									
				PM-03-061	燃料小出槽	6									
				PM-03-069	No.1真空ポンプ	5									
				PM-03-070	No.2真空ポンプ	5									
	粕壁P/雨水P3	11	4	PM-03-034	3号雨水ポンプ	7	PE-03-001	3号雨水ﾎﾟﾝﾌﾟ現場盤（E13）	3						
				PM-03-035	3号雨水ポンプ用エンジン	25									
				PM-03-036	3号雨水ポンプ用減速機	10									
	粕壁P/雨水P4	11	4	PM-03-038	4号雨水ポンプ	7	PE-03-002	4号雨水ﾎﾟﾝﾌﾟ現場盤（E14）	3						
				PM-03-039	4号雨水ポンプ用エンジン	25									
				PM-03-040	4号雨水ポンプ用減速機	10									
	粕壁P/汚水P1	10	5	PM-03-074	No.1汚水ポンプ	22	PE-03-006	汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ井水位計盤（LK1）	5						
							PE-03-008	汚水用水位計	16						
							PE-03-016	汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ設備補助継電器盤（RY-11）	5						
							PE-03-017	汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ現場操作盤（LCB-1）	3						
	粕壁P/汚水P2	19	2	PM-03-075	No.2汚水ポンプ	22									
				PM-03-077	No.2汚水ポンプ用吐出仕切り弁	16									
	粕壁P/汚水P3	22	1	PM-03-076	No.3汚水ポンプ	22									
	粕壁P/用水1	3	1	PM-03-054	No.1揚水ポンプ	3									
	粕壁P/用水2	3	1	PM-03-051	No.2揚水ポンプ	3									
	粕壁P/受変電	7	12				PE-03-018	引込受電盤（H1）	7						
							PE-03-019	ZPC、PT盤（H2）	5						
							PE-03-020	電動機盤（H3）	10						
							PE-03-021	ｺﾝﾃﾞﾝｻ盤（H4）	5						
							PE-03-022	主変圧器盤（H5）	10						
							PE-03-023	低圧分岐盤（L1）	21						
							PE-03-044	引込計器盤	1						
							PE-03-045	接地端子盤	1						
							PE-03-046	PAS・S06制御線中継盤	3						
							PE-03-051	高圧気中開閉器	5						
							PE-03-052	接地端子盤（引込盤）	1						
							PE-03-054	引込計器盤（放流ｹﾞｰﾄ）	13						

表10.2.8(4/9)　ユニット分類一覧

18～25	リスク大
13～17	リスク中
1～12	リスク小

：各ポンプ場の主要な土木躯体を示し、当施設改築するには**ポンプ場施設全体の再構築が必要**。

主機

施設名	ユニット分類	ユニット別リスク評価	構成設備点数	構成資産①(機械設備)			構成資産②(電気設備)			構成資産③(土木設備)			構成資産③(建築設備)		
				設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値
③粕壁ポンプ場	粕壁P/自家発電	8	4				PE-03-037	自家発電機	10						
							PE-03-038	ｴﾝｼﾞﾝ	10						
							PE-03-039	切替盤（LC）	7						
							PE-03-055	消音器	5						
	粕壁P/監視	9	3				PE-03-029	電話応答装置	18						
							PE-03-034	ﾃﾞｰﾀ監視盤	7						
							PE-03-050	受電盤監視（DK）	3						
	粕壁P/計装	3	2				PE-03-030	雨量計	3						
							PE-03-031	降雨強度計	3						
	粕壁P/制御電源	9	4				PE-03-026	直流電源装置（DC1）	7						
							PE-03-028	鉛蓄電池（電話応答装置内蔵）	12						
							PE-03-035	ｱﾙｶﾘ蓄電池（直流電源装置内蔵）	16						
							PE-03-036	ＵＰＳ（ﾃﾞｰﾀ監視盤内蔵）	1						
	粕壁P/管渠1	11	1							C-03-014	管路施設_管きょ_場内管路施設（放流きょ）	11			
	粕壁P/管渠2	11	1							C-03-015	管路施設_管きょ_場内管路施設（流入きょ）	11			
	粕壁P/躯体1	15	1							C-03-001	ポンプ場施設（除砂・揚水施設）_躯体_RC造（沈砂池・ポンプ井）	15			
	粕壁P/躯体2	9	1							C-03-002	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造（着水ます）	9			
	粕壁P/躯体3	11	1							C-03-003	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造（バイパス水路）	11			
	粕壁P/躯体4	11	1							C-03-004	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造（吐出ます）	11			
	粕壁P/躯体5	11	1							C-03-005	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造（吐出水槽）	11			
	粕壁P/躯体6	11	1							C-03-007	ポンプ場施設(共通施設)_躯体_RC造（給水槽）	11			
	粕壁P/躯体7	7	1							C-03-009	ポンプ場施設(共通施設)_躯体_RC造（ホッパ基礎）	7			
	粕壁P/躯体8	11	1							C-03-010	ポンプ場施設(共通施設)_躯体_RC造（燃料タンク）	11			
	粕壁P/躯体9	11	1							C-03-016	樋門施設_躯体_RC造(放流ゲート部)	11			
	粕壁P/躯体10	11	1										A-03-001	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	11
	粕壁P/外装仕上	19	1										A-03-003	管理棟_仕上_外装（壁）（ポンプ棟）	19
	粕壁P/屋根防水	3	1										A-03-004	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	3
	事後保全	－	42	PM-03-009	仕切弁	14				C-02-011	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	18	A-03-002	管理棟_仕上_内装（床・壁・天井）（ポンプ棟）	2
				PM-03-022	細目系し渣ホッパー（No.1）	20				C-03-012	場内整備_場内施設_門・囲障等	14	A-03-005	管理棟_建具_シャッター(ポンプ棟)	18
				PM-03-023	細目系し渣ホッパー（No.2）	20				C-03-013	場内整備_場内道路_舗装等	18	A-03-006	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	18
				PM-03-026	し渣貯留用コンテナ	3				C-03-017	樋門施設_付帯設備_手摺等	18	A-03-007	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	18
				PM-03-031	2号雨水ポンプ吐出電動弁	5							AM-03-001	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	18
				PM-03-032	2号ポンプ用空気槽	6							AM-03-002	管理棟_空調・換気設備_ファン等	18
				PM-03-033	3号雨水ポンプ用吐出電動弁	5							AE-03-001	管理棟_消火防災防止設備_消火防災防止設備等	19
				PM-03-037	3号ポンプ用空気槽	19							AE-03-002	管理棟_電気設備_照明器具等	18
				PM-03-041	4号雨水ポンプ用吐出電動弁	5									
				PM-03-042	4号ポンプ用空気槽	19									
				PM-03-049	1号雨水ポンプ吐出電動弁	5									
				PM-03-050	1号空気圧縮機	8									
				PM-03-053	2号空気圧縮機	8									
				PM-03-055	No.1冷却水ポンプ	1									
				PM-03-056	No.2冷却水ポンプ	1									
				PM-03-057	No.3冷却水ポンプ	1									
				PM-03-058	No.1燃料移送ポンプ	3									
				PM-03-059	No.2燃料移送ポンプ	3									
				PM-03-062	2号雨水ポンプ用消音器	19									
				PM-03-063	3号雨水ポンプ用消音器	19									
				PM-03-064	4号雨水ポンプ用消音器	19									
				PM-03-065	1号雨水ポンプ用フラップ弁	5									
				PM-03-066	2号雨水ポンプ用フラップ弁	5									
				PM-03-067	3号雨水ポンプ用フラップ弁	5									
				PM-03-068	4号雨水ポンプ用フラップ弁	5									
				PM-03-073	粗目系し渣ホッパー	16									
				PM-03-078	No.2汚水ポンプ用逆止弁	14									
				PM-03-079	高架水槽	19									
				PM-03-080	補水槽	1									
				PM-03-081	天井クレーン	18									
		計	161												

表10.2.8(5/9)　ユニット分類一覧

18～25	リスク大
13～17	リスク中
1～12	リスク小

：各ポンプ場の主要な土木躯体を示し、当施設改築するには**ポンプ場施設全体の再構築が必要**。

主機

施設名	ユニット分類	ユニット別リスク評価	構成設備点数	構成資産①(機械設備)			構成資産②(電気設備)			構成資産③(土木設備)			構成資産③(建築設備)		
				設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値
④藤塚ポンプ場	藤塚P/ゲート	9	7	PM-04-020	バイパスゲート	23	PE-04-027	ゲート現場盤	7						
				PM-04-021	フラップゲート	5	PE-04-029	外水位	9						
				PM-04-022	放流ゲート	7	PE-04-028	ゲート操作盤	3						
							PE-04-025	内水位	9						
	藤塚P/雨水P1	21	9	PM-04-004	1号スクリュ-ポンプ	25	PE-04-012	水位計盤	16						
				PM-04-005	１号スクリュ-ポンプ減速機	25	PE-04-018	スクリューポンプ盤	24						
				PM-04-006	1号グリースポンプ	19	PE-04-019	蓄電池(スクリューポンプ用)	10						
				PM-04-007	1号減速機初期潤滑油ポンプ	19	PE-04-026	補機盤	24						
				PM-04-008	1号スクリュ-ポンプエンジン	25									
	藤塚P/雨水P2	22	5	PM-04-010	2号スクリュ-ポンプ	23									
				PM-04-011	2号スクリュ-ポンプ減速機	25									
				PM-04-012	2号グリースポンプ	19									
				PM-04-013	2号減速機初期潤滑油ポンプ	19									
				PM-04-014	2号スクリュ-ポンプエンジン	25									
	藤塚P/雨水P3	25	2	PM-04-001	雨水排水ポンプ	25	PE-04-017	水中ポンプ盤	24						
	藤塚P/受変電	12	2				PE-04-001	取引用計器盤	13						
							PE-04-002	電源切替盤	11						
	藤塚P/自家発電	22	4				PE-04-013	ディーゼル発電装置	22						
							PE-04-014	自家発電機	24						
							PE-04-015	自動始動発電機盤(パッケージ内)	24						
							PE-04-016	燃料タンク	19						
	藤塚P/監視	21	4				PE-04-003	データ監視盤	22						
							PE-04-006	入出力装置盤	22						
							PE-04-007	非常通報装置	18						
							PE-04-024	中継盤	22						
	藤塚P/制御電源1	15	5				PE-04-004	ＵＰＳ（データ監視盤内）	18						
							PE-04-005	ＵＰＳ	2						
							PE-04-008	電話応答装置	20						
							PE-04-020	鉛蓄電池（1号エンジン）	11						
							PE-04-022	1号充電器(中継盤)	23						
	藤塚P/制御電源2	23	2				PE-04-021	鉛蓄電池（2号エンジン）	22						
							PE-04-023	2号充電器(中継盤)	23						
	藤塚P/計測	14	3				PE-04-009	雨量計（感部）	19						
							PE-04-010	降雨強度計（感部）	3						
							PE-04-011	雨量変換器	19						
	藤塚P/躯体1	10	1							C-04-001	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造（ポンプ井）	10			
	藤塚P/躯体2	10	1							C-04-002	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造（バイパスゲート部）	10			
	藤塚P/躯体3	10	1							C-04-003	樋門施設_躯体_RC造（放流ゲート部）	10			
	藤塚P/躯体4	7	1										A-04-001	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	7
	藤塚P/外装仕上	19	1										A-04-003	管理棟_仕上_外装（壁）（ポンプ棟）	19
	藤塚P/屋根防水	19	1										A-04-004	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	19
	事後保全	－	19	PM-04-002	水中ポンプ用吐出管	3				C-04-004	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	18	A-04-002	管理棟_仕上_内装（床・壁・天井）（ポンプ棟）	18
				PM-04-003	水中ポンプ用フラップ弁	3				C-04-005	樋門施設_付帯設備_手摺等	18	A-04-005	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	18
				PM-04-009	1号消音器	19				C-04-006	場内整備_場内道路_舗装等	18	A-04-006	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	18
				PM-04-015	2号消音器	19				C-04-007	場内整備_場内施設_門・囲障等	4	AM-04-001	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	18
				PM-04-016	1号冷却水ポンプ	13							AM-04-002	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	18
				PM-04-017	2号冷却水ポンプ	13							AE-04-001	管理棟_電気設備_照明器具等	18
				PM-04-018	給気ファン	19							AE-04-002	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	19
				PM-04-019	排気ファン	19									
			68												

表10.2.8(6/9)　ユニット分類一覧

18～25　リスク大
13～17　リスク中
1～12　リスク小

：各ポンプ場の主要な土木躯体を示し、当施設改築するには**ポンプ場施設全体の再構築が必要**。

主機

施設名	ユニット分類	ユニット別リスク評価	構成設備点数	構成資産①(機械設備) 設備番号	構成資産①(機械設備) 設備名称	構成資産①(機械設備) リスク値	構成資産②(電気設備) 設備番号	構成資産②(電気設備) 設備名称	構成資産②(電気設備) リスク値	構成資産③(土木設備) 設備番号	構成資産③(土木設備) 設備名称	構成資産③(土木設備) リスク値	構成資産③(建築設備) 設備番号	構成資産③(建築設備) 設備名称	構成資産③(建築設備) リスク値
⑤土井ポンプ場	土井P/ゲート	22	1	PM-05-013	切換ゲート	22									
	土井P/雨水沈砂1	8	3	PM-05-001	自動除塵機	10	PE-05-013	除塵機上流水位	12						
							PE-05-014	除塵機制御盤	3						
	土井P/雨水P1	18	4	PM-05-004	1号排水ポンプ	23	PE-05-012	流入渠水位	20						
							PE-05-015	水中ポンプ操作盤	7						
							PE-05-016	河川水位	20						
	土井P/雨水P2	7	1	PM-05-007	2号排水ポンプ	7									
	土井P/雨水P3	23	1	PM-05-010	3号排水ポンプ	23									
	土井P/受変電	8	9				PE-05-001	柱上引込開閉器	20						
							PE-05-002	取引用計器盤	18						
							PE-05-003	高圧引込盤（H1）	5						
							PE-05-004	高圧受電盤（H2）	7						
							PE-05-005	変圧器盤（H3）	10						
							PE-05-006	仮設電源切替盤	3						
							PE-05-007	仮設電源切替盤	3						
							PE-05-010	接地端子箱	1						
							PE-05-011	可搬式自家発端子箱	5						
	土井P/監視	11	1				PE-05-008	データ監視盤	11						
	土井P/制御電源	20	1				PE-05-009	ＵＰＳ（データ監視盤内）	20						
	土井P/躯体1	10	1							C-05-001	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造（沈砂池・ポンプ井）	10			
	土井P/躯体2	5	1							C-05-005	樋門施設_躯体_RC造（放流口スクリーン部）	5			
	土井P/管渠	7	1							C-05-004	管路施設_管きょ_場内管路施設	7			
	事後保全	—	11	PM-05-002	し渣貯留用コンテナ	3				C-05-002	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	18			
				PM-05-003	側溝流入スクリーン	19				C-05-003	場内整備_場内施設_門・囲障等	4			
				PM-05-005	1号排水ポンプ用吐出仕切弁	19									
				PM-05-006	1号排水ポンプ用逆止弁	19									
				PM-05-008	2号排水ポンプ用吐出仕切弁	19									
				PM-05-009	2号排水ポンプ用逆止弁	19									
				PM-05-011	3号排水ポンプ用吐出仕切弁	16									
				PM-05-012	3号排水ポンプ用逆止弁	16									
				PM-05-014	放流口スクリーン	19									
		計	35												
⑥緑町ポンプ場	緑町P/ゲート	10	4	PM-06-014	バイパスゲート	17	PE-06-019	流入井水位（検出器）	9						
							PE-06-021	バイパスゲート現場盤	5						
							PE-06-022	流出井水位（検出器）	9						
	緑町P/雨水沈砂	10	1	PM-06-001	自動除塵機	10									
	緑町P/雨水P1	20	5	PM-06-003	スクリュ-ポンプ	23	PE-06-020	低圧動力盤	10						
				PM-06-004	スクリューポンプ用減速機	25									
				PM-06-005	グリースポンプ	19									
				PM-06-006	スクリュ-ポンプ用エンジン	25									
	緑町P/雨水P2	23	2	PM-06-009	水中ポンプ	22									
				PM-06-010	水中ポンプ用電動機	24									
	緑町P/雨水P3	9	1	PM-06-013	小水量時排水ポンプ	9									
	緑町P/受変電	6	6				PE-06-001	柱上引込開閉器	5						
							PE-06-002	引込計器盤	5						
							PE-06-003	高圧引込盤	5						
							PE-06-004	高圧受電盤	7						
							PE-06-005	変圧器盤	10						
							PE-06-006	接地端子箱	1						
	緑町P/自家発電	11	5				PE-06-013	自家発電機	7						
							PE-06-014	自家発電機エンジン	10						
							PE-06-016	燃料小出槽	19						
							PE-06-017	屋外重油槽	14						
							PE-06-018	吸排気ファン	3						
	緑町P/監視	13	2				PE-06-007	監視制御盤	7						
							PE-06-009	非常通報装置	18						
	緑町P/制御電源	13	5				PE-06-008	ＵＰＳ	20						
							PE-06-010	直流電源盤	11						
							PE-06-011	蓄電池	11						
							PE-06-012	整流器	9						
							PE-06-015	蓄電池（自家発用）	12						
	緑町P/躯体1	10	1							C-06-001	ポンプ場施設（除砂・揚水施設）_躯体_RC造（沈砂池・ポンプ井）	10			
	緑町P/躯体2	7	1							C-06-006	樋門施設_躯体_RC造（放流ゲート部）	7			
	緑町P/躯体3	7	1										A-06-001	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	7
	緑町P/管渠1	7	1							C-06-007	管路施設_管きょ_場内管路施設（放流きょ）	7			
	緑町P/管渠2	7	1							C-06-008	管路施設_管きょ_場内管路施設（流入きょ）	7			
	緑町P/外装仕上	19	1										A-06-003	管理棟_仕上_外装（壁）（ポンプ棟）	19
	緑町P/屋根防水	19	1										A-06-004	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	19
	事後保全	—	16	PM-06-002	し渣貯留用コンテナ	3				C-06-002	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	18	A-06-002	管理棟_仕上_内装（床・壁・天井）（ポンプ棟）	18
				PM-06-007	No.1燃料移送ポンプ	19				C-06-003	場内整備_場内道路_舗装等	18	A-06-005	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	18
				PM-06-008	No.2燃料移送ポンプ	19				C-06-004	場内整備_場内施設_門・囲障等	2	A-06-006	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	18
				PM-06-011	水中ポンプ用吐出管	20				C-06-005	樋門施設_付帯設備_手摺等	18	AM-06-001	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	18
				PM-06-012	水中ポンプ用フラップ弁	16							AM-06-002	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	18
													AE-06-001	管理棟_電気設備_照明器具等	18
													AE-06-002	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	19
		計	54												

表10.2.8(7/9)　ユニット分類一覧

18～25　リスク大
13～17　リスク中
1～12　リスク小

：各ポンプ場の主要な土木躯体を示し、当施設改築するには**ポンプ場施設全体の再構築が必要**。

主機

施設名	ユニット分類	ユニット別リスク評価	構成設備点数	構成資産①(機械設備)			構成資産②(電気設備)			構成資産③(土木設備)			構成資産③(建築設備)		
				設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値
⑦藤塚桶入ポンプ場	藤塚桶入P/ゲート	9	2	PM-07-001	流入ゲート	12									
				PM-07-007	逆流防止用ゲート	5									
	藤塚桶入P/雨水P	17	2	PM-07-003	排水ポンプ	24	PE-07-001	藤塚桶入排水ポンプ盤	10						
	藤塚桶入P/躯体1	10	1							C-07-001	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造（ポンプ井）	10			
	藤塚桶入P/管渠	5	1							C-07-002	管路施設_管きょ_場内管路施設（放流きょ）	5			
	事後保全	—	6	PM-07-002	流入スクリーン	19				C-07-003	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	18			
				PM-07-004	排水ポンプ用吐出管	9				C-07-004	場内整備_場内施設_門・囲障等	2			
				PM-07-005	排水ポンプ用逆止弁	16									
				PM-07-006	逆流防止用スクリーン	19									
		計	12												
⑧赤沼ポンプ場	赤沼P/ゲート	15	4	PM-08-028	流入水路ゲート	23	PE-08-005	外水位計	16						
							PE-08-006	内水位計	16						
							PE-08-012	流下水路ゲート盤（S1）	5						
	赤沼P/雨水沈砂	21	3	PM-08-024	自動除塵機	25	PE-08-011	除塵機制御盤	16						
				PM-08-025	ベルトコンベア	23									
	赤沼P/雨水P1	15	8	PM-08-001	1号主ポンプ	23	PE-08-013	動力操作盤（L1）	7						
				PM-08-002	1号主ポンプディーゼルエンジン	10	PE-08-014	動力操作盤（L2）	7						
				PM-08-003	1号ポンプ用傘歯車減速機	24	PE-08-015	照明分電盤（L3）	7						
				PM-08-005	1号潤滑油ポンプ	19									
				PM-08-016	1号温水揚水ポンプ	19									
	赤沼P/雨水P2	19	5	PM-08-010	2号主ポンプ	22									
				PM-08-011	2号主ポンプディーゼルエンジン	10									
				PM-08-012	2号ポンプ用傘歯車減速機	24									
				PM-08-017	2号温水揚水ポンプ	19									
				PM-08-018	2号潤滑油ポンプ	19									
	赤沼P/受変電	11	2				PE-08-002	引込開閉器（D1）	3						
							PE-08-017	接地端子箱	18						
	赤沼P/自家発電	19	7				PE-08-007	自家発電機装置	25						
							PE-08-008	自家発電機エンジン	25						
							PE-08-009	燃料小出槽	19						
							PE-08-010	減圧水槽	3						
							PE-08-018	地下燃料ﾀﾝｸ	19						
							PE-08-019	地下燃料液位計	19						
							PE-08-020	排気消音器	20						
	赤沼P/監視	14	2				PE-08-001	自動通報装置	18						
							PE-08-003	データ監視盤	10						
	赤沼P/制御電源	5	2				PE-08-004	ＵＰＳ	5						
							PE-08-016	ﾊﾞｯﾃﾘｰ充電器	5						
	赤沼P/躯体1	7	1							C-08-001	ポンプ場施設(除砂・揚水施設)_躯体_RC造（沈砂池・ポンプ井）	7			
	赤沼P/躯体2	7	1							C-08-002	樋門施設_躯体_RC造（放流ゲート部）	7			
	赤沼P/躯体3	7	1							C-08-003	管路施設_管きょ_場内管路施設（放流きょ）	7			
	赤沼P/躯体4	10	1							C-08-007	樋門施設_躯体_RC造（流入ゲート部）	10			
	赤沼P/躯体5	7	1										A-08-001	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	7
	赤沼P/外装仕上	20	1										A-08-005	管理棟_仕上_外装（壁）(ポンプ棟)	20
	赤沼P/屋根防水	20	1										A-08-006	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	20
	事後保全	—	32	PM-08-004	1号ポンプ吐出電動弁	16				C-08-004	場内整備_場内施設_門・囲障等	6	A-08-004	管理棟_仕上_内装（床・壁・天井）(ポンプ棟)	18
				PM-08-006	1号燃料移送ポンプ	19				C-08-005	場内整備_場内道路_舗装等	18	A-08-007	管理棟_建具_シャッター(ポンプ棟)	18
				PM-08-007	1号空気圧縮機	3				C-08-006	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	18	A-08-007	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	18
				PM-08-008	1号主空気槽	3				C-08-008	樋門施設_付帯設備_手摺等	18	A-08-008	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	18
				PM-08-009	1号補助空気槽	3							AM-08-001	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	18
				PM-08-013	2号ポンプ吐出電動弁	16							AM-08-002	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	18
				PM-08-014	1号冷却水ポンプ	1							AE-08-001	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	19
				PM-08-015	2号冷却水ポンプ	1							AE-08-002	管理棟_電気設備_照明器具等	18
				PM-08-019	2号燃料移送ポンプ	19									
				PM-08-020	2号空気圧縮機	3									
				PM-08-021	2号主空気槽	3									
				PM-08-022	2号補助空気槽	3									
				PM-08-023	真空破壊用空気圧縮機	19									
				PM-08-026	し渣貯留用コンテナ	19									
				PM-08-027	し渣搬出用クレーン	19									
				PM-08-029	No.2スクリーン	9									
				PM-08-030	クーリングタワー	19									
				PM-08-031	天井クレーン	14									
				PM-08-032	1号消音器	3									
				PM-08-033	2号消音器	3									
		計	72												

表10.2.8(8/9)　ユニット分類一覧

18～25　リスク大
13～17　リスク中
1～12　リスク小

：各ポンプ場の主要な土木躯体を示し、当施設改築するには**ポンプ場施設全体の再構築が必要**。

主機

施設名	ユニット分類	ユニット別リスク評価	構成設備点数	構成資産①(機械設備)			構成資産②(電気設備)			構成資産③(土木設備)			構成資産③(建築設備)		
				設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値
⑨備後ポンプ場	備後P/ゲート1	19	2	PM-09-004	低段放流ゲート	23	PE-09-010	放流ゲート盤	14						
	備後P/ゲート2	17	1	PM-09-024	高段放流ゲート	17									
	備後P/ゲート3	5	2	PM-09-005	切替ゲート	7	PE-09-011	切替流入ゲート盤	3						
	備後P/スクリーン	7	4	PM-09-020	自動除塵機	10	PE-09-012	除塵機現場操作盤（E6）	3						
				PM-09-021	水平コンベア	7									
				PM-09-022	スキップホイスト	7									
	備後P/雨水P1	17	12	PM-09-001	No.1排水ポンプ電動機	23	PE-09-007	排水ポンプ盤	24						
				PM-09-002	No.1排水ポンプ減速機	25	PE-09-013	流入側水位（検出器）	20						
				PM-09-003	No.1減速機潤滑油ポンプ	19	PE-09-022	1号雨水ポンプ盤	10						
				PM-09-006	No.1排水ポンプ	22	PE-09-029	No.1電動雨水ポンプ現場盤	3						
				PM-09-009	No.1温水揚水ポンプ	20	PE-09-031	流出側水位（検出器）	5						
				PM-09-017	グリースポンプ	19	PE-09-032	冷却塔盤	19						
	備後P/雨水P2	14	11	PM-09-010	No.2排水ポンプ減速機	24	PE-09-023	2.3エンジンポンプ盤	10						
				PM-09-013	No.2温水揚水ポンプ	20	PE-09-024	補機盤-1	10						
				PM-09-018	No.2排水ポンプ	22	PE-09-025	補機盤-2	10						
				PM-09-019	No.2排水ポンプエンジン	25	PE-09-026	補機盤-3	10						
				PM-09-028	No.2グリースポンプ	19	PE-09-028	補機現場盤	3						
							PE-09-030	No.2エンジンポンプ現場盤	3						
	備後P/雨水P3	12	1	PM-09-025	No.1水中ポンプ	12									
	備後P/雨水P4	9	1	PM-09-026	No.2水中ポンプ	9									
	備後P/受変電	6	9				PE-09-016	高圧引込盤	5						
							PE-09-017	高圧受電盤	7						
							PE-09-018	変圧器盤	10						
							PE-09-019	切替盤	5						
							PE-09-020	主幹盤	7						
							PE-09-021	引込計器盤	5						
							PE-09-033	高圧気中開閉器	5						
							PE-09-034	SOG制御箱	5						
							PE-09-036	接地端子箱	1						
	備後P/自家発電	5	11				PE-09-001	自動始動発電機盤	7						
							PE-09-002	自家発電機装置	10						
							PE-09-003	自家発電機エンジン	10						
							PE-09-004	地下タンク	5						
							PE-09-005	空気制御盤	3						
							PE-09-035	重油槽液位計	3						
							PE-09-038	排気消音ﾀﾞｸﾄ	3						
							PE-09-039	排気ﾌｧﾝ	1						
							PE-09-040	空気槽	7						
							PE-09-041	燃料小出槽	1						
							PE-09-042	吸気ﾌｧﾝ盤（WL）	1						
	備後P/監視	15	4				PE-09-006	遠方監視操作盤（VG1）	7						
							PE-09-009	電話通報装置	19						
							PE-09-014	データ監視盤	11						
							PE-09-015	入出力装置盤	22						
	備後P/制御電源	12	3				PE-09-008	蓄電池	7						
							PE-09-027	直流電源盤	10						
							PE-09-043	UPS（ﾃﾞｰﾀ監視盤内蔵）	18						
	備後P/計測	3	1				PE-09-037	雨量計	3						
	備後P/躯体1	10	1							C-09-001	ポンプ場施設(除砂・揚水施設)_躯体_RC造（沈砂池・ポンプ井）	10			
	備後P/躯体2	7	1							C-09-015	樋門施設_躯体_RC造（放流ゲート部）	7			
	備後P/躯体3	7	1							C-09-016	樋門施設_躯体_RC造（放流ゲート部）	7			
	備後P/管渠	10	1							C-09-005	管路施設_管きょ_場内管路施設	10			
	備後P/躯体4	10	1										A-09-001	管理棟_躯体_RC造(ポンプ棟)	10
	備後P/外装仕上	20	1										A-09-003	管理棟_仕上_外装（壁）（ポンプ棟）	20
	備後P/屋根防水	5	1										A-09-004	管理棟_防水_屋根防水(ポンプ棟)	5
	事後保全	－	26	PM-09-007	No.1燃料移送ポンプ	19				C-09-002	ポンプ場施設(共通施設)_付帯設備_簡易覆蓋等	18	A-09-002	管理棟_仕上_内装（床・壁・天井）(ポンプ棟)	19
				PM-09-008	No.1冷却水ポンプ	19				C-09-003	場内整備_場内道路_舗装等	18	A-09-005	管理棟_建具_サッシ・ドア(ポンプ棟)	18
				PM-09-011	No.2燃料移送ポンプ	19				C-09-004	場内整備_場内施設_門・囲障等	4	A-09-006	管理棟_金属物_手摺等(ポンプ棟)	18
				PM-09-012	No.2冷却水ポンプ	19							AM-09-001	管理棟_給排水・衛生・ガス設備_衛生器具等	18
				PM-09-014	No.1空気圧縮機	3							AM-09-002	管理棟_空調・換気設備_空調・換気設備等	18
				PM-09-015	No.2空気圧縮機	19							AE-09-001	管理棟_電気設備_照明器具等	19
				PM-09-016	主空気槽	1							AE-09-002	管理棟_消火災害防止設備_受信機・感知器等	19
				PM-09-023	し渣ホッパー	5									
				PM-09-027	天井クレーン	13									
				PM-09-029	No.1冷却塔	3									
				PM-09-030	No.2冷却塔	3									
				PM-09-031	No.1消音器	3									
				PM-09-032	No.2消音器	19									
				PM-09-033	No.1高架水槽	19									
				PM-09-034	No.2高架水槽	19									
				PM-09-035	予備空気槽	1									
		計	95												

表10.2.8(9/9)　ユニット分類一覧

18～25	リスク大
13～17	リスク中
1～12	リスク小

：各ポンプ場の主要な土木躯体を示し、当施設改築するには**ポンプ場施設全体の再構築が必要**。

主機

施設名	ユニット分類	ユニット別リスク評価	構成設備点数	構成資産①(機械設備)			構成資産②(電気設備)			構成資産③(土木設備)			構成資産③(建築設備)		
				設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値	設備番号	設備名称	リスク値
⑯備後西ポンプ場	備後西P/雨水P1	7	4	PM-10-003	No.1排水ポンプ	7	PE-10-004	ポンプ井水位	5						
							PE-10-006	計装制御盤(L-2)	7						
							PE-10-007	No.1ポンプ盤(P-1)	7						
	備後西P/雨水P2	7	2	PM-10-004	No.2排水ポンプ	7	PE-10-008	No.2ポンプ盤(P-2)	7						
	備後西P/受変電	6	7				PE-10-001	柱上引込開閉器	5						
							PE-10-002	取引用計器盤	1						
							PE-10-005	電源切替盤(L-1)	5						
							PE-10-009	動力変圧器盤(L-3)	7						
							PE-10-010	引込盤 (H-1)	7						
							PE-10-011	受電盤 (H-2)	7						
							PE-10-012	主変圧器盤 (H-3)	10						
	備後西P/監視	7	1				PE-10-003	機場データ監視装置(計装制御盤内)	7						
	備後西P/躯体1	10	1							C-10-001	ポンプ場施設(揚水施設)_躯体_RC造 (ポンプ井)	10			
	備後西P/躯体2	10	1							C-10-002	ポンプ場施設(除砂施設)_躯体_RC造 (沈砂池)	10			
	備後西P/管渠1	10	1							C-10-006	管路施設_管きょ_場内管路施設	10			
	備後西P/管渠2	10	1							C-10-007	管路施設_管きょ_場内管路施設	10			
	事後保全	―	13	PM-10-001	No.1バースクリーン	1				C-10-003	ポンプ場施設(共通施設) 付帯設備_簡易覆蓋等	1			
				PM-10-002	No.2バースクリーン	1				C-10-004	場内整備_場内施設_門・囲障等	3			
				PM-10-005	No.1排水ポンプ用吐出弁	5				C-10-005	場内整備_場内道路_舗装等	1			
				PM-10-006	No.2排水ポンプ用吐出弁	5									
				PM-10-007	No.1排水ポンプ用逆止弁	3									
				PM-10-008	No.2排水ポンプ用逆止弁	3									
				PM-10-009	No.1排水ポンプ用吐出管	3									
				PM-10-010	No.2排水ポンプ用吐出管	3									
				PM-10-011	No.1排水ポンプ用フラップ弁	5									
				PM-10-012	No.2排水ポンプ用フラップ弁	5									
		計	31												

10.2.3 改築時期の設定

改築ユニットにおける「主機」の標準耐用年数または目標耐用年数に基づき改築時期を設定する。

本市における設備の目標耐用年数の設定については、既改築設備の実績や、その他文献等に示される目標耐用年数の事例を参考にして、以下のように設定する。

目標耐用年数　＝　標準耐用年数　×　α

ここに、α：延命化率　　機械設備；α＝2.0
電気設備；α＝1.5
土木・建築；α＝1.5

なお、今回のストックマネジメント計画においてはこのように目標耐用年数を定めるが、今後の計画については本市の実績や他市の状況を踏まえ、適宜見直していくものとする。

10.2.3.1 機械設備の目標耐用年数

各設備の特徴に応じて、それぞれ目標耐用年数を設定するのが望ましいと考えるが、現在までの実績データが乏しいことから、既往の文献等を参考にして設定することとした。

本計画においては「効率的な改築事業計画策定技術資料【下水道主要設備機能診断】（財）下水道新技術推進機構」の p.188 表-1」を参考に標準耐用年数の **2.0 倍** とする。

主要機器の標準耐用年数に対する使用年数の倍率を下表に示す。

表 10.2.9　機械設備の使用倍率

設備中分類 （主要機器）	標準的年数 （年） （①）	アンケート結果 （年） （②）	平均 （年） （③）	使用倍率 （④＝③/①）
ポンプ設備 （汚水ポンプ）	15	15～50	30.9	2.1
ポンプ設備 （雨水ポンプ）	20	20～40	31.7	1.6
沈砂池設備 （除塵機）	15	15～25	23.5	1.6
沈砂池設備 （機械濃縮機）	15	15～23	20.6	1.4

出典：（財）下水道新技術推進機構「効率的な改築事業計画策定技術資料【下水道主要設備機能診断】p.185 及び p.188

10.2.3.2 電気設備の目標耐用年数

機械設備と同様に各設備の特徴に応じて、それぞれ目標耐用年数を設定するのが望ましいと考えるが、現在までの実績データが乏しいことから、既往の文献等を参考にして設定することとした。

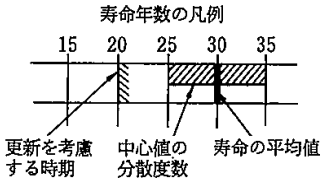
（社）日本電機工業会「汎用高圧機器の更新推奨時期に関する調査報告書」において、高圧機器に関するアンケート調査結果として、表 10.2.10 に示す「寿命の平均値」が事例として算出されている。その中では、概ね 30 年前後という結果となっており、標準的耐用年数 20 年に対し、1.5 倍程度という結果になっている。

表 10.2.10　電気機器の寿命に関するアンケート調査結果

表3　電気機器の寿命に関するアンケート調査結果

No.	機器の種類	寿命の平均値	寿命の年数 10 15 20 25 30 35	※寿命の終期状態 1	2	3	4	5	アンケート回答数
1-1	油入変圧器	32.4				○	○		83
-2	乾式・モールド変圧器	31.0				○	○		64
2	コンデンサ	27.2					○		80
3-1	油入変成器(P・CT)	30.8					○		73
-2	乾式変成器(〃)	27.8					○		80
4-1	油入しゃ断器	29.0			○		○		72
-2	小油量しゃ断器	29.3			○		○		63
-3	空気しゃ断器	30.4			○		○		59
-4	磁気しゃ断器	29.2			○		○		62
-5	真空しゃ断器	28.2			○		○		52
-6	ガスしゃ断器	31.5			○		○		41
5	断路器	29.8					○		81
6-1	気中開閉器	24.5					○		77
-2	油入開閉器	25.8					○		62
-3	真空開閉器	25.6					○		51

※寿命の終期状態
1. 故障頻度が高くなり，停電による損失が多くなった時点
2. 交換部品の入手が困難になった時点
3. 修理が技術的に不可能になった時点
4. 性能が低下し，使用上の安全性が維持できないと判断した時点
5. 性能劣化により維持管理費の増大が著しくなった時点



出典：（社）日本電機工業会「汎用高圧機器の更新推奨時期に関する調査　報告書」H1 年 9 月 p.8

また、（財）下水道新技術推進機構「効率的な改築事業計画策定技術資料【下水道主要設備機能診断】p.12」においては、目標耐用年数の設定例として、表 10.2.11 に示す値が示されている。ただし、これは同資料における機械設備の目標耐用年数の例とは異なり、アンケート結果等の実績に基づいた設定例という記載はない。この中では、計測設備を除いては、標準的耐用年数に対し、1.5 倍を目標耐用年数の設定例としてあげている。

これらを参考に、標準的耐用年数の **1.5 倍** に設定する。

表 10.2.11　目標耐用年数の設定例（電気）

大分類	中分類	目　標 耐用年数	標　準 耐用年数	目標/標準	平均倍率
電気計装設備	特高受変電設備	30	20	1.5	1.5
	受　変　電　設　備	30	20	1.5	
	自家発電設備	22	15	1.5	
	制御電源及び計装用電源設備	10～22	7～15	1.5	
	負　荷　設　備	22	15	1.5	
	計　測　設　備	15	10	1.5	
	監視制御設備	10～22	7～15	1.5	
	ケーブル・配管類	22	15	1.5	

出典：効率的な改築事業計画策定技術資料（P12）（財）下水道新技術推進機構

10.2.3.3 土木・建築施設の目標耐用年数

土木・建築施設に関しても、それぞれ目標耐用年数を設定するのが望ましいと考えるが、現在までの実績データが乏しいことから、既往の文献等を参考にして設定することとした。

「ガイドラインの付録Ⅳ：長期的な改築の需要見通しの検討例（P.付録Ⅳ-13)」では、土木・建築施設の目標耐用年数 75 年（延命化率 1.5）という設定例がある。

このことより、本市の土木・建築施設（付帯設備含む）の目標耐用年数は、標準的耐用年数の **1.5 倍**に設定する。

10.2.4 状態監視保全設備の改築条件

状態監視保全のうち、主要部品単位で改築時期を設定する設備は、主要部品単位の劣化予測により長寿命化対策時期の設定を行い、ライフサイクルコスト計算により改築時期の設定を行う。

また、状態監視保全のうち、設備単位で改築時期を設定する設備は、劣化予測式により改築時期を設定する。

ただし、上記の劣化予測は調査等により設備の状況（健全度）を把握しておく必要があるため、現状では困難である。したがって、本計画においては、状態監視保全設備であっても、事業費及び事業量を試算するため、標準耐用年数を超過した資産のうち、リスク点が高いものから改築時期を設定する。

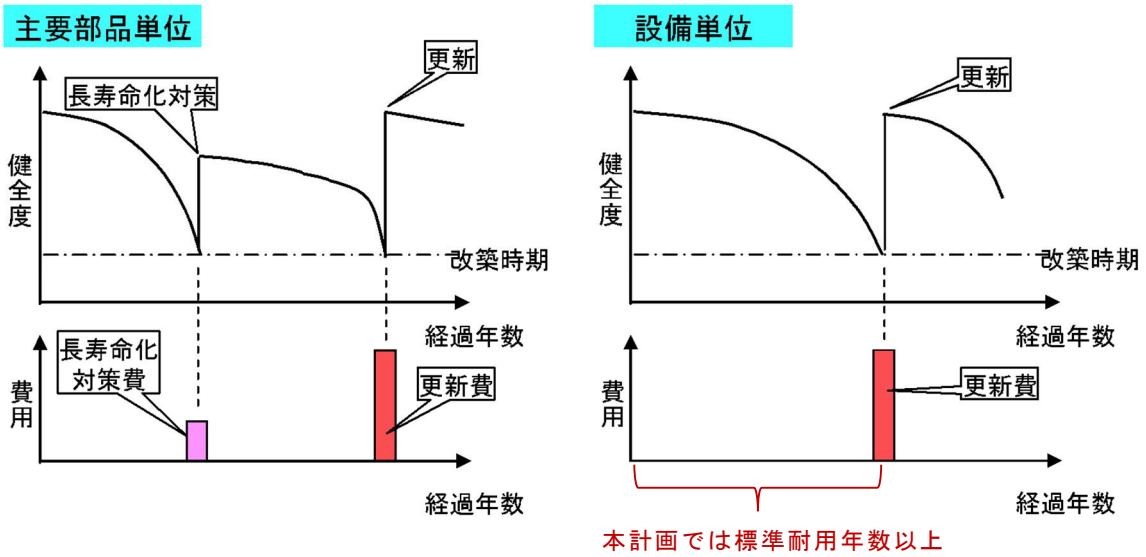


図 10.2.4　状態監視保全設備の改築パターンイメージ図

【機械設備】・・・（自動除塵機、ポンプ等）

① :ユニット単位を原則とし、設置（改築）時期が明らかに異なるものを細分化する。ただし、主要な機器の補助となるような小規模設備については、設置時期が異なっていても、改めて細分化は行わない。

② :設定したユニットのうち、長寿命化対策工事が可能である設備については、長寿命化対策費用として、該当する設備の機器費用の 3 割程度見込むものとした。

【土木・建築】・・・（躯体、防食、仕上等）

機械設備と同様の改築方針とするが、防食・建築仕上については、長寿命化対策工事を行わないため、長寿命化費用は見込まないものとする。

10.2.5 時間計画保全及び事後保全の改築条件

時間計画保全設備は、原則として目標耐用年数により改築時期を設定し、更新費（資産価格）を積み上げる。

また、事後保全設備は、「事後保全機器費÷目標耐用年数」より年当り費用を積み上げて、毎年度計上することとする。

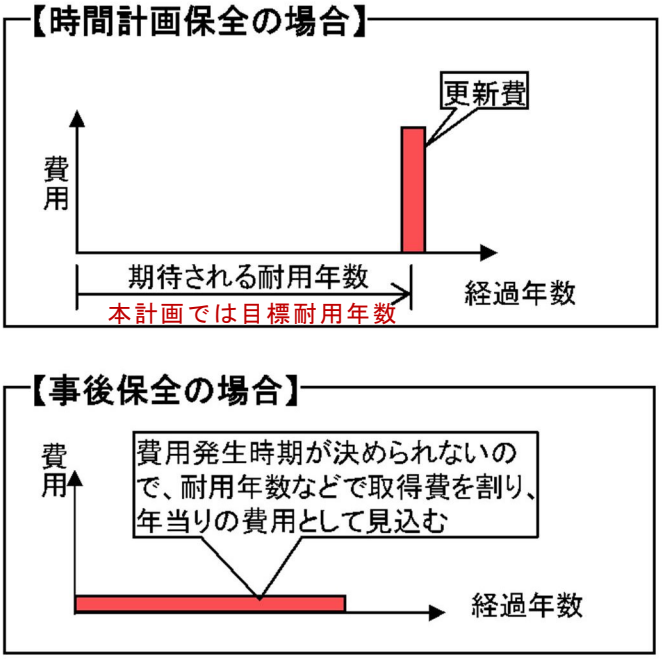


図 10.2.5　時間計画・事後保全設備の改築パターンイメージ図

【電気設備】・・・（受変電設備、自家発電設備、監視制御設備等）

受変電設備、自家発電設備、監視制御設備についてはユニット単位を原則とし、設置（改築）時期が明らかに異なるものを細分化する。それ以外については、機械ユニットに合わせる。

【土木・建築】・・・（付帯設備、建築設備（建具）等）

「事後保全機器費÷目標耐用年数」より年当り費用を積み上げて、毎年度計上する。

10.3 改築シナリオの検討

10.3.1 改築シナリオの設定

10.3.1.1 シナリオ検討期間

最適な改築シナリオの選定にあたっては、改築周期を参考として 50～100 年程度を対象に、設定した複数のシナリオに対し、「費用」、「リスク」、「執行体制」を総合的に勘案するのが一般的である。本市としては、既往設備（ポンプ場及び管路施設等）の改築周期等を考慮して**100 年**と設定し、検討期間は令和 4 年度（2022 年度）～令和 103 年度（2121 年度）とする。

10.3.1.2 改築時期

シナリオは、予算制約なしのシナリオ（単純改築）に加え、予算制約シナリオ及びリスク低減シナリオ等、複数のシナリオを設定する。

単純改築シナリオにおける改築時期は、**標準耐用年数**及び**目標耐用年数**の超過時とする。

予算制約シナリオにおける改築時期は、本市の財政状況に応じた年間投資額を設定するとともに、標準耐用年数を超過した資産のうち、リスク点数（「8.5 リスク評価」を参照）が高いユニットより年間投資額の範囲内で改築を行う。

10.3.1.3 改築単位

シナリオ検討における改築単位の設定条件を以下に示す。

① 原則として、「状態監視保全」及び「時間計画保全」設備は**『ユニット単位』**、「事後保全」設備は**『年価※（資産価格/目標耐用年数）』**で改築費用を計上する。（※標準耐用年数での単純改築シナリオでの年価は「資産価格/標準耐用年数」とする。）

② ユニット単位の改築において、原則、**主機に合わせてユニット単位で更新**するが、**「時間計画保全」の補機は途中更新も考慮**する。

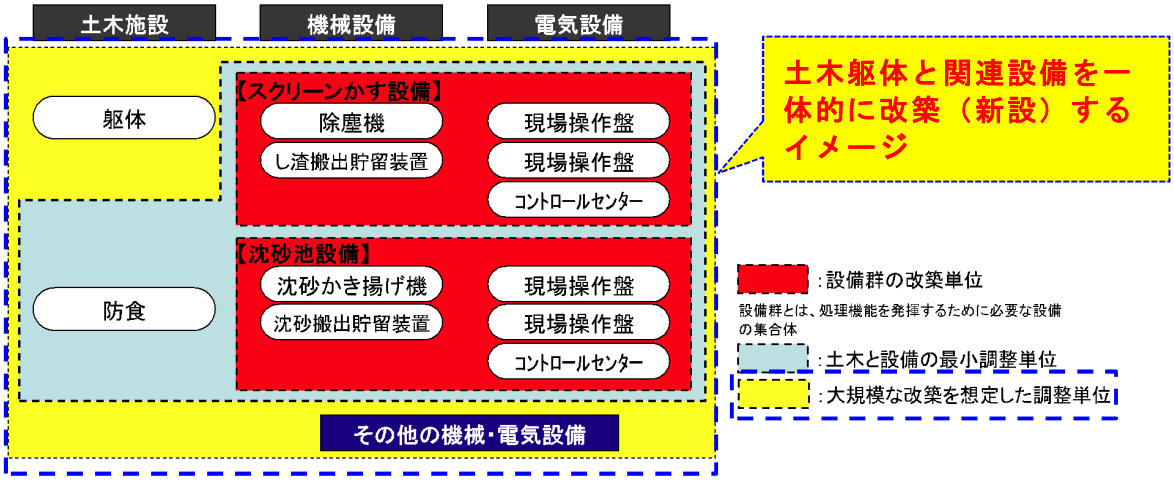
③ 各ポンプ場のメイン躯体が「更新」の際は、**ポンプ場全体の建替えと捉え、全ての関連設備を「更新」**とする。その際、単年度工事は現実的ではないが、改築回数を明示する関係上、シナリオ上は単年度工事として表現する。
（**図 10.3.1** 参照。）

④ 状態監視保全設備のうち「長寿命化対策検討対象設備」は、目標耐用年数以下であれば**『長寿命化対策』（更新費×0.3、目標耐用年数×0.5 の延命）を考慮**する。ただし、目標耐用年数を超過した場合は、長寿命化対策は行わず更新とする。

前項③における「各ポンプ場のメイン躯体が「更新」の際は、**ポンプ場全体の建替えと捉え、全ての関連設備を「更新」**とする」とした理由については以下のとおりである。

- 大規模改築時であっても、ポンプ場機能を継続させる必要があるため、既存設備を使用しながら、別の場所に新設せざるを得ない。
- 上記より、関連する機械・電機設備等についても、同様に新設せざるを得ない。
- ポンプ場位置が変更となることを考慮すると、設備仕様が変更され、現存設備を移設して使用することができない可能性が高い。

つまり、下図の黄色い範囲『大規模な改築を想定した調整単位』に当たる。



出典：ガイドライン P94

図 10.3.1　ユニット化の考え方（再掲）

10.3.1.4 改築優先順位

ポンプ場の各設備は、機能停止しない健全度 2～1 の範囲内で、リスク値が大きいものを優先的に改築するのが一般的である。しかし、本市においては、各設備の健全度が現時点ではほとんどが不明確であるため、以下の手順により改築優先順位を設定した。

① 改築（更新・長寿命化）は標準耐用年数を経過した設備を「リスク値」の高い順に実施する。

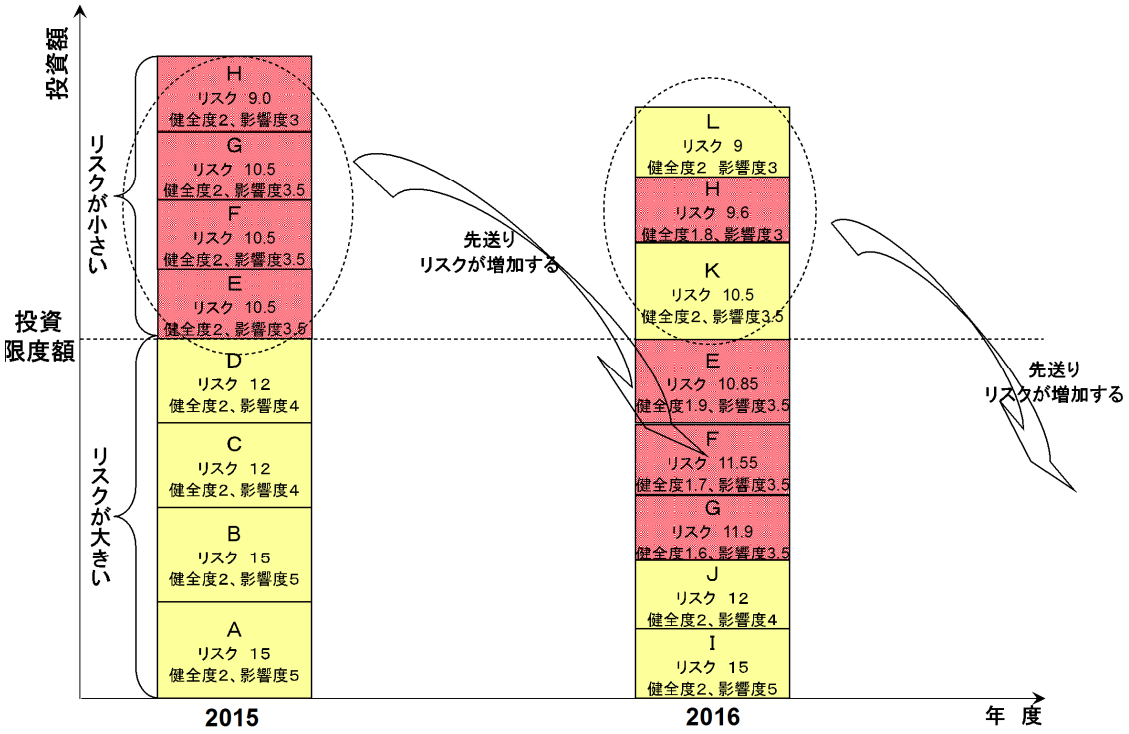
② 「標準耐用年数の 3 倍（耐用年数超過率 3.0)」以上の設備（ユニット）は機能停止する可能性が高いため、使用限界に達したとし優先的に改築させる。ただし、耐用年数超過率 3.0 以上のうち、同率のユニットがある場合は、改築未実施やリスク値を考慮する。

③ 投資限度額を超える場合は、リスク値が高いものを優先し、それ以外は翌年度以降に先送りする。（事業費の平準化）

④ 先送りされた年度において、投資限度額を超える場合は、リスク値が高いものを優先する。ただし、主機が②に該当する場合には、優先的に改築する。（事業費の平準化）

⑤ ②～④を繰り返す。

図 10.3.2 に事業平準化のイメージを示す。



出典：ガイドライン（P66）

図 10.3.2　事業平準化のイメージ図

10.3.1.5 シナリオの検討

シナリオは、「投資額」、「リスク」の各項目を考慮したうえで検討する。

表 10.3.1 に、シナリオの検討項目と内容を示す。

表 10.3.1　シナリオの検討項目と内容

項　目	視　点	内　容
投資額	年あたりの額もしくは総額	投資額が少なく、変動幅の小さいシナリオが望ましい。
リスク	リスクの大きさ	リスクが全体的に小さく、かつその増加量（変動幅）の小さいシナリオが望ましい。

また、表 10.3.2 に、シナリオの設定一覧表を示す。

表 10.3.2　シナリオ設定一覧

検　討　シ　ナ　リ　オ　概　要	
	単純改築
シナリオ①	①-1：標準耐用年数(経過年数 50 年)で改築（単純改築）
	①-2：目標耐用年数(経過年数 75 年)で改築（単純改築）
	一定の予算制約下で改築　*※2027 年度までは 2.5 億円/年で改築*
シナリオ②	②-1：1 億円/年の予算制約下で改築
	②-2：2 億円/年の予算制約下で改築
	②-3：2.5 億円/年の予算制約下で改築（本市下水道事業経営戦略より）
	②-4：3 億円/年の予算制約下で改築
	②-5：4 億円/年の予算制約下で改築

※シナリオ②（予算制約）は全て、本市下水道事業経営戦略における投資計画期間（～2027）は、計画投資額 2.5 億円/年とした。

10.3.2 シナリオ①-1：単純改築(1)

10.3.2.1 シナリオ概要

シナリオ①-1 では、設備単位かつ標準耐用年数経過時に改築を行うシナリオであり、検討期間における総投資額や単年度におけるピーク額を明らかにする。

10.3.2.2 具体的な検討方法

① 予算制約を考慮せず、設備単位で**標準耐用年数経過時**に更新を行う。

② 各ポンプ場のメイン躯体（沈砂池・ポンプ井等）が「更新」の際は、ポンプ場全体の建替えと捉え、関連設備全部を「更新」する。その際、単年度工事は現実的ではないが、改築回数を明示する関係上、シナリオ上は単年度工事として表現する。

③ 管理方法別に下記の設定に基づきシナリオを作成する。

・状態監視保全設備

標準耐用年数を経過した時点で更新するシナリオとする。ただし、長寿命化対策は考慮しない。

・時間計画保全設備

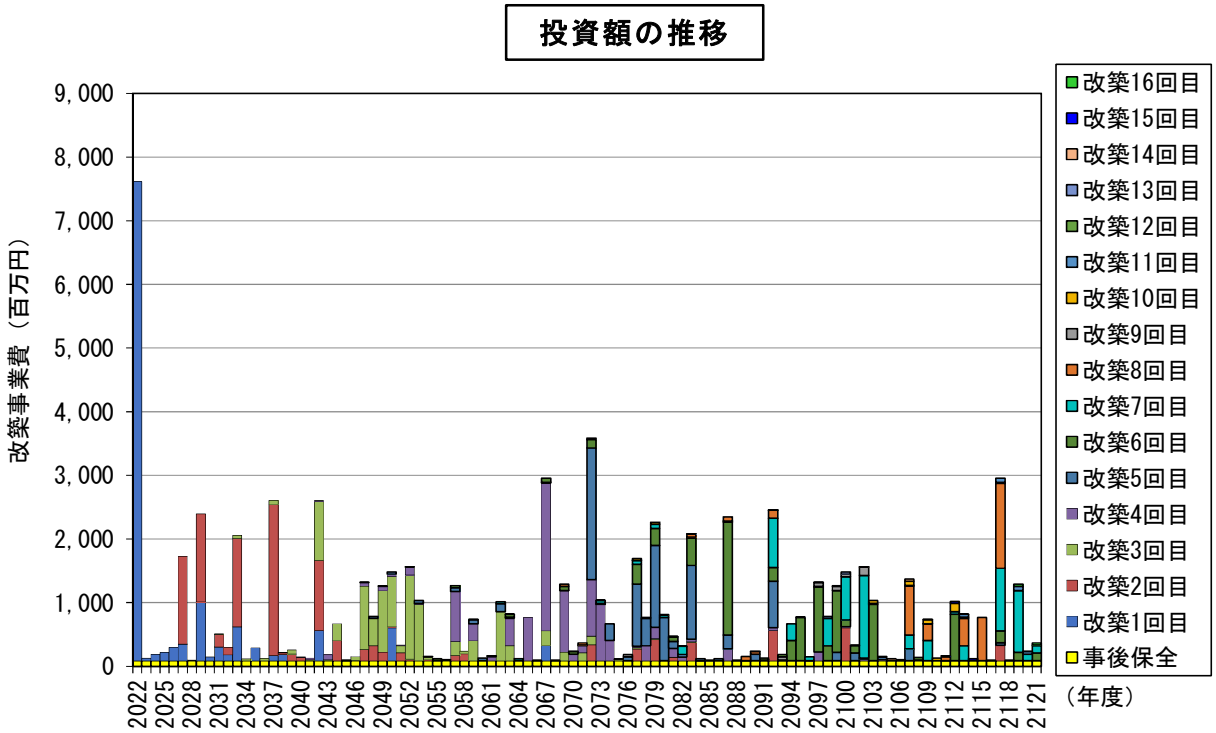
標準耐用年数を経過した時点で更新するシナリオとする。

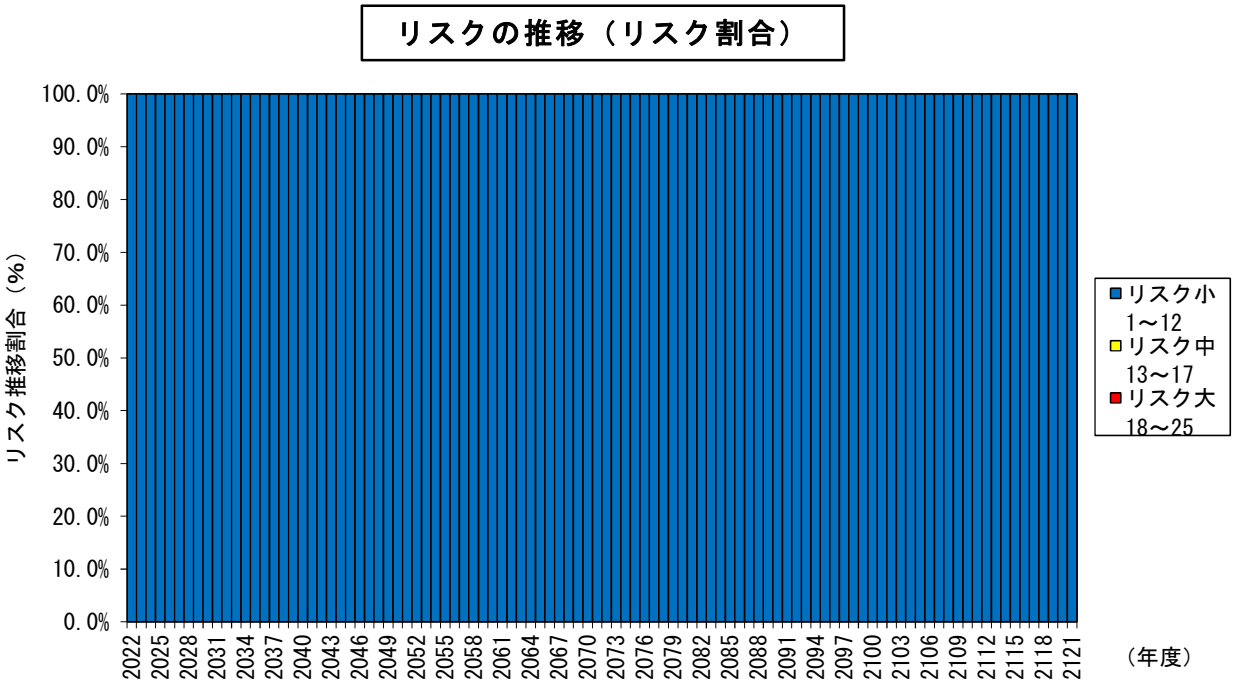
・事後保全設備

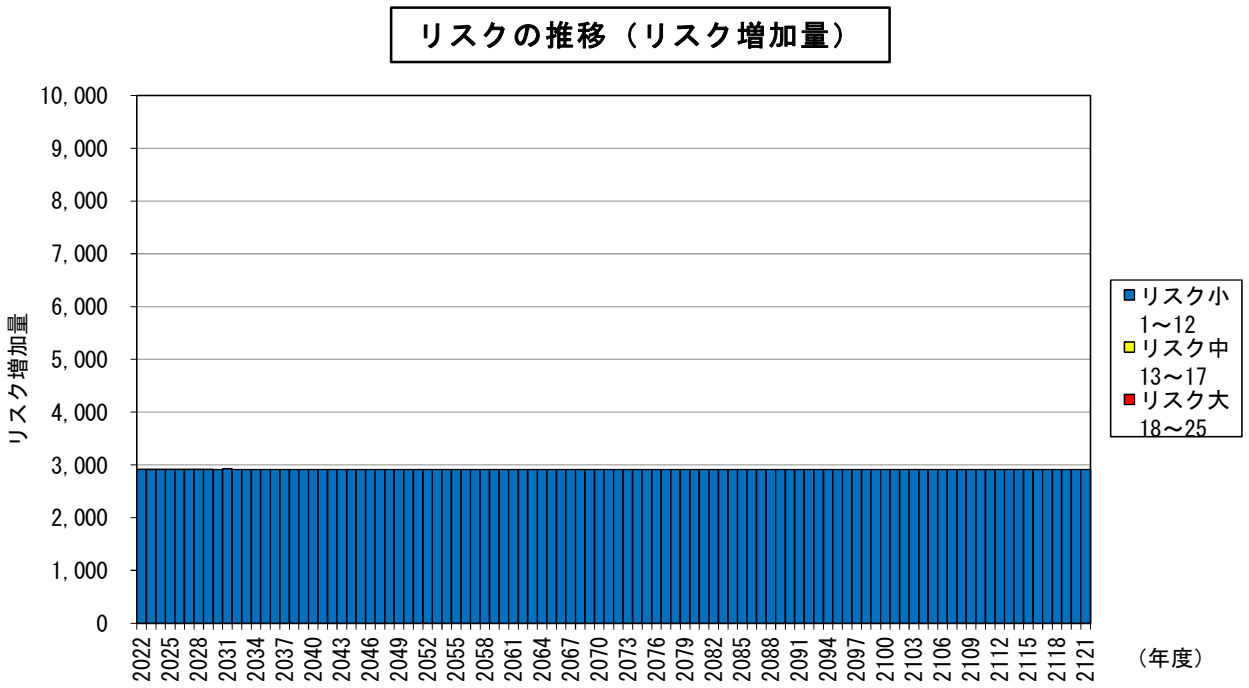
「事後保全改築費用÷標準耐用年数」より年当り費用を積み上げ、毎年度計上する。

10.3.2.3 検討結果

項　目	結果内容
投資額	【条件】予算制約なし。 ・検討期間の総投資額が最も大きい。 （更新 1～16 回目：約 817 億円/100 年間） ・平準化されておらず単年度で極めて大きなピークがある。 （2022 年度総事業費が約 76.2 億円） ・年当たり投資額は、約 8.2 億円/年。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.9 億円/年（更新費用÷標準耐用年数）を見込む。
リスク	・標準耐用年数で更新するため、リスク値が中以上（13 以上）の設備は発生しないため、全体を通してリスク値は低い。
各設備を標準耐用年数で全て更新する案となっており、リスク値は低い値を維持し続けているが、総投資額は大きく、極めて大きなピークの発生を考慮すると現実的ではない。	


投資額の推移
改築事業費（百万円）
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
2022 2025 2028 2031 2034 2037 2040 2043 2046 2049 2052 2055 2058 2061 2064 2067 2070 2073 2076 2079 2082 2085 2088 2091 2094 2097 2100 2103 2106 2109 2112 2115 2118 2121
（年度）
改築16回目
改築15回目
改築14回目
改築13回目
改築12回目
改築11回目
改築10回目
改築9回目
改築8回目
改築7回目
改築6回目
改築5回目
改築4回目
改築3回目
改築2回目
改築1回目
事後保全


リスクの推移（リスク割合）
リスク推移割合（%）
100.0%
90.0%
80.0%
70.0%
60.0%
50.0%
40.0%
30.0%
20.0%
10.0%
0.0%
2022 2025 2028 2031 2034 2037 2040 2043 2046 2049 2052 2055 2058 2061 2064 2067 2070 2073 2076 2079 2082 2085 2088 2091 2094 2097 2100 2103 2106 2109 2112 2115 2118 2121
（年度）
リスク小
1～12
リスク中
13～17
リスク大
18～25


リスクの推移（リスク増加量）
10,000
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
リスク増加量
2022
2025
2028
2031
2034
2037
2040
2043
2046
2049
2052
2055
2058
2061
2064
2067
2070
2073
2076
2079
2082
2085
2088
2091
2094
2097
2100
2103
2106
2109
2112
2115
2118
2121
（年度）
リスク小
1～12
リスク中
13～17
リスク大
18～25

10.3.3 シナリオ①-2：単純改築(2)

10.3.3.1 シナリオ概要

シナリオ①-2 では、設備単位かつ目標耐用年数経過時に改築を行うシナリオであり、検討期間における総投資額や単年度におけるピーク額を明らかにするとともに、シナリオ①-1 との比較を行う。

10.3.3.2 具体的な検討方法

① 予算制約を考慮せず、設備単位で**目標耐用年数経過時**に更新を行う。

② 各ポンプ場のメイン躯体（沈砂池・ポンプ井等）が「更新」の際は、ポンプ場全体の建替えと捉え、関連設備全部を「更新」する。その際、単年度工事は現実的ではないが、改築回数を明示する関係上、シナリオ上は単年度工事として表現する。

③ 管理方法別に下記の設定に基づきシナリオを作成する。

・状態監視保全設備

目標耐用年数を経過した時点で更新するシナリオとする。ただし、長寿命化対策は考慮しない。

・時間計画保全設備

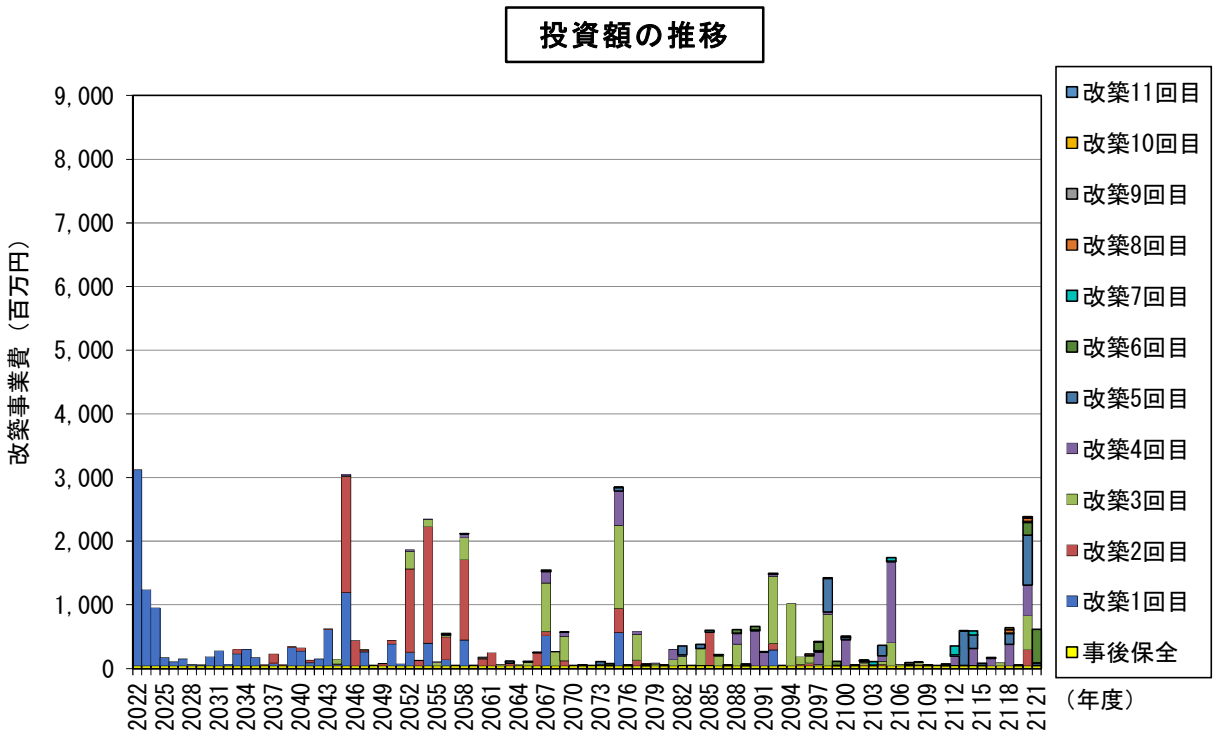
目標耐用年数を経過した時点で更新するシナリオとする。

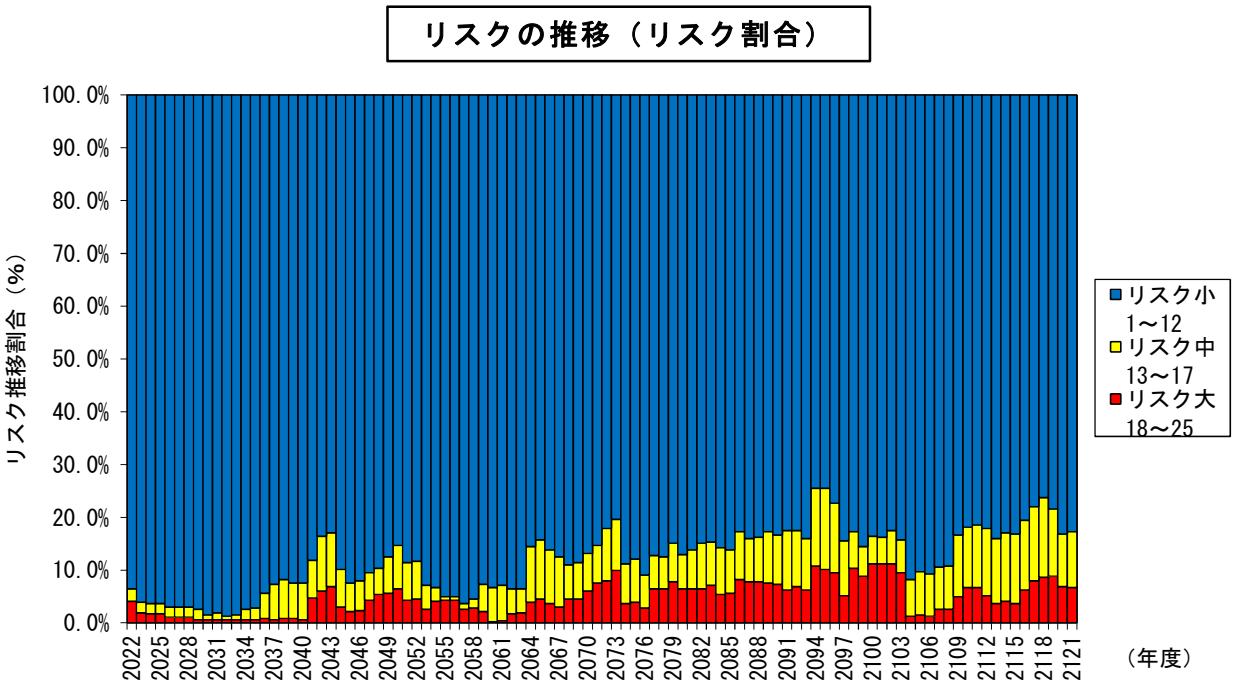
・事後保全設備

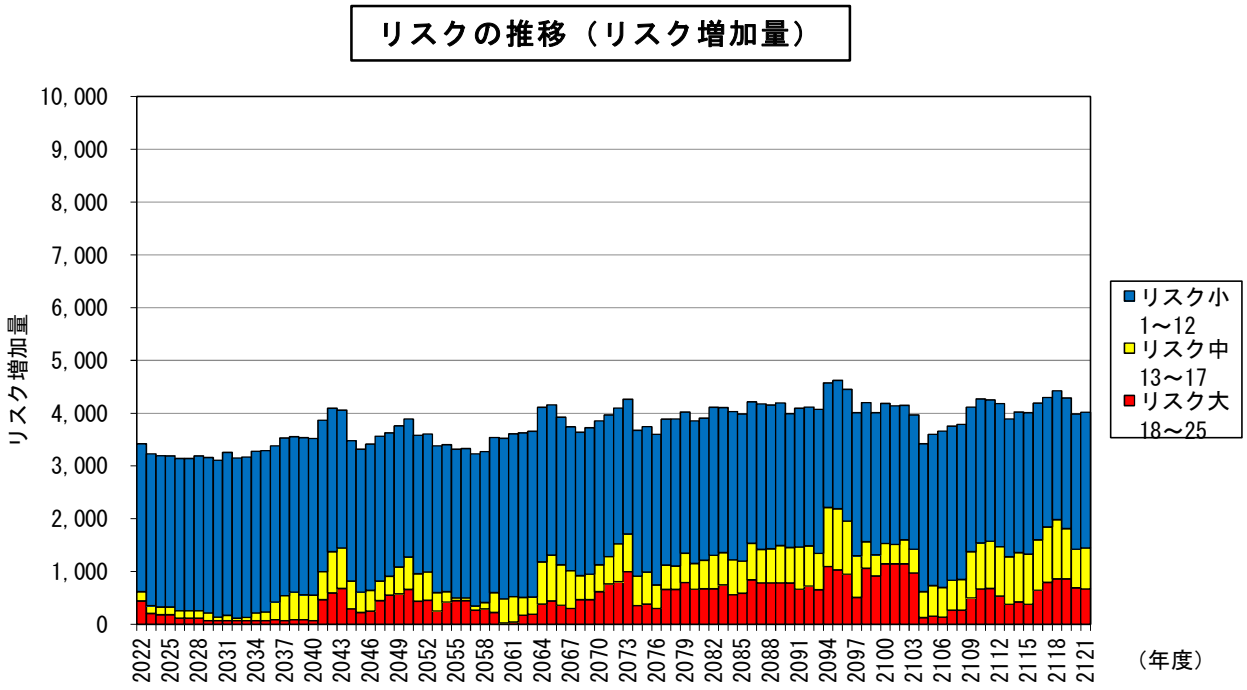
「事後保全改築費用÷目標耐用年数」より年当り費用を積み上げ、毎年度計上する。

10.3.3.3 検討結果

項　目	結果内容
投資額	【条件】予算制約なし。 ・検討期間の総投資額は、シナリオ①-1 と比較すると約 47%縮減している。 （更新 1～11 回目：約 458 億円/100 年間） ・平準化されておらず単年度で極めて大きなピークがある。 （2022 年度総事業費が約 31.2 億円） ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。 ・年当たり投資額は、約 4.6 億円/年。 （シナリオ①-1 と比べ、3.6 億円/年 縮減）
リスク	・目標耐用年数で更新するため、シナリオ①-1 と比べて、リスク値が中以上（13 以上）の割合が高くなる。
シナリオ①-1 と比べて、総投資額は減少しているが、依然として投資額の変動及びピークは大きく、現実的ではない。 また、シナリオ①-1 と比べて、全体的にリスク中以上（13 以上）の割合は高くなる。	


投資額の推移
改築事業費（百万円）
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
2022 2025 2028 2031 2034 2037 2040 2043 2046 2049 2052 2055 2058 2061 2064 2067 2070 2073 2076 2079 2082 2085 2088 2091 2094 2097 2100 2103 2106 2109 2112 2115 2118 2121
（年度）
改築11回目
改築10回目
改築9回目
改築8回目
改築7回目
改築6回目
改築5回目
改築4回目
改築3回目
改築2回目
改築1回目
事後保全


リスクの推移（リスク割合）
リスク推移割合（%）
100.0%
90.0%
80.0%
70.0%
60.0%
50.0%
40.0%
30.0%
20.0%
10.0%
0.0%
2022 2025 2028 2031 2034 2037 2040 2043 2046 2049 2052 2055 2058 2061 2064 2067 2070 2073 2076 2079 2082 2085 2088 2091 2094 2097 2100 2103 2106 2109 2112 2115 2118 2121
（年度）
リスク小
1～12
リスク中
13～17
リスク大
18～25


リスクの推移（リスク増加量）
リスク増加量
10,000
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
2022
2025
2028
2031
2034
2037
2040
2043
2046
2049
2052
2055
2058
2061
2064
2067
2070
2073
2076
2079
2082
2085
2088
2091
2094
2097
2100
2103
2106
2109
2112
2115
2118
2121
（年度）
リスク小
1～12
リスク中
13～17
リスク大
18～25

10.3.4 シナリオ②-1：予算制約(1)

10.3.4.1 シナリオ概要

シナリオ②-1 では、ユニット（設備群）単位で標準耐用年数を経過した設備について、リスク値が高い順で改築（更新・長寿命化）かつ予算制約で改築費用の平準化を考慮するシナリオであり、検討期間における総投資額やリスク値の推移を明らかにするとともに、シナリオ①-1 との比較を行う。

10.3.4.2 具体的な検討方法

① 改築（更新・長寿命化）はユニット（設備群）単位で行い、標準耐用年数を経過した設備を「リスク値」の高い順に実施する。ただし、標準耐用年数超過率 3.0 以上の設備は使用限界に達したものとし、優先的に更新する。

② 各ポンプ場のメイン躯体（沈砂池・ポンプ井等）が「更新」の際は、ポンプ場全体の建替えと捉え、関連設備全部を「更新」する。その際、単年度工事は現実的ではないが、改築回数を明示する関係上、シナリオ上は単年度工事として表現する。

③ 改築（更新・長寿命化）費用は、本市下水道経営戦略を考慮して、2022 年度～2027 年度は**年間投資額を約 2.5 億円**（事後保全設備の改築費用含む）とし、2028 年度以降は予算制約として、**年間投資額を約 1 億円**（事後保全設備の改築費用含む）で行う。

④ 投資額の平準化は、『10.3.1 改築シナリオの設定』の「10.3.1.4 改築優先順位」に示す、③～⑤に基づき行う。

⑤ 管理方法別に下記の設定に基づきシナリオを作成する。

・状態監視保全設備

標準耐用年数を経過した資産のうちリスク点数が高い資産より改築（更新・長寿命化）を行うシナリオとする。ただし、「長寿命化対策検討対象設備」は、目標耐用年数以下であれば『長寿命化』対策を考慮（更新費×0.3、目標耐用年数×0.5 の延命）する。ただし、目標耐用年数超過した場合は、長寿命化は考えない（更新とする）ものとする。

・時間計画保全設備

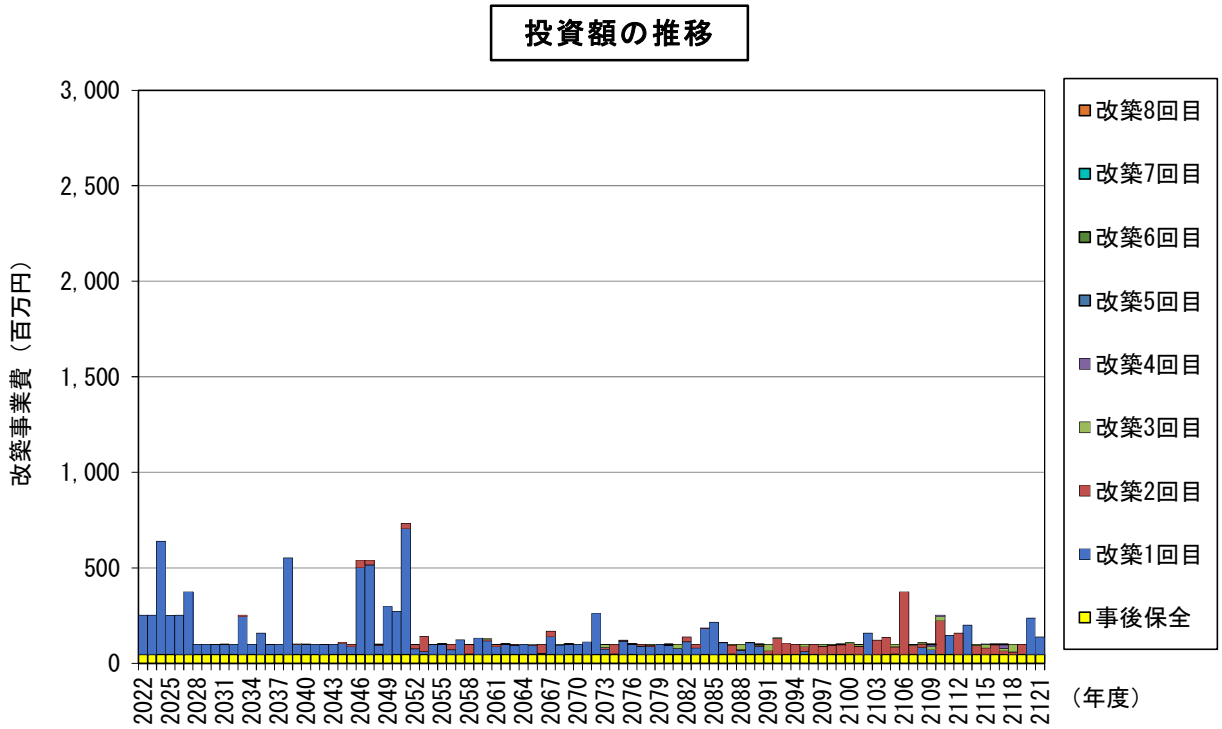
改築ユニットの主機更新時に改築を行う。また、主機が状態監視保全設備であるユニットにおいても、**同時期に更新**とする。

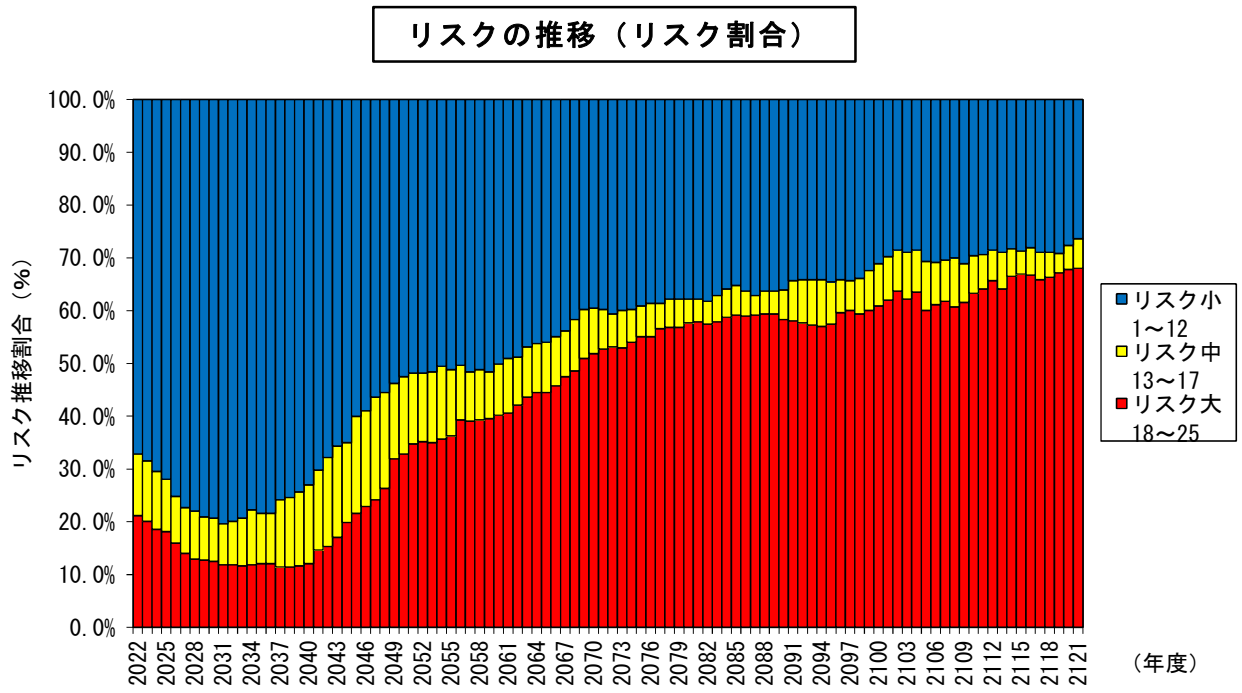
・事後保全設備

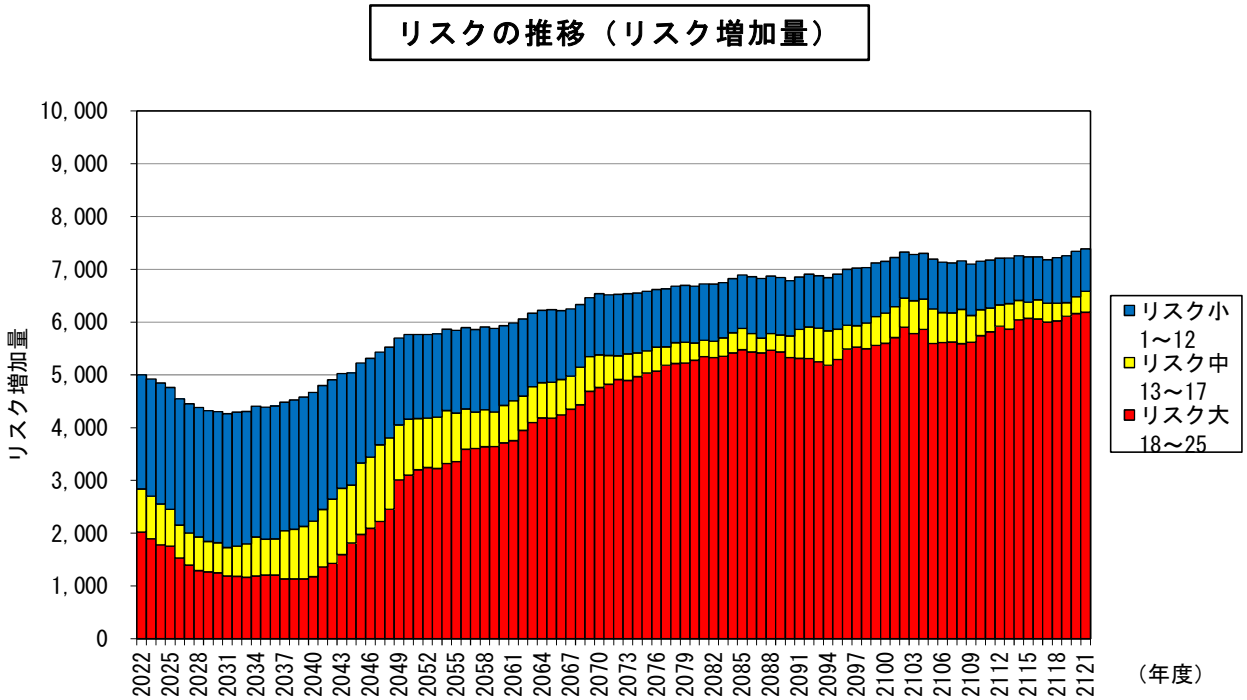
「事後保全改築費用÷目標耐用年数」より年当り費用を積み上げ、毎年度計上する。

10.3.4.3 検討結果

項　目	結果内容
投資額	【条件】2022 年度～2027 年度までは約 2.5 億円/年で改築を行い、2028 年度以降は年間投資平均額を約 1 億円/年とする。 ・検討期間の総投資額が最も小さい。 （更新 1～8 回目：約 156 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 2～7 億円の改築ユニット）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。 ・年当たり投資額は、約 1.6 億円/年。 （シナリオ①-1 と比べ、6.6 億円/年 縮減）
リスク	・シナリオ①-2 と比べて、予算制約をすることでリスク値は全体的に増加しており、リスク大の割合が増加傾向となっている。
リスク中以上の割合は増加傾向であり、リスク大の割合が最終的には約 65%以上になっていくことから、施設運営上、健全な状態を維持しているとは言い難い。	




リスクの推移（リスク割合）
リスク推移割合（%）
100.0%
90.0%
80.0%
70.0%
60.0%
50.0%
40.0%
30.0%
20.0%
10.0%
0.0%
2022 2025 2028 2031 2034 2037 2040 2043 2046 2049 2052 2055 2058 2061 2064 2067 2070 2073 2076 2079 2082 2085 2088 2091 2094 2097 2100 2103 2106 2109 2112 2115 2118 2121
（年度）
リスク小 1～12
リスク中 13～17
リスク大 18～25


リスクの推移（リスク増加量）
リスク増加量
10,000
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
2022 2025 2028 2031 2034 2037 2040 2043 2046 2049 2052 2055 2058 2061 2064 2067 2070 2073 2076 2079 2082 2085 2088 2091 2094 2097 2100 2103 2106 2109 2112 2115 2118 2121
（年度）
リスク小 1～12
リスク中 13～17
リスク大 18～25

10.3.5 シナリオ②-2：予算制約(2)

10.3.5.1 シナリオ概要

シナリオ②-2 では、ユニット（設備群）単位で標準耐用年数を経過した設備について、リスク値が高い順で改築（更新・長寿命化）かつ予算制約で改築費用の平準化を考慮するシナリオであり、予算制約はシナリオ②-1（1 億円/年で改築シナリオ）よりも 1 億円増額することで、検討期間における総投資額やリスク値の推移を明らかにするとともに、シナリオ①-1 やシナリオ②-1 との比較を行う。

10.3.5.2 具体的な検討方法

① 改築（更新・長寿命化）はユニット（設備群）単位で行い、標準耐用年数を経過した設備を「リスク値」の高い順に実施する。ただし、標準耐用年数超過率 3.0 以上の設備は使用限界に達したものとし、優先的に更新する。

② 各ポンプ場のメイン躯体（沈砂池・ポンプ井等）が「更新」の際は、ポンプ場全体の建替えと捉え、関連設備全部を「更新」する。その際、単年度工事は現実的ではないが、改築回数を明示する関係上、シナリオ上は単年度工事として表現する。

③ 改築（更新・長寿命化）費用は、本市下水道経営戦略を考慮して、2022 年度～2027 年度は**年間投資額を約 2.5 億円**（事後保全設備の改築費用含む）とし、2028 年度以降は予算制約として、**年間投資額を約 2 億円**（事後保全設備の改築費用含む）で行う。

④ 投資額の平準化は、『10.3.1 改築シナリオの設定』の「10.3.1.4 改築優先順位」に示す、③～⑤に基づき行う。

⑤ 管理方法別に下記の設定に基づきシナリオを作成する。

・状態監視保全設備

標準耐用年数を経過した資産のうちリスク点数が高い資産より改築（更新・長寿命化）を行うシナリオとする。ただし、「長寿命化対策検討対象設備」は、目標耐用年数以下であれば『長寿命化』対策を考慮（更新費×0.3、目標耐用年数×0.5 の延命）する。ただし、目標耐用年数超過した場合は、長寿命化は考えない（更新とする）ものとする。

・時間計画保全設備

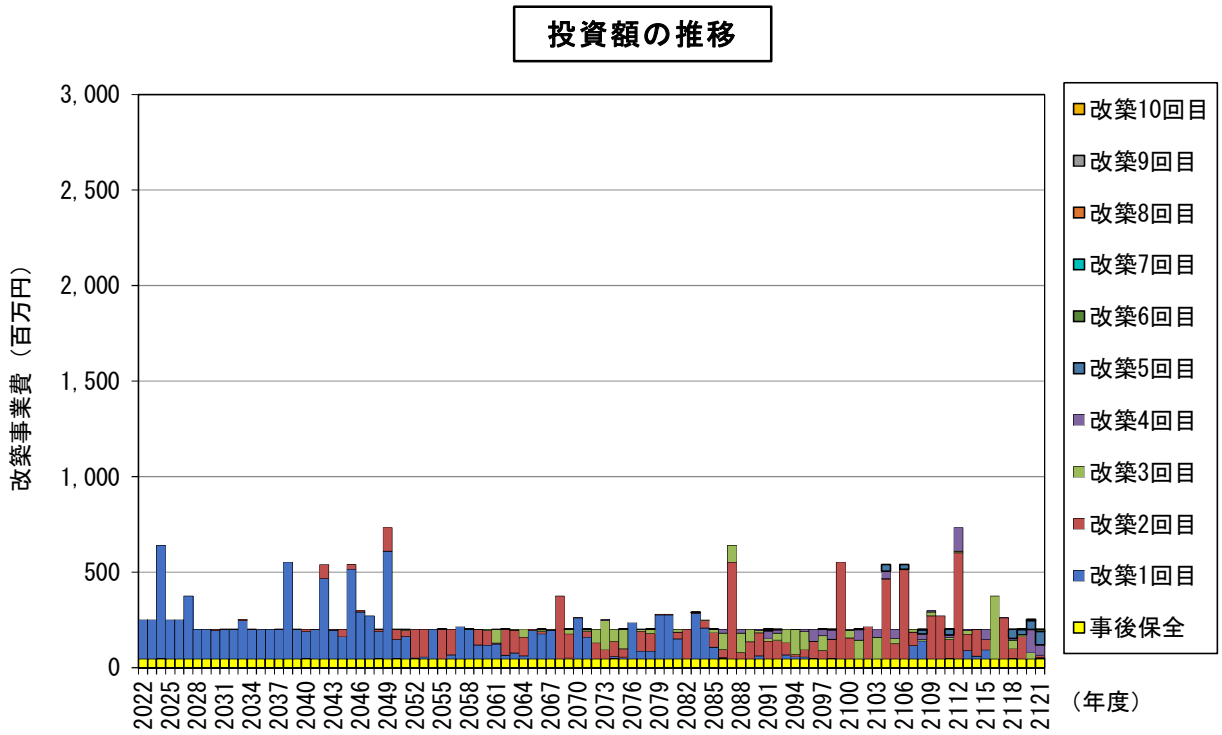
改築ユニットの主機更新時に改築を行う。また、主機が状態監視保全設備であるユニットにおいても、**同時期に更新**とする。

・事後保全設備

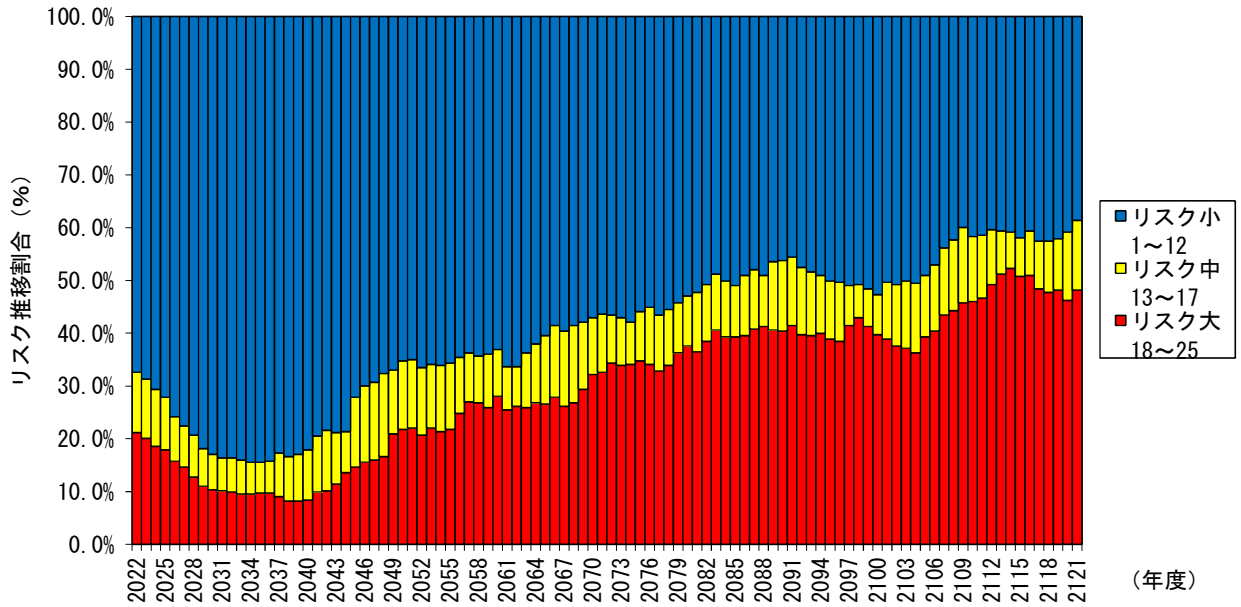
「事後保全改築費用÷目標耐用年数」より年当り費用を積み上げ、毎年度計上する。

10.3.5.3 検討結果

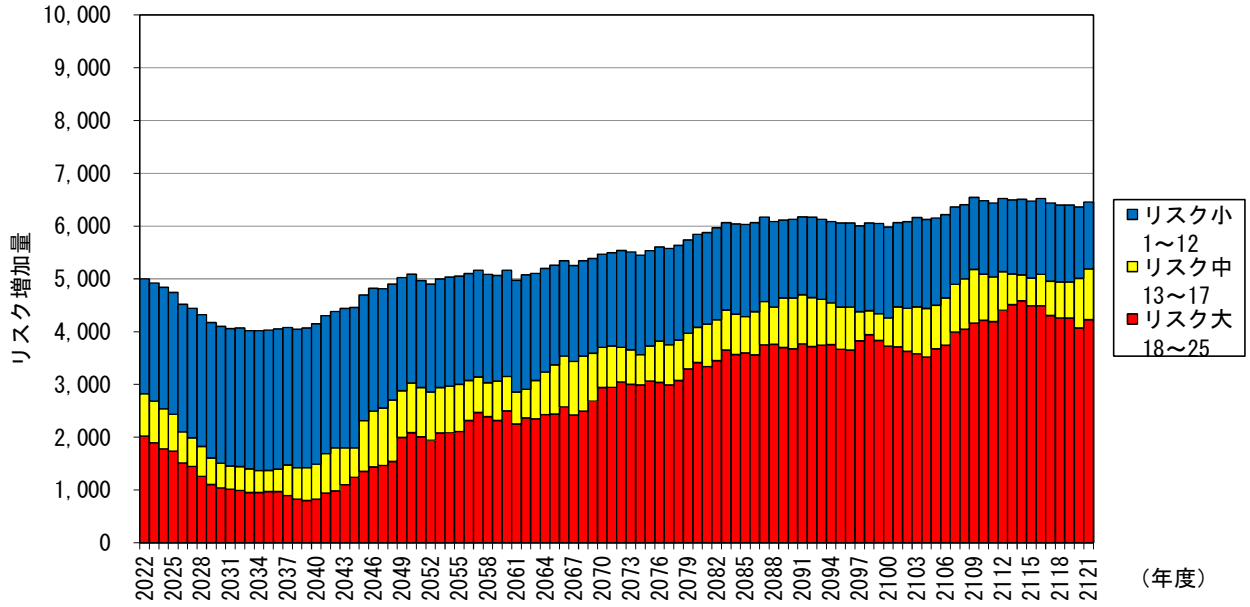
項　目	結果内容
投資額	【条件】2022 年度～2027 年度までは約 2.5 億円/年で改築を行い、2028 年度以降は年間投資平均額を約 2 億円/年とする。 ・検討期間の総投資額がやや小さい。 （更新 1～10 回目：約 258 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 3～7 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷標準耐用年数）を見込む。 ・年当たり投資額は、約 2.6 億円/年。 （シナリオ①-1 と比べ、5.6 億円/年 縮減）
リスク	・シナリオ②-1 と比べて、リスク中以上の割合が低くなっているが、増加傾向を示したままであり、最終的には全体の約 50%以上をリスク中以上が占め、リスク大の割合は、全体の約 45%となっている。
シナリオ②-1 から投資額を 1 億円増額することで、リスク中以上の割合は全体的に減少しているが、最終的にはリスク中以上の割合が、全体の約 50%以上を占めることから、年間投資平均額を約 2 億円としても、健全な状態を維持しているとは言い難い。	



リスクの推移（リスク割合）



リスクの推移（リスク増加量）



10.3.6 シナリオ②-3：予算制約(3)

10.3.6.1 シナリオ概要

シナリオ②-3 では、ユニット（設備群）単位で標準耐用年数を経過した設備について、リスク値が高い順で改築（更新・長寿命化）かつ予算制約で改築費用の平準化を考慮するシナリオであり、予算制約はシナリオ②-2（2 億円/年で改築シナリオ）よりも 0.5 億円増額することで、検討期間における総投資額やリスク値の推移を明らかにするとともに、シナリオ①-1 やシナリオ②-2 との比較を行う。

10.3.6.2 具体的な検討方法

① 改築（更新・長寿命化）はユニット（設備群）単位で行い、標準耐用年数を経過した設備を「リスク値」の高い順に実施する。ただし、標準耐用年数超過率 3.0 以上の設備は使用限界に達したものとし、優先的に更新する。

② 各ポンプ場のメイン躯体（沈砂池・ポンプ井等）が「更新」の際は、ポンプ場全体の建替えと捉え、関連設備全部を「更新」する。その際、単年度工事は現実的ではないが、改築回数を明示する関係上、シナリオ上は単年度工事として表現する。

③ 改築（更新・長寿命化）費用は、本市下水道経営戦略を考慮して、2022 年度～2027 年度は**年間投資額を約 2.5 億円**（事後保全設備の改築費用含む）とし、2028 年度以降は予算制約として、**年間投資額を約 2.5 億円**（事後保全設備の改築費用含む）で行う。

④ 投資額の平準化は、『10.3.1 改築シナリオの設定』の「10.3.1.4 改築優先順位」に示す、③～⑤に基づき行う。

⑤ 管理方法別に下記の設定に基づきシナリオを作成する。

・状態監視保全設備

標準耐用年数を経過した資産のうちリスク点数が高い資産より改築（更新・長寿命化）を行うシナリオとする。ただし、「長寿命化対策検討対象設備」は、目標耐用年数以下であれば『長寿命化』対策を考慮（更新費×0.3、目標耐用年数×0.5 の延命）する。ただし、目標耐用年数超過した場合は、長寿命化は考えない（更新とする）ものとする。

・時間計画保全設備

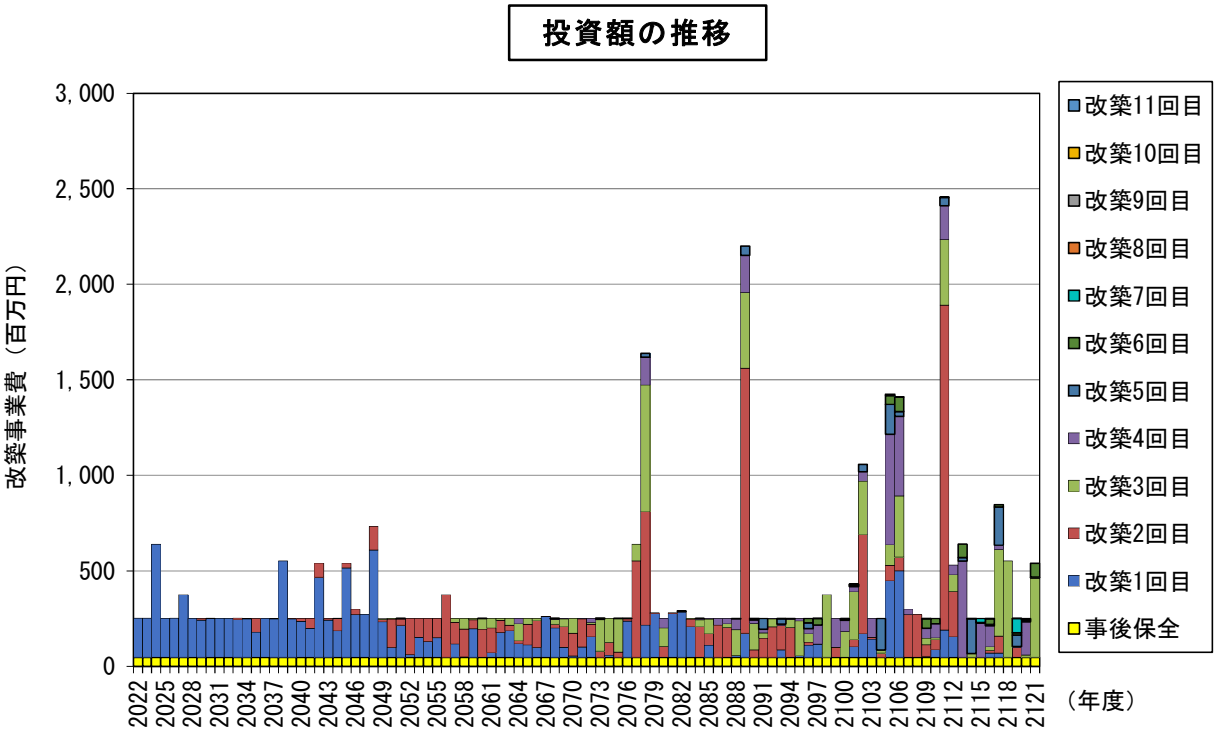
改築ユニットの主機更新時に改築を行う。また、主機が状態監視保全設備であるユニットにおいても、**同時期に更新**とする。

・事後保全設備

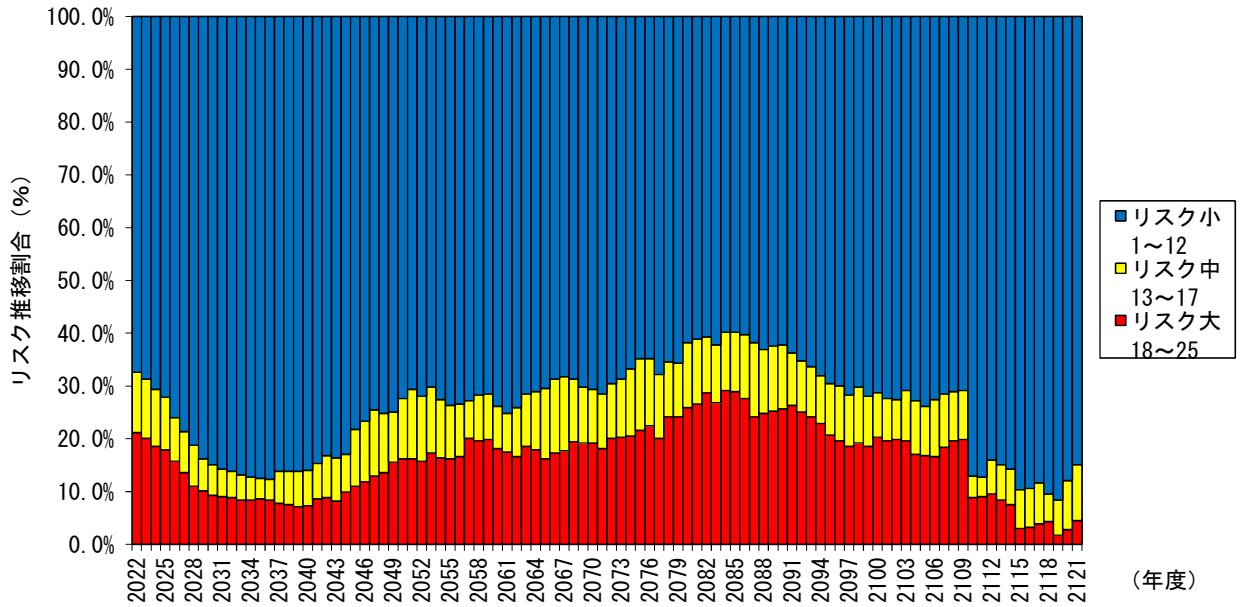
「事後保全改築費用÷目標耐用年数」より年当り費用を積み上げ、毎年度計上する。

10.3.6.3 検討結果

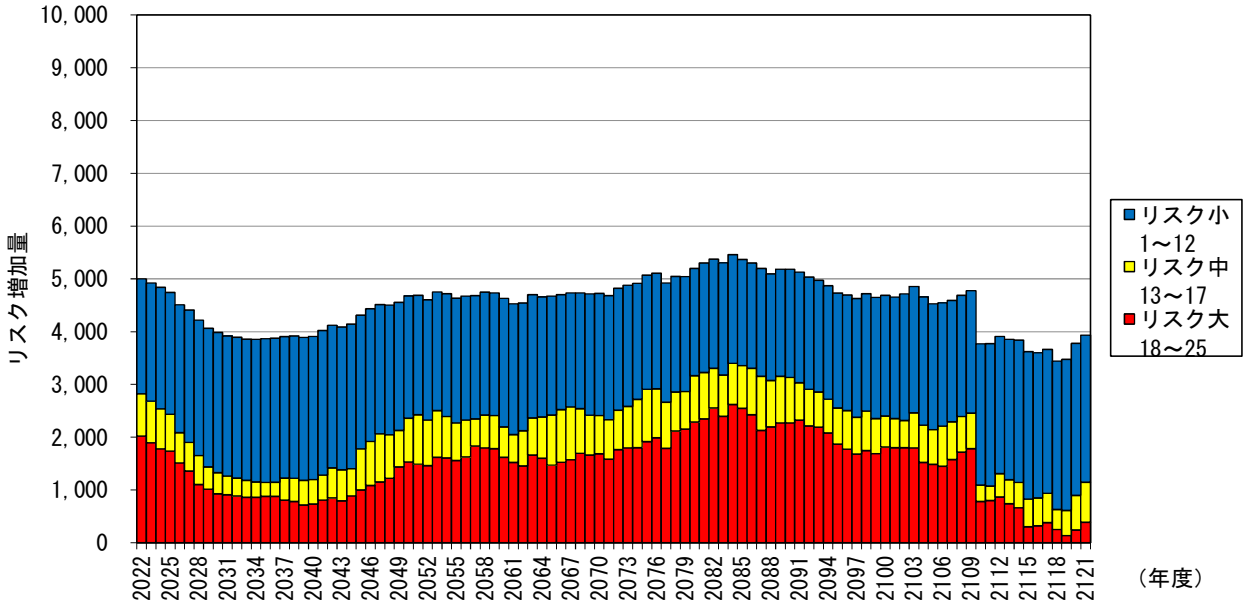
項　目	結果内容
投資額	【条件】2022 年度～2027 年度までは約 2.5 億円/年で改築を行い、2028 年度以降も年間投資平均額を約 2.5 億円/年とする。 ・シナリオ②-2 に比べ検討期間の総投資額が若干大きい。（更新 1～15 回目：約 386 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 4～25 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。 ・年当たり投資額は、約 3.9 億円/年。（シナリオ①-1 と比べ、4.3 億円/年 縮減）
リスク	・シナリオ②-2 と比べて、リスク値は全体的減少しており、2044 年から 2086 年までは若干の増加傾向を示すが、目立ったピークは見られない。
シナリオ②-2 から投資額を 0.5 億円増額することで、リスク値が全体的に減少しており、将来に渡りリスクの推移はより平均化されている。また、リスク大の割合は約 10～20%程度に抑えている。	



リスクの推移（リスク割合）



リスクの推移（リスク増加量）



10.3.7 シナリオ②-4：予算制約(4)

10.3.7.1 シナリオ概要

シナリオ②-4 では、ユニット（設備群）単位で標準耐用年数を経過した設備について、リスク値が高い順で改築（更新・長寿命化）かつ予算制約で改築費用の平準化を考慮するシナリオであり、予算制約はシナリオ②-3（2.5 億円/年で改築シナリオ）よりも 0.5 億円増額することで、検討期間における総投資額やリスク値の推移を明らかにするとともに、シナリオ①-1 やシナリオ②-3 との比較を行う。

10.3.7.2 具体的な検討方法

⑥ 改築（更新・長寿命化）はユニット（設備群）単位で行い、標準耐用年数を経過した設備を「リスク値」の高い順に実施する。ただし、標準耐用年数超過率 3.0 以上の設備は使用限界に達したものとし、優先的に更新する。

⑦ 各ポンプ場のメイン躯体（沈砂池・ポンプ井等）が「更新」の際は、ポンプ場全体の建替えと捉え、関連設備全部を「更新」する。その際、単年度工事は現実的ではないが、改築回数を明示する関係上、シナリオ上は単年度工事として表現する。

⑧ 改築（更新・長寿命化）費用は、本市下水道経営戦略を考慮して、2022 年度～2027 年度は**年間投資額を約 2.5 億円**（事後保全設備の改築費用含む）とし、2028 年度以降は予算制約として、**年間投資額を約 3 億円**（事後保全設備の改築費用含む）で行う。

⑨ 投資額の平準化は、『10.3.1 改築シナリオの設定』の「10.3.1.4 改築優先順位」に示す、③～⑤に基づき行う。

⑩ 管理方法別に下記の設定に基づきシナリオを作成する。

・状態監視保全設備

標準耐用年数を経過した資産のうちリスク点数が高い資産より改築（更新・長寿命化）を行うシナリオとする。ただし、「長寿命化対策検討対象設備」は、目標耐用年数以下であれば『長寿命化』対策を考慮（更新費×0.3、目標耐用年数×0.5 の延命）する。ただし、目標耐用年数超過した場合は、長寿命化は考えない（更新とする）ものとする。

・時間計画保全設備

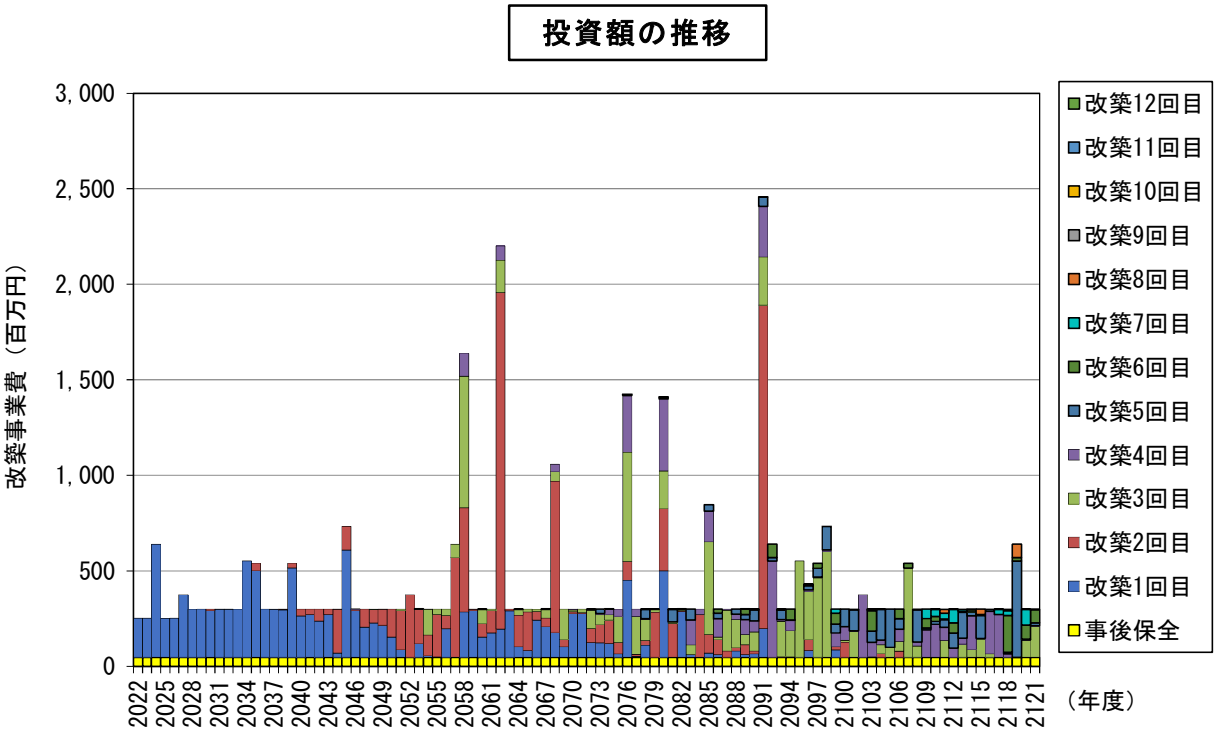
改築ユニットの主機更新時に改築を行う。また、主機が状態監視保全設備であるユニットにおいても、**同時期に更新**とする。

・事後保全設備

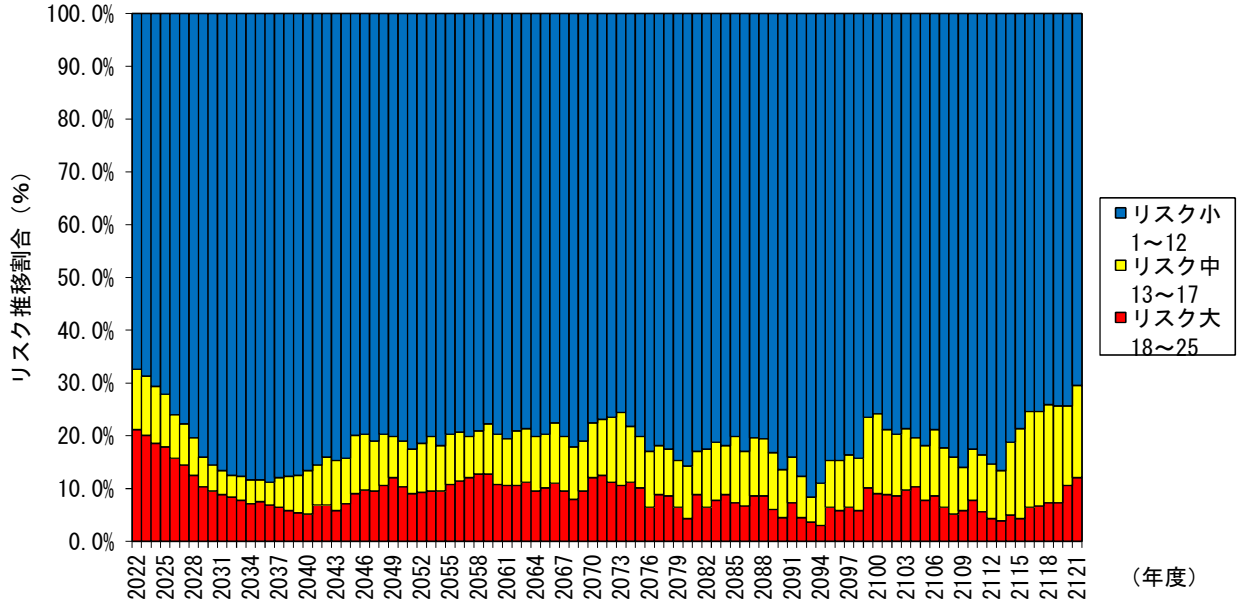
「事後保全改築費用÷目標耐用年数」より年当り費用を積み上げ、毎年度計上する。

10.3.7.3 検討結果

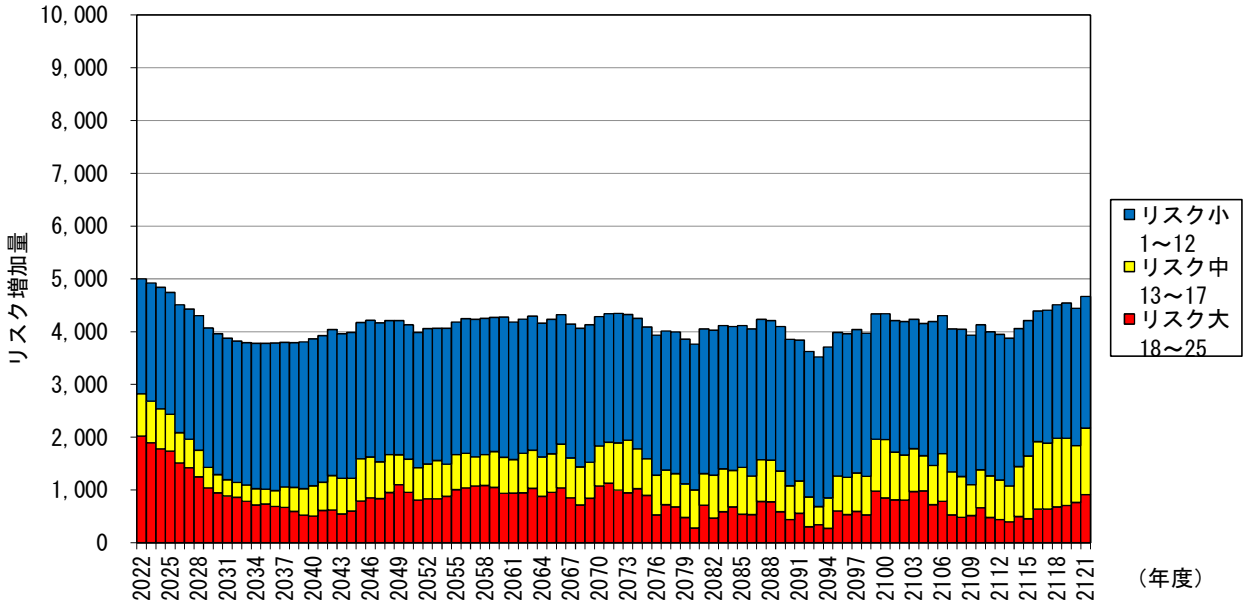
項　目	結果内容
投資額	【条件】2022 年度～2027 年度までは約 2.5 億円/年で改築を行い、2028 年度以降は年間投資平均額を約 3 億円/年とする。 ・検討期間の総投資額がやや大きい。 （更新 1～12 回目：約 428 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 5～24 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。 ・年当たり投資額は、約 4.3 億円/年。 （シナリオ①-1 と比べ、3.9 億円/年 縮減）
リスク	・シナリオ②-3 と比べて、投資額を 0.5 億円増額すると、リスク値は更に全体的減少しているが、2114 年度からリスク中以上が増加傾向になる。
シナリオ②-3 から投資額を 0.5 億円増額することで、リスク中以上の割合が約 20%まで減少しており、リスク大の割合は全体的に 10%程度に抑えて推移していることからやや過剰投資気味である。	



リスクの推移（リスク割合）



リスクの推移（リスク増加量）



10.3.8 シナリオ②-5：予算制約(5)

10.3.8.1 シナリオ概要

シナリオ②-5 では、ユニット（設備群）単位で標準耐用年数を経過した設備について、リスク値が高い順で改築（更新・長寿命化）かつ予算制約で改築費用の平準化を考慮するシナリオであり、予算制約は②-4（3 億円/年で改築シナリオ）よりも 1 億円増額することで、検討期間における総投資額やリスク値の推移を明らかにするとともに、シナリオ①-1 やシナリオ②-4 との比較を行う。

10.3.8.2 具体的な検討方法

⑪ 改築（更新・長寿命化）はユニット（設備群）単位で行い、標準耐用年数を経過した設備を「リスク値」の高い順に実施する。ただし、標準耐用年数超過率 3.0 以上の設備は使用限界に達したものとし、優先的に更新する。

⑫ 各ポンプ場のメイン躯体（沈砂池・ポンプ井等）が「更新」の際は、ポンプ場全体の建替えと捉え、関連設備全部を「更新」する。その際、単年度工事は現実的ではないが、改築回数を明示する関係上、シナリオ上は単年度工事として表現する。

⑬ 改築（更新・長寿命化）費用は、本市下水道経営戦略を考慮して、2022 年度～2027 年度は**年間投資額を約 2.5 億円**（事後保全設備の改築費用含む）とし、2028 年度以降は予算制約として、**年間投資額を約 4 億円**（事後保全設備の改築費用含む）で行う。

⑭ 投資額の平準化は、『10.3.1 改築シナリオの設定』の「10.3.1.4 改築優先順位」に示す、③～⑤に基づき行う。

⑮ 管理方法別に下記の設定に基づきシナリオを作成する。

・状態監視保全設備

標準耐用年数を経過した資産のうちリスク点数が高い資産より改築（更新・長寿命化）を行うシナリオとする。ただし、「長寿命化対策検討対象設備」は、目標耐用年数以下であれば『長寿命化』対策を考慮（更新費×0.3、目標耐用年数×0.5 の延命）する。ただし、目標耐用年数超過した場合は、長寿命化は考えない（更新とする）ものとする。

・時間計画保全設備

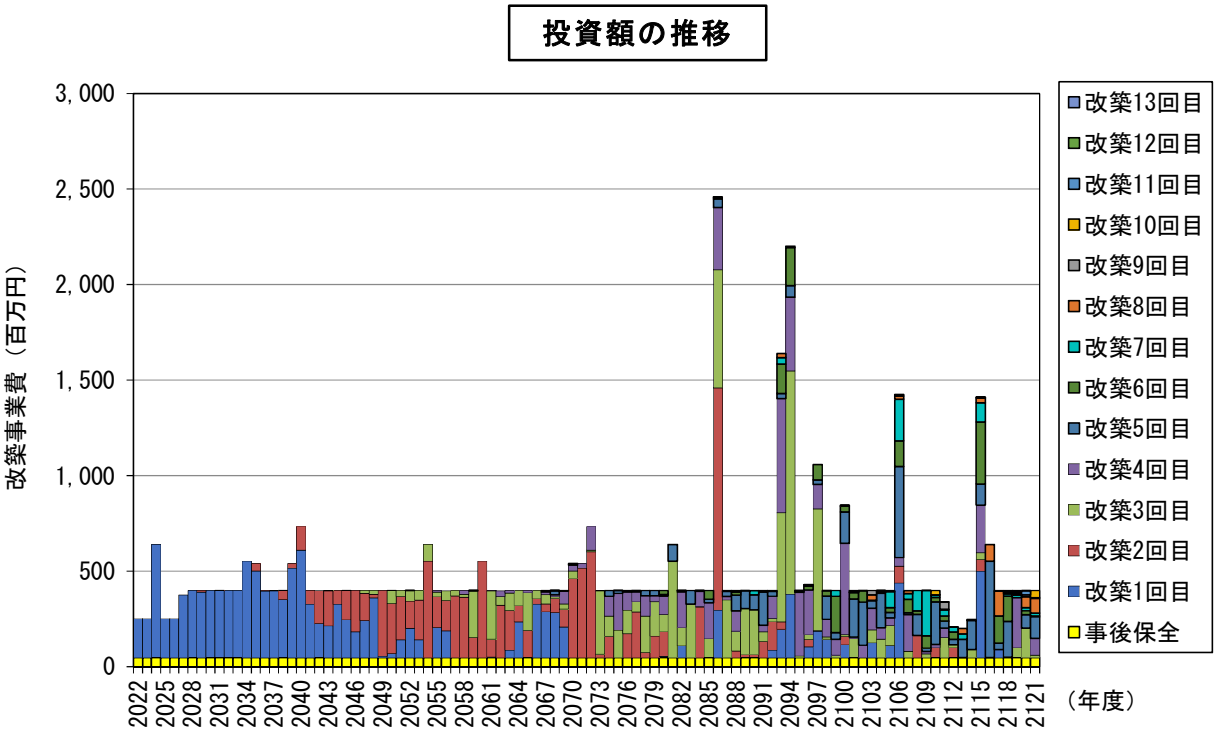
改築ユニットの主機更新時に改築を行う。また、主機が状態監視保全設備であるユニットにおいても、**同時期に更新**とする。

・事後保全設備

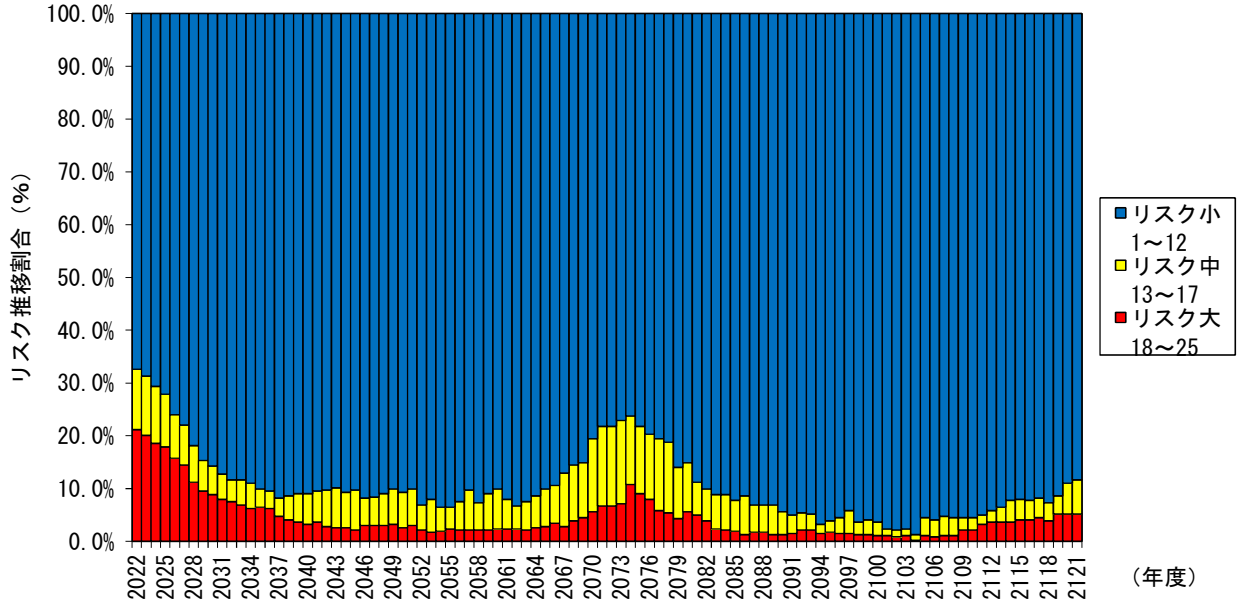
「事後保全改築費用÷目標耐用年数」より年当り費用を積み上げ、毎年度計上する。

10.3.8.3 検討結果

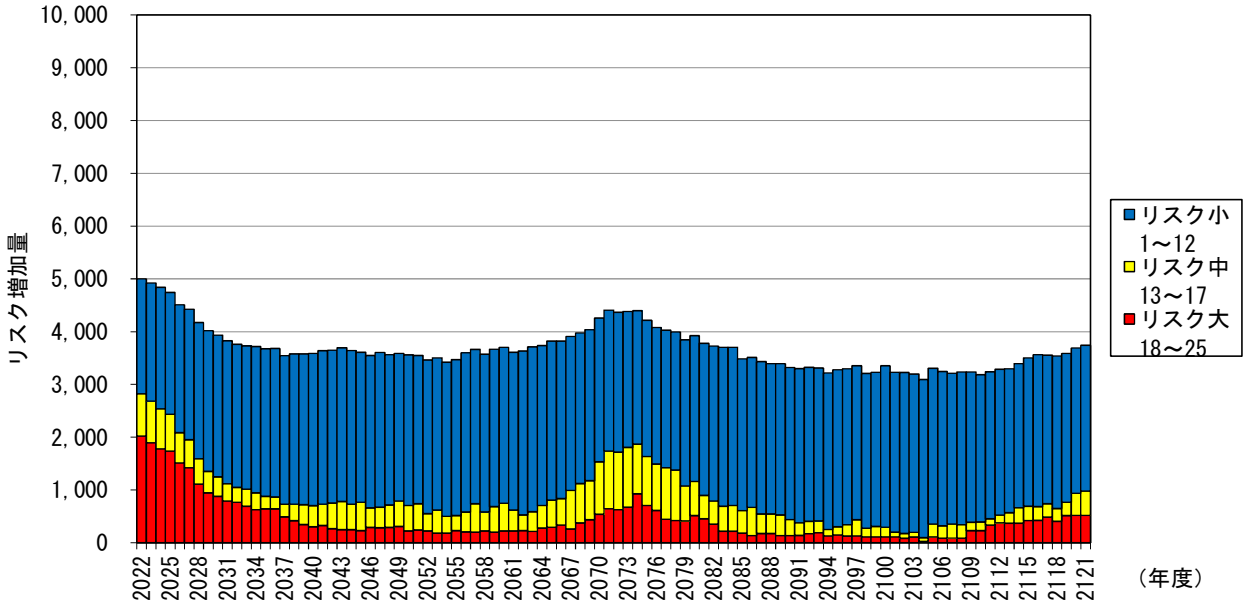
項　目	結果内容
投資額	【条件】2022 年度～2027 年度までは約 2.5 億円/年で改築を行い、2028 年度以降は年間投資平均額を約 4 億円/年とする。 ・検討期間の総投資額が大きい。 （更新 1～15 回目：約 494 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 5～24 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。 ・年当たり投資額は、約 4.9 億円/年。 （シナリオ①-1 と比べ、3.3 億円/年 縮減）
リスク	・シナリオ②-4 と比べて、リスク中以上の割合は更に低くなっており、2037 年度以降はリスク中以上の割合を概ね 10%以下に抑えている。
シナリオ②-4 から投資額を 1 億円増額することで、リスク中以上の割合は更に減少し、2037 年度以降はリスク中以上の割合を概ね 10%以下に抑えている。ただし、リスク大の割合も約 5%以下に抑えて推移していることから、過剰投資気味である。	



リスクの推移（リスク割合）

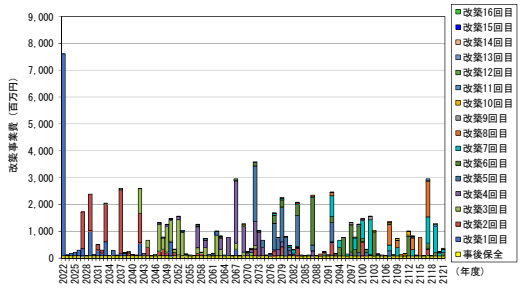
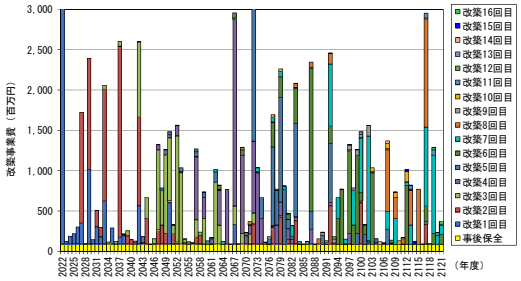
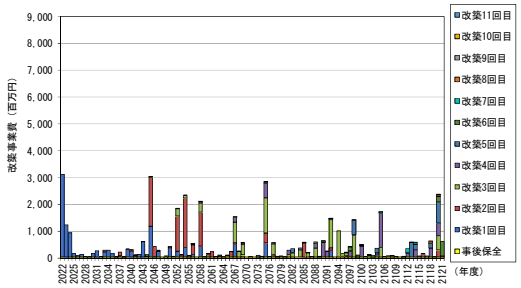
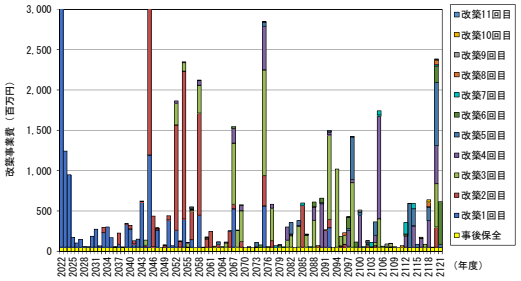
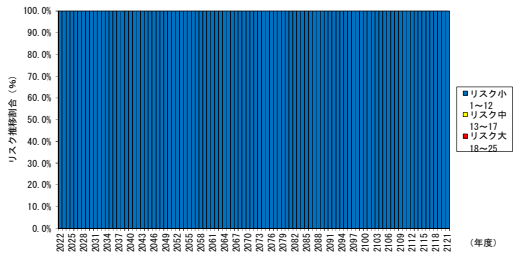
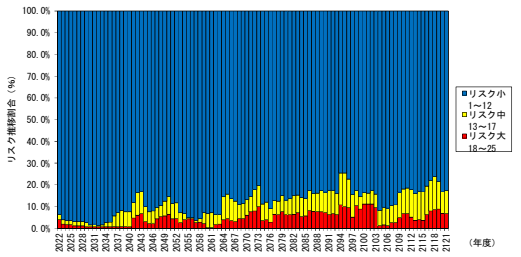
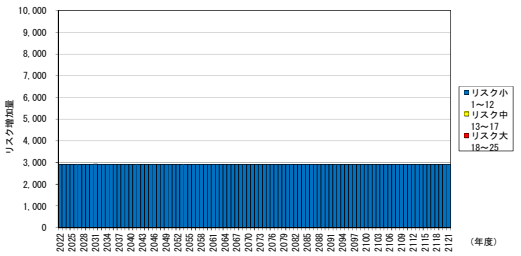
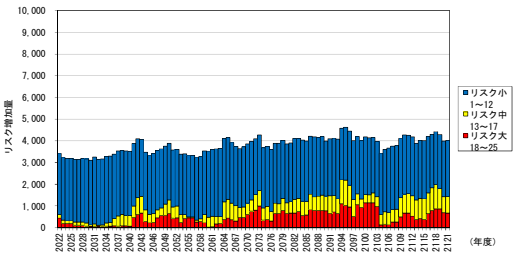


リスクの推移（リスク増加量）



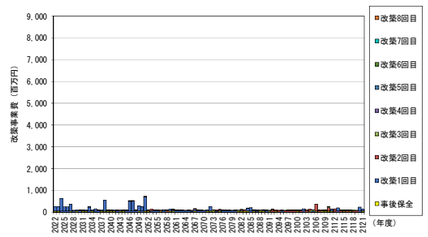
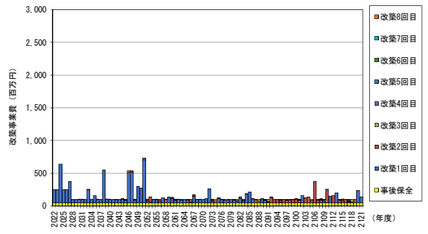
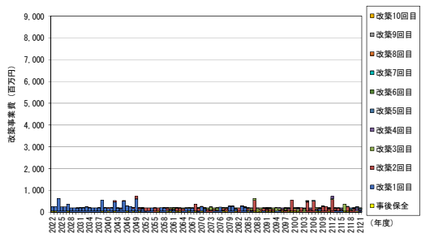
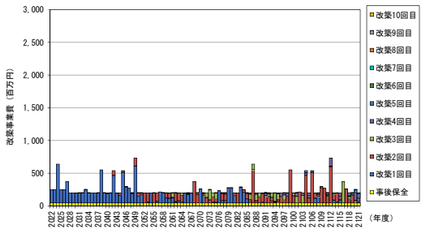
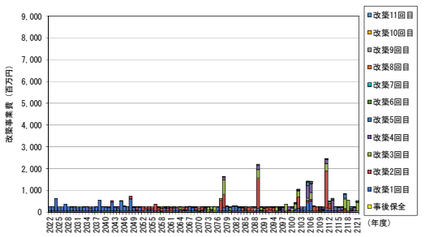
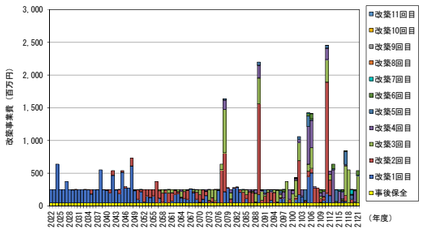
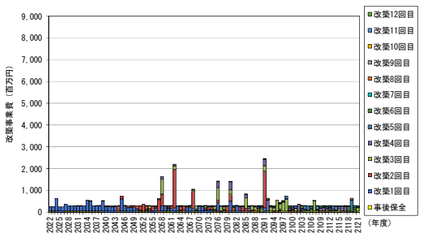
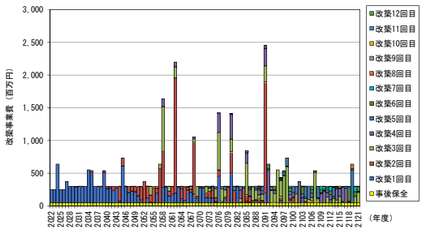
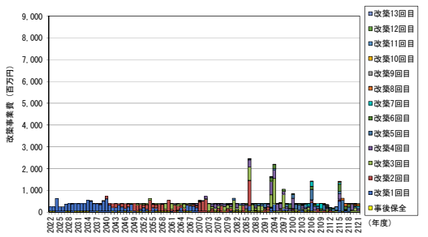
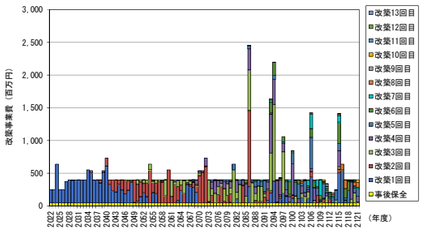
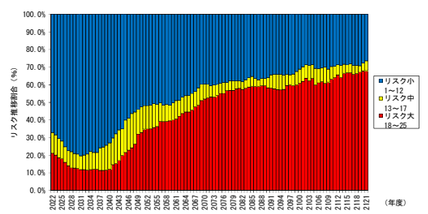
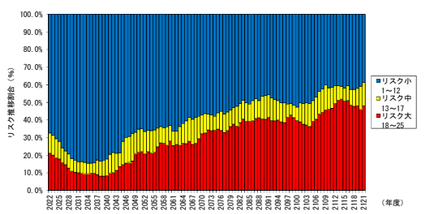
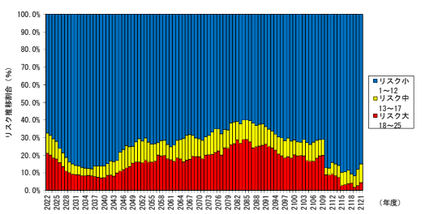
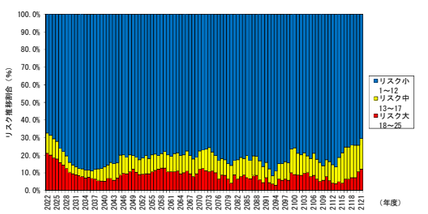
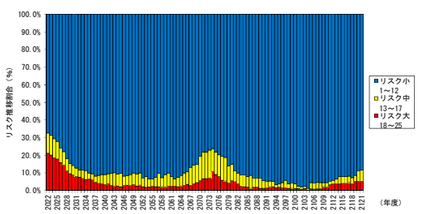
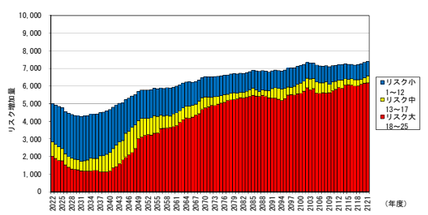
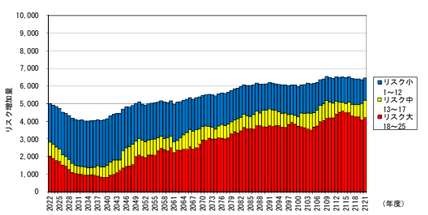
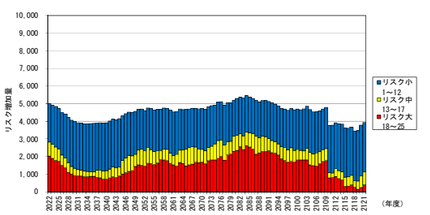
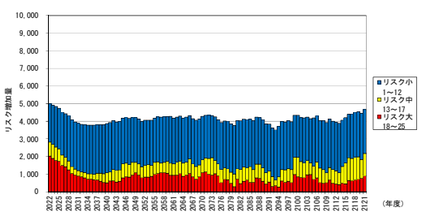
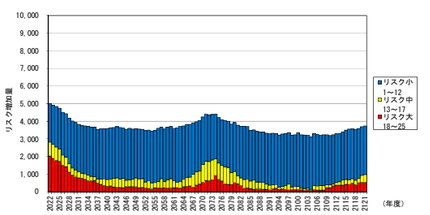
次頁に各シナリオの比較一覧表を示す。

表 10.3.3　シナリオ比較一覧表（1）

項目＼名称	シナリオ①-1：単純改築(1)	シナリオ①-2：単純改築(2)
概　要	標準耐用年数で改築を行うシナリオ	目標耐用年数で改築を行うシナリオ
投資額	  ・総投資額は最も大きい。（約817億円/100年間） ・投資額は平準化されておらず単年度で極めて大きなピークがある。 （最大ピーク2022年：約76.2億円） ・事後保全設備費用は年当たり費用として約0.9億円/年（更新費用÷標準耐用年数）を見込む。	  ・総投資額はシナリオ①-1と比較すると約44%縮減している。（約458億円/100年間） ・投資額は平準化されておらず単年度で極めて大きなピークがある。 （最大ピーク2022年：約31.2億円） ・事後保全設備費用は年当たり費用として約0.5億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。
	年当たり投資額は、約8.2億円/年。	年当たり投資額は、約4.6億円/年。 （シナリオ①-1より3.6億円/年 縮減。）
リスク　リスク推移割合		
リスク　リスク増加量	 ・リスクは低い値を維持している。	 ・シナリオ①-1（単純改築）と比べて、リスクは増加している。
総合評価　評価	各機器を標準耐用年数で全て更新する案となっており、リスク値は低い値を維持しているが、投資額の変動及びピークを考慮すると現実的ではない。	シナリオ①-1と比べて、総投資額は減少しているが、依然として投資額の変動及びピークは大きく、現実的ではない。また、全体的にリスク中以上の割合は高くなる。
投資額	×	×
リスク	◎	○
現実性	×	×
判定	×	×

注）リスク推移割合は、リスク区分別のユニット数割合であり、一方、リスク増加量はリスク区分別のリスク積算値を示す。

表 10.3.4　シナリオ比較一覧表(2)

項目＼名称	シナリオ②-1：予算制約(1)	シナリオ②-2：予算制約(2)	シナリオ②-3：予算制約(3)	シナリオ②-4：予算制約(4)	シナリオ②-5：予算制約(5)
概　要	2028 以降は年間投資平均額を約 **1 億円/年**とする。 （本市下水道事業経営戦略より 2022～2027 までは 2.5 億円/年で固定）	2028 以降は年間投資平均額を約 **2 億円/年**とする。 （本市下水道事業経営戦略より、2022～2027 までは 2.5 億円/年で固定）	年間投資平均額を約 **2.5 億円/年**とする。 （本市下水道事業経営戦略より、2022～2027 までは 2.5 億円/年で固定）	2028 以降は年間投資平均額を約 **3 億円/年**とする。 （本市下水道事業経営戦略より 2022～2027 までは 2.5 億円/年で固定）	2028 以降は年間投資平均額を約 **4 億円/年**とする。 （本市下水道事業経営戦略より 2022～2027 までは 2.5 億円/年で固定）
投資額	  ・総投資額は最も小さい。（約 156 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 2～7 億円の改築ユニット）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。	  ・総投資額は小さい。（約 258 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 3～7 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷標準耐用年数）を見込む。	  ・総投資額はやや小さい。（約 386 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 4～25 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。	  ・総投資額はやや大きい。（約 428 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 5～24 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。	  ・総投資額は大きい。（約 494 億円/100 年間） ・投資額は一部突出（約 5～24 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。 ・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。
	年当たり投資額は、約 1.6 億円/年。 （シナリオ①-1 より 6.6 億円/年 縮減。）	年当たり投資額は、約 2.6 億円/年。 （シナリオ①-1 より 5.6 億円/年 縮減。）	年当たり投資額は、約 3.9 億円/年。 （シナリオ①-1 より 4.3 億円/年 縮減。）	年当たり投資額は、約 4.3 億円/年。 （シナリオ①-1 より 3.9 億円/年 縮減。）	年当たり投資額は、約 4.9 億円/年。 （シナリオ①-1 より 3.3 億円/年 縮減。）
リスク　リスク推移割合					
リスク　リスク増加量	 ・シナリオ①-2 と比べて、予算制約をすることでリスク値は全体的に増加しており、リスク大の割合が増加傾向となっている。	 ・シナリオ②-1 と比べて、リスク値は全体的に減少しているが、リスク中以上の割合は増加傾向の推移している。	 ・シナリオ②-2 に比べて、リスク値は全体的減少しており、2044 年から 2086 年までは若干の増加傾向を示すが、目立ったピークは見られない。	 ・シナリオ②-3 と比べて、投資額を 0.5 億円増額すると、リスク値は更に全体的減少しているが、2114 年度からリスク中以上が増加傾向になる。	 ・シナリオ②-4 に比べて、リスク中以上の割合は更に低くなっており、2037 年度以降はリスク中以上の割合を概ね 10%以下に抑えている。
総合評価　評価	リスク中以上の割合は増加傾向であり、リスク大の割合が最終的には約 65%以上になっていくことから、施設運営上、健全な状態を維持しているとは言い難い。	シナリオ②-1 から投資額を 1 億円増額することで、リスク中以上の割合は全体的に減少しているが、最終的にはリスク中以上の割合が、全体の約 50%以上を占めることから、年間投資平均額を約 2 億円としても、健全な状態を維持しているとは言い難い。	シナリオ②-2 から投資額を 0.5 億円増額することで、リスク値が全体的に減少している。また、将来に渡り平均的なリスク割合となっており、リスク大の割合は約 10～20%程度に抑えている。	シナリオ②-3 から投資額を 0.5 億円増額することで、リスク中以上の割合が約 20%まで減少しており、リスク大の割合は全体的に 10%程度に抑えて推移していることからやや過剰投資気味である。	シナリオ②-4 から投資額を 1 億円増額することで、リスク中以上の割合は更に減少し、2037 年度以降はリスク中以上の割合を 10%以下に抑えている。ただし、リスク大の割合も約 5%以下に抑えて推移していることから、過剰投資気味である。
総合評価　投資額	○	○	◎	○	△
総合評価　リスク	×	×	○	○	◎
総合評価　現実性	○	○	○	○	○
総合評価　**判定**	×	×	◎	○	△

注）リスク推移割合は、リスク区分別のユニット数割合であり、一方、リスク増加量はリスク区分別のリスク積算値を示す。

10.4 最適な改築シナリオの選定

10.4.1 一次選定

シナリオは「改築投資の規模」や「リスクの設定」にて評価した「リスク」、「施設管理の目標設定」で掲げる「目標」との関係を踏まえ、本市の実情に応じて事業費の平準化を踏まえた最適な改築シナリオを選定する。

以下に各シナリオの評価結果（一次評価）を示す。

表 10.4.1 各シナリオの評価結果（一次評価）

シナリオ名称	評価視点①【投資額】				評価視点②【リスク】				評価視点③【現実性】		一次評価
	投資額（単年度）		投資額（総額）		度合		変動		実工事を考慮した場合の状況		
シナリオ①-1	不可能	×	不可能	×	良好	◎	良好	◎	非現実的	×	×
シナリオ①-2	不可能	×	不可能	×	やや良好	○	横ばい	○	非現実的	×	×
シナリオ②-1	可能	○	可能	○	悪い	×	増加	×	現実的	○	×
シナリオ②-2	可能	○	可能	○	やや悪い	△	漸増	△	現実的	○	△
シナリオ②-3	可能	◎	可能	◎	やや良好	○	横ばい	○	現実的	○	◎
シナリオ②-4	可能	○	可能	○	やや良好	○	横ばい	○	現実的	○	○
シナリオ②-5	可能（過剰）	△	可能（過剰）	△	良好	◎	漸減	◎	現実的	○	△

各シナリオの評価結果（一次評価）より、各評価視点を考慮した結果、**「シナリオ②-3：予算制約(3) 2.5億円/年で改築するシナリオ」**が最も優位であった。

10.4.2 二次選定

一次選定結果では、**「シナリオ②-3：予算制約(3)　2.5 億円/年で改築するシナリオ」**が優位となったが、本市の最適な改築シナリオという意味では、管路計画等のその他計画を考慮したうえで選定しなければならない。

そこで、管路施設で具体的に検討されたシナリオを考慮したうえで、再検討（二次選定）を行うものとする。

管路施設シナリオとの組合せは以下のとおり設定した。

ケース 1：単純改築案（標準耐用年数）

ケース 2：現状想定予算額案（本市下水道事業経営戦略における投資額）

ケース 3：両施設最適案（管路施設、ポンプ場施設）

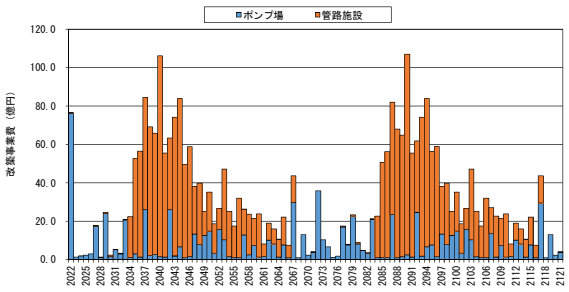
管路施設とポンプ場施設のシナリオ比較表を表 10.4.3 に示すが、両者の将来的なリスク動向のバランスが良い**「ケース 3」**を最適シナリオとして選定することとする。

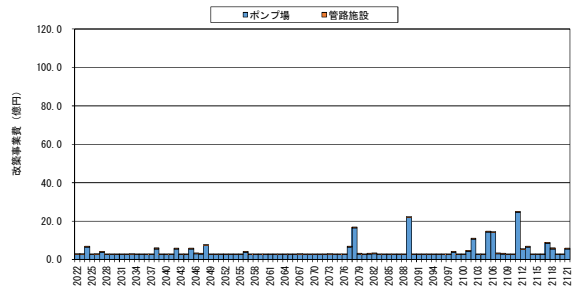
表 10.4.2　シナリオの評価結果（二次評価）

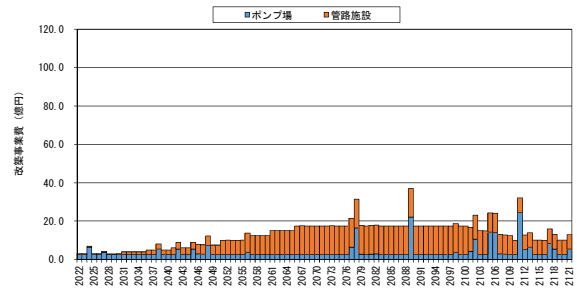
シナリオ名称	評価視点①【投資額】				評価視点②【リスク】				評価視点③【現実性】		一次評価	管路シナリオを考慮した評価（二次評価）	
	投資額（単年度）		投資額（総額）		度合		変動		実工事を考慮した場合の状況				
シナリオ①-1	不可能	×	不可能	×	良好	◎	良好	◎	非現実的	×	×	×	ケース1
シナリオ①-2	不可能	×	不可能	×	やや良好	○	横ばい	○	非現実的	×	×	－	－
シナリオ②-1	可能	○	可能	○	悪い	×	増加	×	現実的	○	×	－	－
シナリオ②-2	可能	○	可能	○	やや悪い	△	漸増	△	現実的	○	△	－	－
シナリオ②-3	可能	◎	可能	◎	やや良好	○	横ばい	○	現実的	○	◎	△ ○	ケース2 ケース3
シナリオ②-4	可能	○	可能	○	やや良好	○	横ばい	○	現実的	○	○	－	－
シナリオ②-5	可能（過剰）	△	可能（過剰）	△	良好	◎	漸減	◎	現実的	○	△	－	－

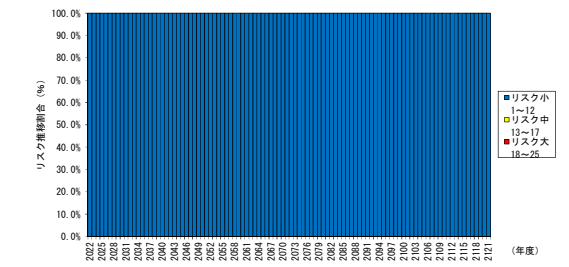
なお、他の計画で使用すべき予算に変更が生じた場合は、予算制約等を必要に応じて見直し、最適シナリオを再度設定し直すこととする。

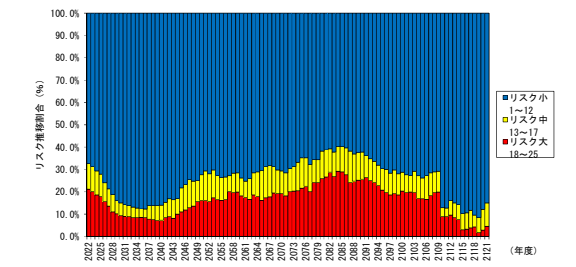
表 10.4.3　シナリオの比較（ポンプ場、管路施設）

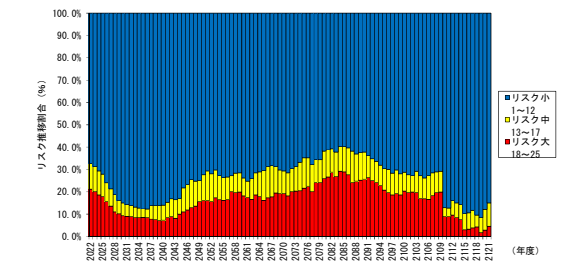
<table>
<tr><th colspan="2">種別</th><th>ケース 1【標準耐用年数（単純改築）】</th><th>ケース 2【予算制約 1（現状想定予算額）】</th><th>ケース 3【予算制約 2（両施設最適案）】</th></tr>
<tr><td rowspan="2">共通</td><td>投資額</td><td> 

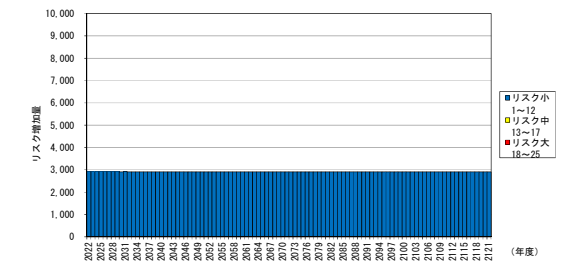
【条件】標準耐用年数で改築する。
・検討期間の総投資額が約 3,081 億円となり最も大きい。
（ポンプ場：約 817 億円/100 年間＋管路施設：約 2,264 億円/100 年間）
・投資額は平準化されておらず単年度で極めて大きなピークがある。（最大ピーク 2090 年：約 107 億円）</td><td> 

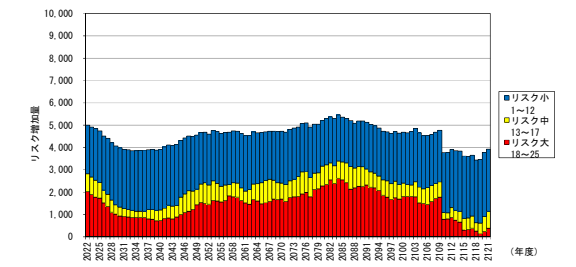
【条件】年間総投資額の上限を約 3.0 億円として平準化する。
（ポンプ場：約 2.5 億円/年＋管路施設：約 0.5 億円/年）
・検討期間の総投資額が約 436 億円となり最も小さい。
（ポンプ場：約 386 億円/100 年間＋管路施設：約 50 億円/100 年間）
・投資額は平準化されている。</td><td> 

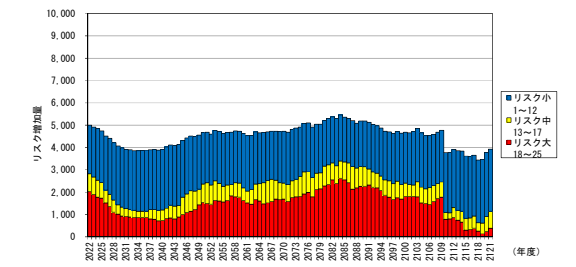
【条件】年間総投資額の上限を約 17.5 億円として平準化する。
（ポンプ場：約 2.5 億円/年＋管路施設：約 15 億円/年）
・検討期間の総投資額が約 1,318 億円となり小さい。
（ポンプ場：約 386 億円/100 年間＋管路施設：約 932 億円/100 年間）
・投資額は平準化されている。</td></tr>
<tr><td colspan="2">シナリオ①-1：単純改築(1)</td><td>シナリオ②-3：予算制約(3)</td><td>シナリオ②-3：予算制約(3)</td></tr>
<tr><td rowspan="6">施設（ポンプ場）</td><td>概要</td><td>標準耐用年数で改築を行うシナリオ</td><td>年間投資平均額を約2.5 億円/年とする。
（本市下水道事業経営戦略と同様）</td><td>年間投資平均額を約2.5 億円/年とする。
（本市下水道事業経営戦略と同様）</td></tr>
<tr><td>投資額</td><td>・総投資額が最も大きい。（約 817 億円/100 年間）
・投資額は平準化されておらず単年度で極めて大きなピークがある。（最大ピーク 2022 年：約 76.2 億円）
・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.9 億円/年（更新費用÷標準耐用年数）を見込む。
年当たり投資額は、約 8.2 億円/年。</td><td>・総投資額はやや小さい。（約 386 億円/100 年間）
・投資額は一部突出（約 4～25 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。
・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。
年当たり投資額は、約 3.9 億円/年。</td><td>・総投資額はやや小さい。（約 386 億円/100 年間）
・投資額は一部突出（約 4～25 億円の改築ユニットやポンプ場全体の建替え）しているが、それ以外は概ね平準化されている。
・事後保全設備費用は年当たり費用として約 0.5 億円/年（更新費用÷目標耐用年数）を見込む。
年当たり投資額は、約 3.9 億円/年。</td></tr>
<tr><td>リスク推移割合</td><td> 

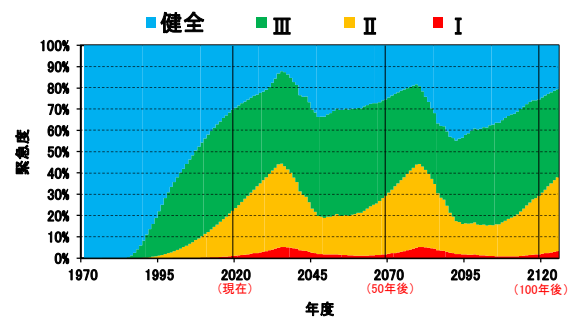
・リスクは全体を通して低い値で推移している。
（100 年間リスク大の平均値：0%）</td><td> 

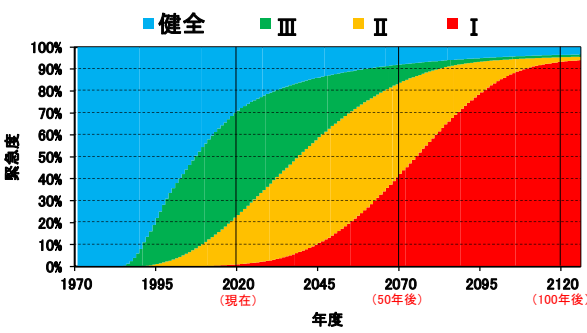
・リスクの傾向は概ね一定の割合で推移しており、リスク大の割合は約 15%程度に抑えられている。
（100 年間リスク大の平均値：16.3%）</td><td> 

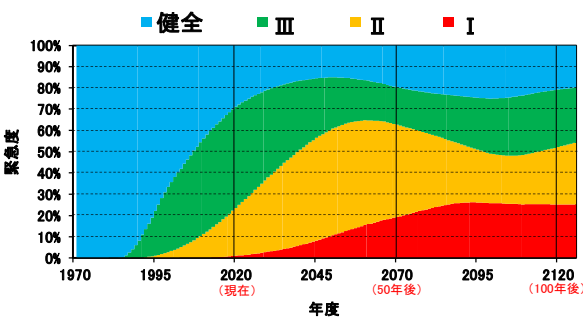
・リスクの傾向は概ね一定の割合で推移しており、リスク大の割合は約 15%程度に抑えられている。
（100 年間リスク大の平均値：16.3%）</td></tr>
<tr><td>リスク増加量</td><td> 

・リスクは低い値を維持している。</td><td> 

・シナリオ①-1 と比べてリスク値が増加するが、目立ったピークは見られない。</td><td> 

・シナリオ①-1 と比べてリスク値が増加するが、目立ったピークは見られない。</td></tr>
<tr><td>評価</td><td>各機器を標準耐用年数で全て更新する案となっており、リスク値は低い値を維持しているが、投資額の変動及びピークを考慮すると現実的ではない。
×</td><td>将来に渡り平均的なリスク割合となり、リスク大の割合を約 15%程度に抑えられており、投資額も平準化されている。
◎</td><td>将来に渡り平均的なリスク割合となり、リスク大の割合を約 15%程度に抑えられており、投資額も平準化されている。
◎</td></tr>
<tr><td colspan="2">シナリオ①-1（単純改築）</td><td>シナリオ⑤-1</td><td>シナリオ④-2</td></tr>
<tr><td rowspan="6">管路</td><td>概要</td><td>標準耐用年数で改築を行う</td><td>年間投資額上限を 0.5 億円/年とする。（本市下水道事業経営戦略と同様）</td><td>年間投資額上限を 15 億円/年とする。（本市下水道事業経営戦を基に 2022～2030 年までは 0.5 億円/年で固定）</td></tr>
<tr><td>投資額</td><td>・検討期間の総投資額は最も大きい。（約 2,264 億円/100 年間）
・投資額は平準化されておらず単年度で極めて大きなピークがある。（最大ピーク 2090 年：約 105 億円）</td><td>・検討期間の総投資額は小さい。（約 50 億円/100 年間）
・投資額は平準化されており、0.5 億円/年に抑えられている。</td><td>・検討期間の総投資額はやや大きい。（約 932 億円/100 年間）
・投資額は平準化されており、2050 年までは 5 億円/年以下に抑えられている。</td></tr>
<tr><td>健全度推移</td><td> 

・緊急度Ⅰ，Ⅱの割合が最大で約 44%、Ⅰのみ最大で約 5%まで増加する。
（緊急度Ⅰ，Ⅱの平均割合：27%）</td><td> 

・緊急度Ⅰ，Ⅱの割合が最大で約 95%、Ⅰのみ最大で約 94%まで増加する。
（緊急度Ⅰ，Ⅱの平均割合：76%）</td><td> 

・緊急度Ⅰ，Ⅱの割合が最大で約 65%、Ⅰのみ最大で約 25%まで増加する。
（緊急度Ⅰ，Ⅱの平均割合：53%）</td></tr>
<tr><td>評価</td><td>緊急度Ⅰ，Ⅱの平均割合は低い値を維持しているが、投資額は非常に大きく、変動も大きいため、非現実的である。
×</td><td>投資額は 0.5 億円/年に抑えられているが、緊急度Ⅰ，Ⅱの割合が増加し、特に緊急度Ⅰの割合は 94%にまで到達し、長期的にリスクが極めて高い傾向となる。
△</td><td>投資額はケース 2 に比べて大きくなるが、緊急度Ⅰ割合が 25%程度まで下がる。また、長期的な緊急度Ⅰ、Ⅱの割合も抑えられている。
○</td></tr>
<tr><td colspan="2">総合評価</td><td>標準耐用年数で改築することでリスク値が低い値を維持することができるが、施設・管路共に総投資額や単年度当たりの投資額が非常に大きくなるため、現実的ではない。
×</td><td>施設側はリスク大の平均割合を 15%程度に抑えられており、投資額も下水道事業経営戦における予算を維持している。一方管路側では、年間投資額を 0.5 億円/年とすると、緊急度Ⅰの割合が 94%まで増加し、長期的にリスク値が極めて高くなる傾向となり、現実的ではない。
△</td><td>施設側はリスク大の平均割合を 15%程度に抑えられており、投資額も下水道事業経営戦における予算を維持している。一方、管路側は、投資額がケース 2 と比べて大きくなるが、長期的にリスクを抑えられていることから、現実的である。
○</td></tr>
</table>

注）緊急度Ⅰの状態でも、下水道施設が利用不可能なわけではない。